R.O.D
REHABILITATION

漫画 藤ちょこ Comic by Fuzichoco

原作 倉田英之 Story by Hideyuki Kurata

Copyright © 201[illegible], Fuzichoco, Hideyuki Kurata STUDIO ORPHEE,
SHUEISHA Inc. All rights reserved.

R.O.D REHABILITATION logo [illegible]
[illegible] designed by Noriyuki [illegible] STUDIO.
Yomiko and other characters are based [illegible]
of Taraku Uon STUDIO ORPHEE.
Biblopolis, [illegible] and all arts [illegible] designed
by Noriyuki [illegible] STUDIO.
[illegible] written [illegible] Ya[illegible]
Management [illegible] Hitoshi Nagai STUDIO ORPHEE.
Writer is Masahiro Kurai.

[illegible] SHUEISHA Inc. Editted by Hiroshi Takahashi
SuperDash [illegible] Superdash Bunko SHUEISHA Inc.

Cooperation with Yuki Design and Showa Bright Inc.
This Book is printed by Toppan Printing Company Limited.
Printed in Japan.

READ OR DIE R.O.D REHABILITATION

漫画 藤ちょこ Fuzichoco

原作 倉田英之

集英社

9784087825183

1920979008380

ISBN978-4-08-782518-3

C0979 ¥838E

定価 本体838円十税

ネットワークの普及、電子出版への完全移行によって、本が終焉を迎えたその時——!!

時代に背を向けた愛書狂たちが作り上げた独立国家"愛書都市（ビブリオポリス）"に、

読むことに魅せられた女…紙使いの読魅子（ヨミコ）が現れた!!

唯一に残された本を一冊残らず貪り読むために、

愛書都市の地下層に秘蔵された稀覯本を狙う読魅子。

愛書狂たちとの激闘の末に都市最深部8階全てのフロアを制覇した

読魅子が最後に読んだ本とは？

文系アクションの金字塔として名高い"R.O.D"の最新シリーズとして

鬼才・倉田英之が書き下ろした原作を若手最重要絵師・藤ちょこがコミック化!!

R.O.D

READ OR DIE REHABILITATION

漫画
藤ちょこ Comic by Fuzichoco

+

原作
倉田英之 Story by Hideyuki Kurata
スタジオオルフェ STUDIO ORPHEE

SUPERDASH & GO!

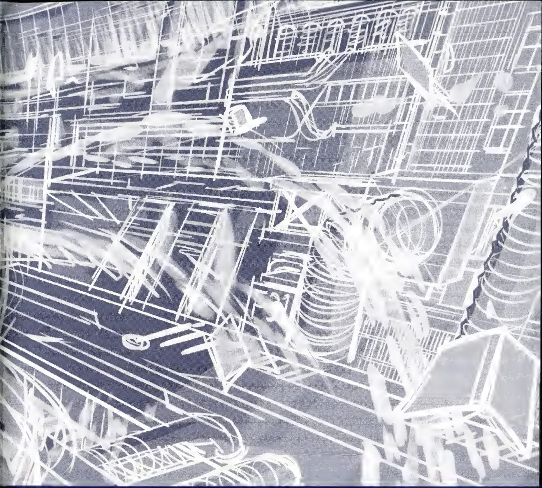
READ OR DI
R.O.D
REHABILITATIO

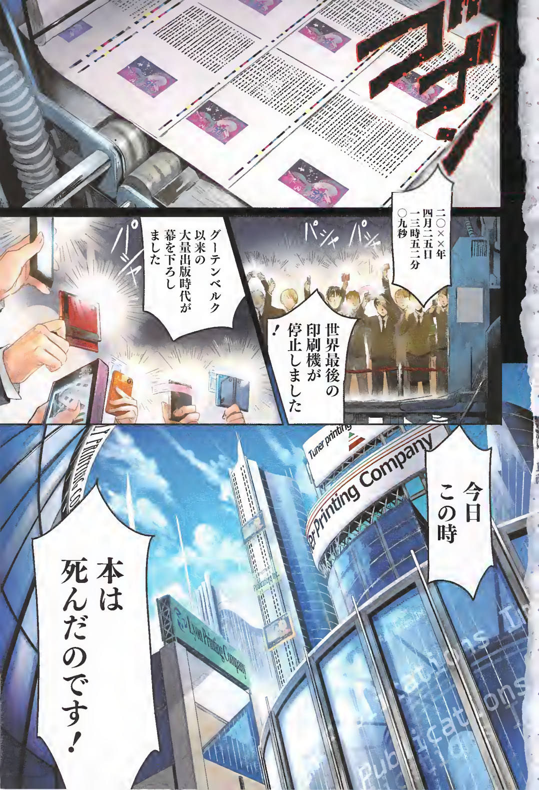
藤ちょ
Com
Fuzichoco

+

倉田英之

◆
集英社



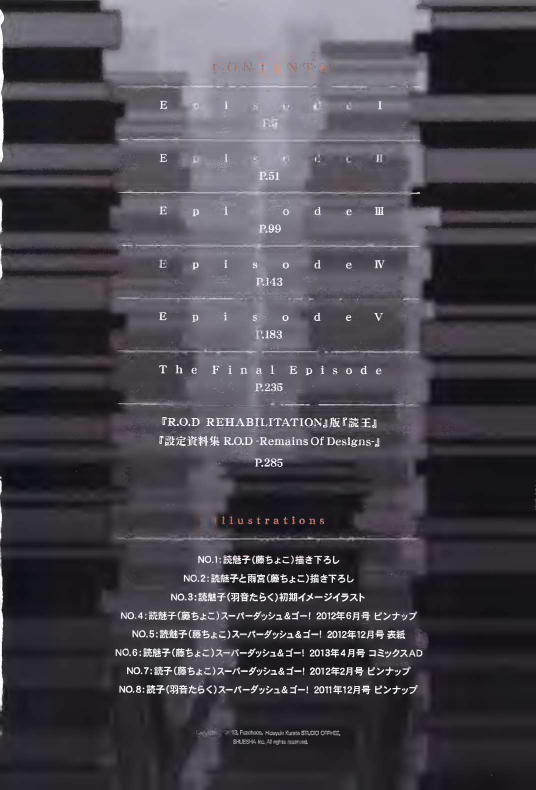

二〇××年 四月二五日 一三時五二分 〇九秒
パシャ パシャ
世界最後の 印刷機が 停止しました！
パシャ
グーテンベルク 以来の 大量出版時代が 幕を下ろしました
Tuner printing
Printing Company
Lyon Printing Company
Publications Inc.
今日 この時
本は 死んだのです！

R.O.D

READ OR DIE

REHABILITATION

Episode I



CONTENTS

Episode I
P.5

Episode II
P.51

Episode III
P.99

Episode IV
P.143

Episode V
P.183

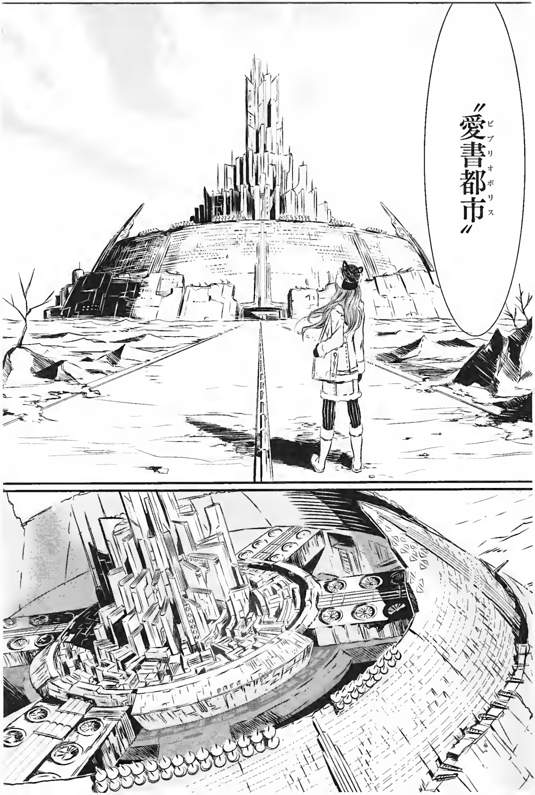
The Final Episode
P.235

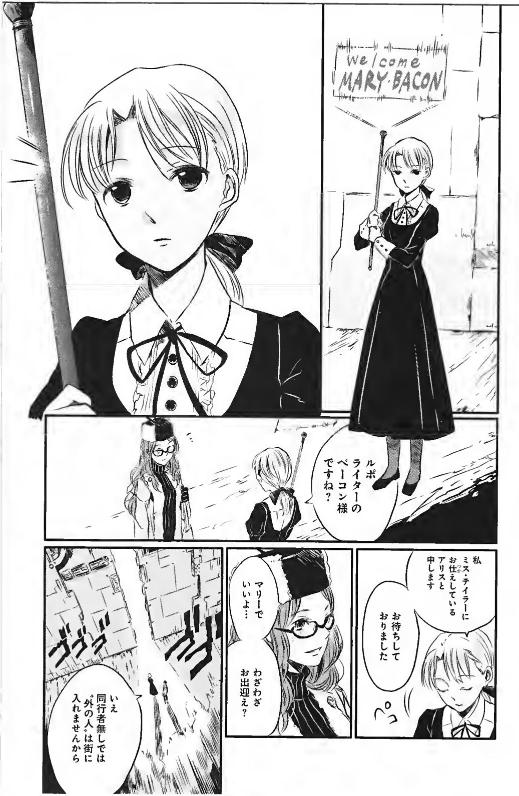
『R.O.D REHABILITATION』版『読王』
『設定資料集 R.O.D -Remains Of Designs-』
P.285

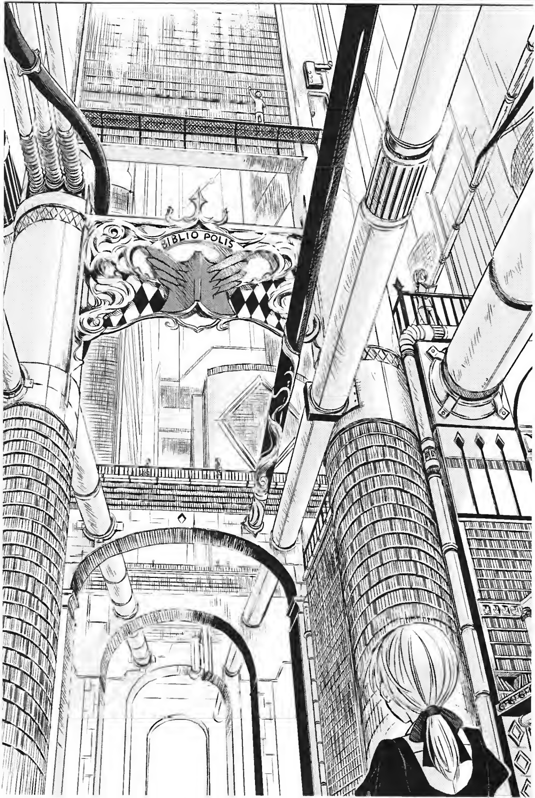
Illustrations

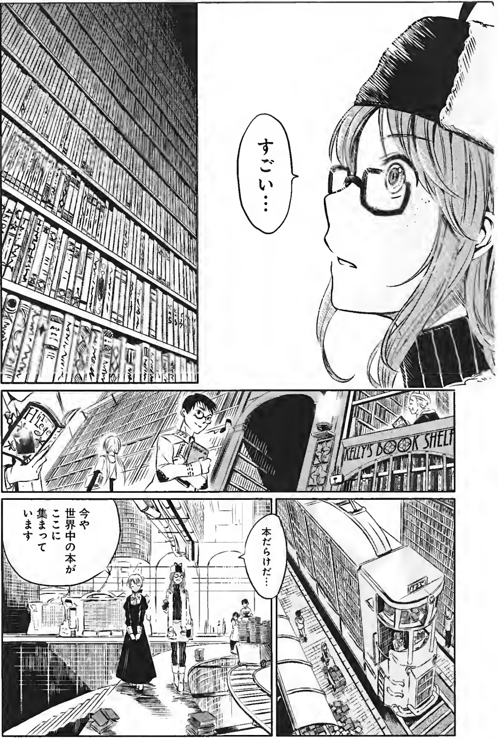
NO.1：読魅子（藤ちょこ）描き下ろし
NO.2：読魅子と雨宮（藤ちょこ）描き下ろし
NO.3：読魅子（羽音たらく）初期イメージイラスト
NO.4：読魅子（藤ちょこ）スーパーダッシュ＆ゴー！ 2012年6月号 ピンナップ
NO.5：読魅子（藤ちょこ）スーパーダッシュ＆ゴー！ 2012年12月号 表紙
NO.6：読魅子（藤ちょこ）スーパーダッシュ＆ゴー！ 2013年4月号 コミックスAD
NO.7：読子（藤ちょこ）スーパーダッシュ＆ゴー！ 2012年2月号 ピンナップ
NO.8：読子（羽音たらく）スーパーダッシュ＆ゴー！ 2011年12月号 ピンナップ

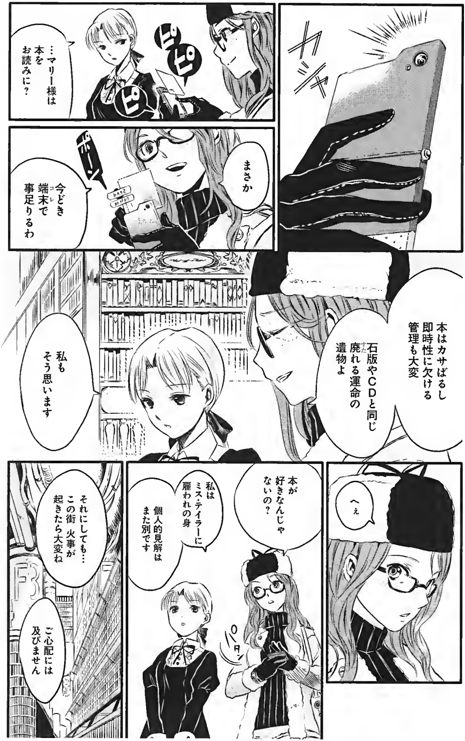
Copyright © 2013, Fuzichoco, Hideyuki Kurata STUDIO ORPHEE,
SHUEISHA Inc. All rights reserved.

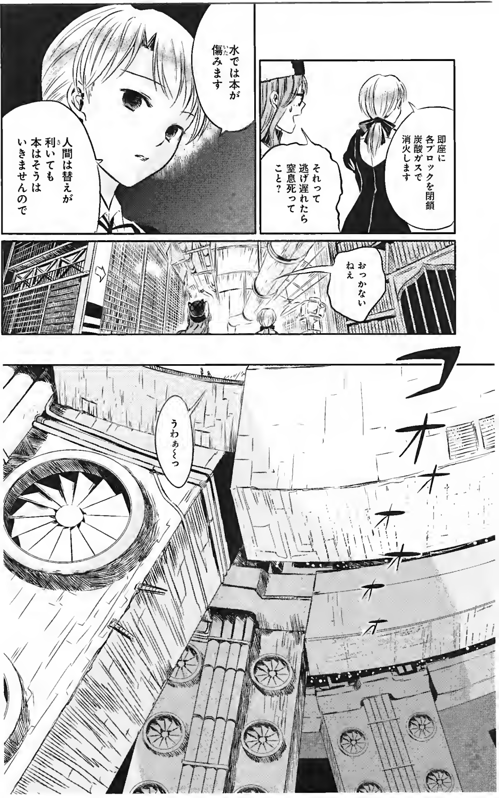

〃愛書都市（ビブリオポリス）〃

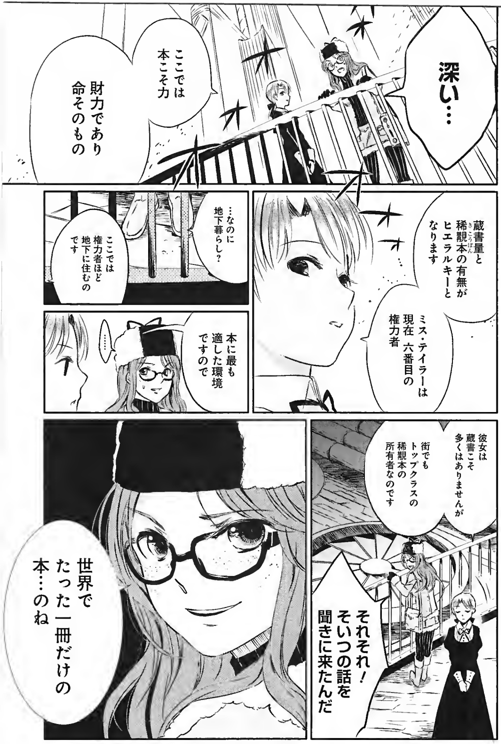

welcome
MARY·BACON
ルポライターのベーコン様ですね？
私 ミス・テイラーにお仕えしているアリスと申します
お待ちしておりました
ペコ
マリーでいいよ…
わざわざお出迎え？
ゴゴゴ
ゴゴ
いえ 同行者無しでは〝外の人〟は街に入れませんから

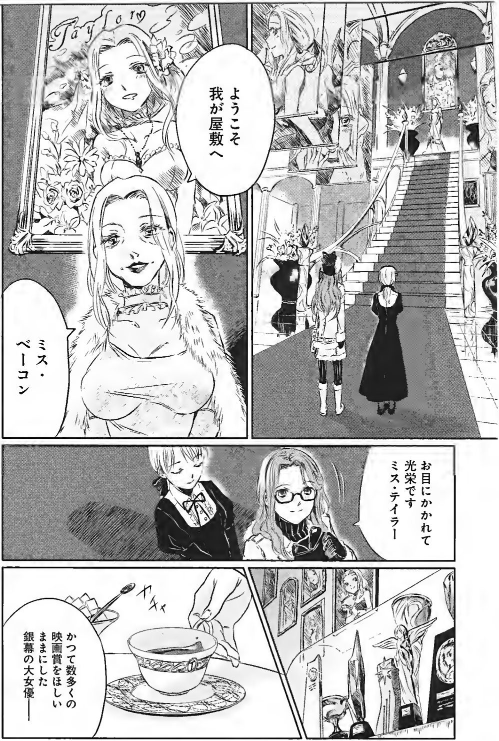

BIBLIO POLIS

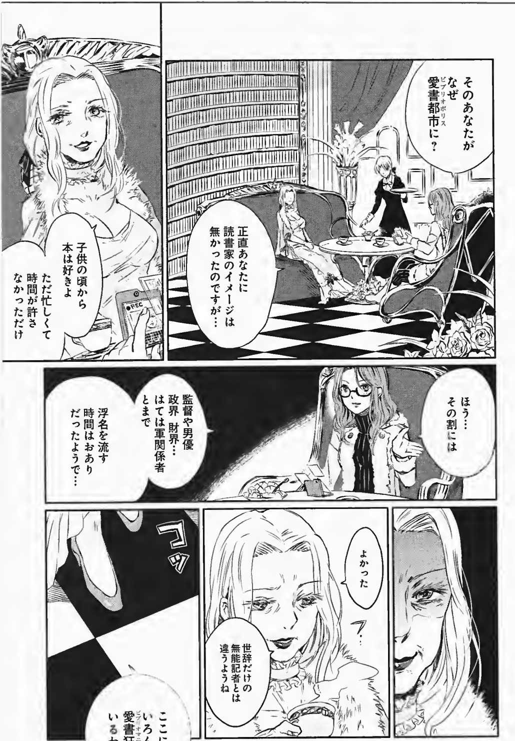

すごい…
KELLY'S BOOK SHEL
本だらけだ…
今や世界中の本がここに集まっています

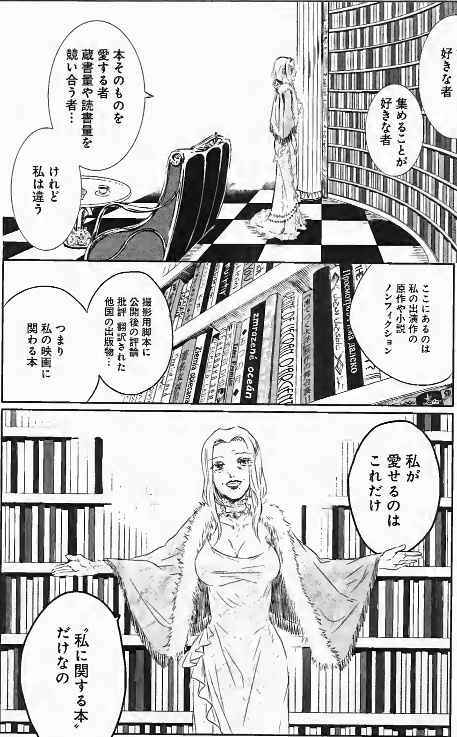

カシャ
ピ
ピ
ピ
…マリー様は本をお読みに？
まさか
ポーン
今どき端末（コレ）で事足りるわ
本はカサばるし 即時性に欠ける 管理も大変
石版やCDと同じ 廃（すた）れる運命の遺物よ
私もそう思います
へぇ
本が好きなんじゃないの？
私はミス・テイラーに雇われの身
個人的見解はまた別です
パタン
それにしても… この街 火事が起きたら大変ね
ご心配には及びません

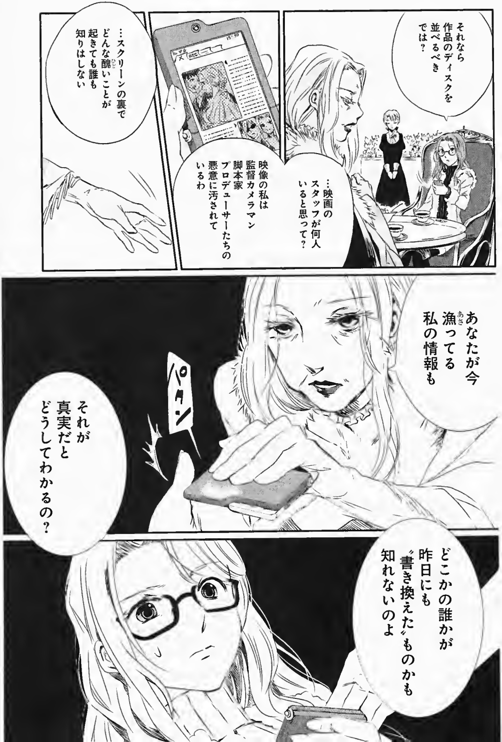

即座に各ブロックを閉鎖炭酸ガスで消火します
それって逃げ遅れたら窒息死ってこと？
水では本が傷みます
人間は替えが利いても本はそうはいきませんので
おっかないねぇ
コオオオオオオ
うわぁ〜っ

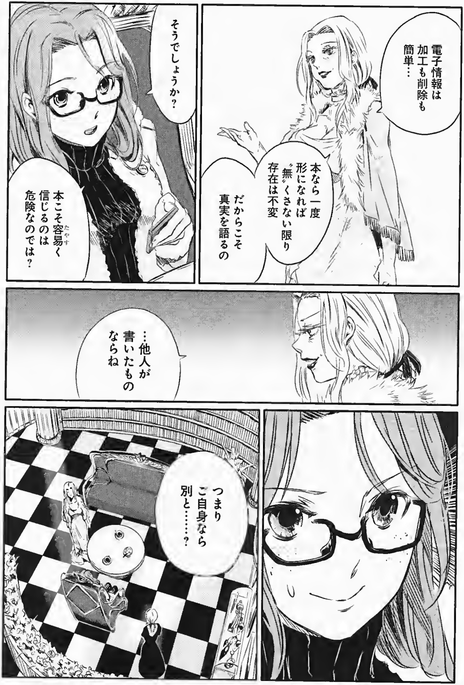

深い・・・
ここでは本こそ力
財力であり命そのもの
蔵書量と稀覯本の有無がヒエラルキーとなります
ミス・テイラーは現在 六番目の権力者
…なのに地下暮らし？
ここでは権力者ほど地下に住むのです
本に最も適した環境ですので
……
彼女は蔵書こそ多くはありませんが街でもトップクラスの稀覯本の所有者なのです
それそれ！ そいつの話を聞きに来たんだ
世界でたった一冊だけの本…のね

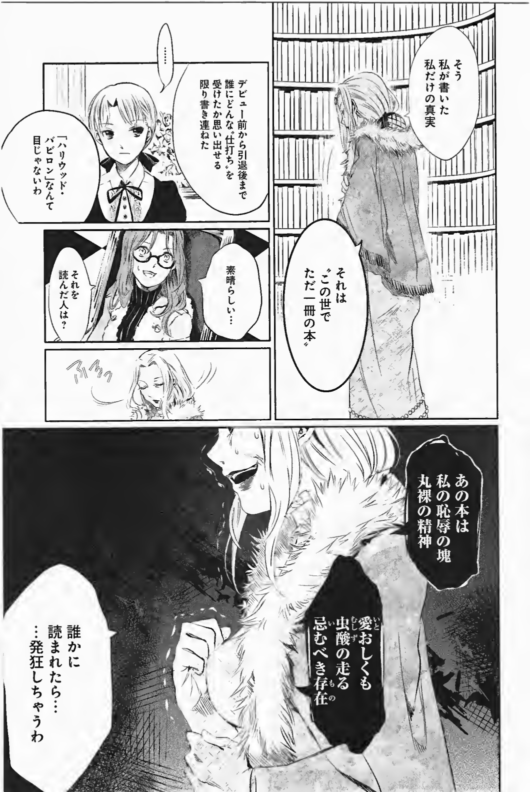

Taylor♡
ようこそ
我が屋敷へ
ミス・
ベーコン
お目にかかれて
光栄です
ミス・テイラー
カチャ
かつて数多くの
映画賞をほしい
ままにした
銀幕の大女優——

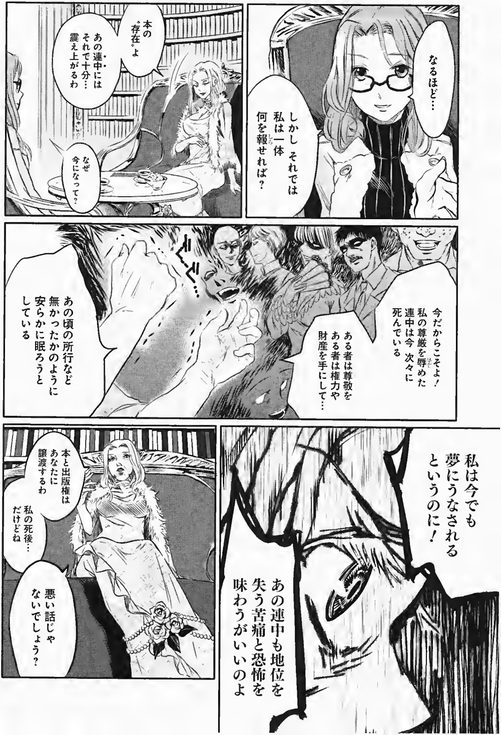

そのあなたがなぜ愛書都市（ビブリオポリス）に？
正直あなたに読書家のイメージは無かったのですが…
●REC
子供の頃から本は好きよ ただ忙しくて時間が許さなかっただけ
ほう…その割には
監督や男優 政界 財界… はては軍関係者とまで
浮名を流す時間はおありだったようで…
よかった
フ…
世辞だけの無能記者とは違うようね
コツ
ここにはいろんな愛書狂（ビブリオマニア）がいるわ

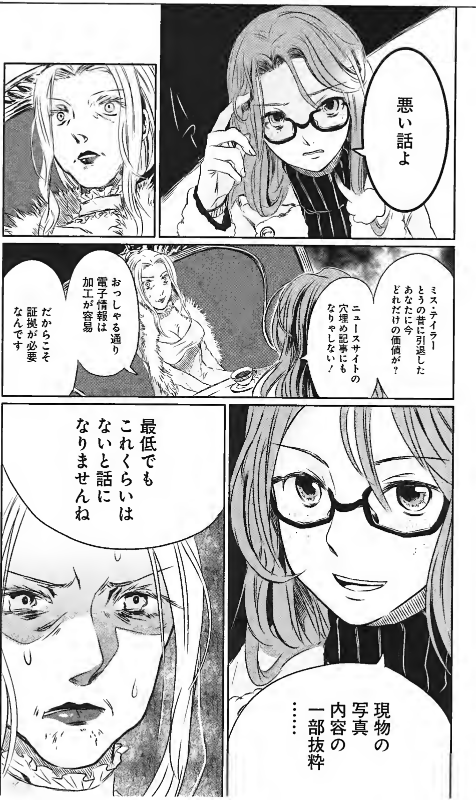

読むことが好きな者
集めることが好きな者
本そのものを愛する者 蔵書量や読書量を競い合う者…
けれど私は違う
ここにあるのは私の出演作の原作や小説ノンフィクション
撮影用脚本に公開後の評論 批評 翻訳された他国の出版物…
つまり私の映画に関わる本
Ziemia obiecana
zmrazené
oceán
私が愛せるのはこれだけ
〝私に関する本〟だけなの

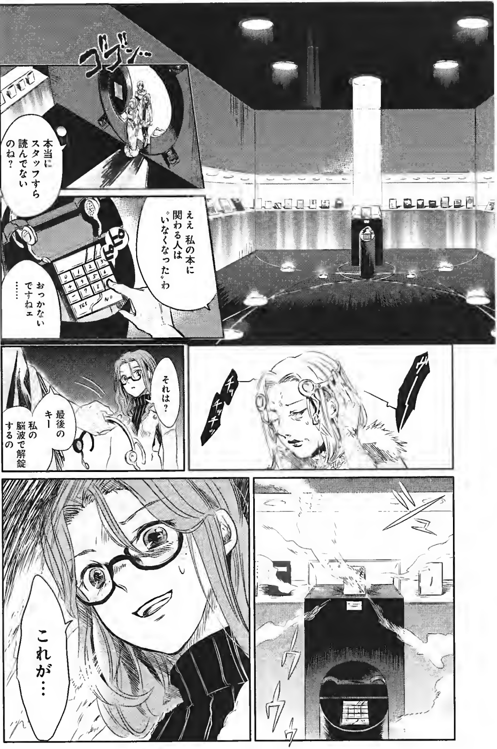

それなら作品のディスクを並べるべきでは？
…映画のスタッフが何人いると思って？
映像の私は監督カメラマン脚本家プロデューサーたちの悪意に汚されているわ
REC
…スクリーンの裏でどんな醜（ひど）いことが起きても誰も知りはしない
あなたが今漁（あさ）ってる私の情報も
パタン
それが真実だとどうしてわかるの？
どこかの誰かが昨日にも〝書き換えた〟ものかも知れないのよ

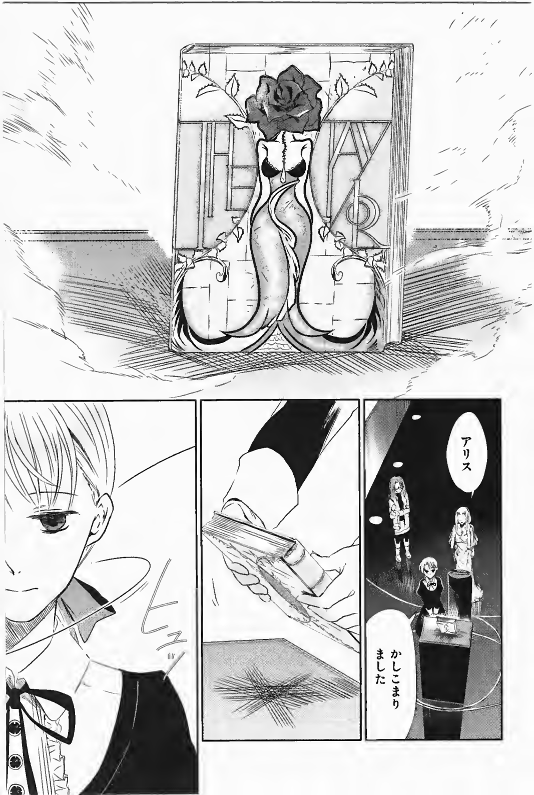

電子情報は加工も削除も簡単…
本なら一度形になれば〝無〟くさない限り存在は不変
だからこそ真実を語るの
そうでしょうか？
本こそ容易く（たやすく）信じるのは危険なのでは？
…他人が書いたものならね
つまりご自身なら別と……？

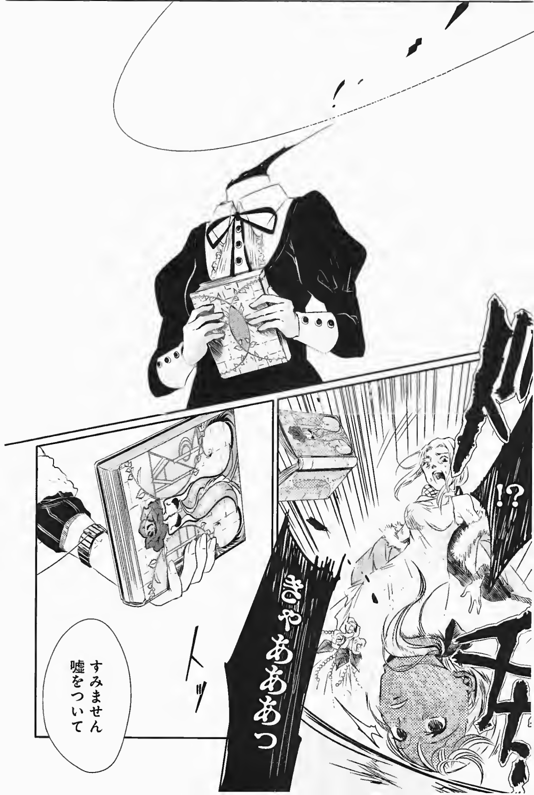

そう 私が書いた 私だけの真実
それは 〝この世で ただ一冊の本〟
……
デビュー前から引退後まで 誰にどんな〝仕打ち〟を 受けたか思い出せる 限り書き連ねた
「ハリウッド・バビロン」なんて 目じゃないわ
素晴らしい…
それを 読んだ人は?
ふふっ
あの本は 私の恥辱の塊 丸裸の精神
愛（いと）おしくも 虫酸（むしず）の走る 忌（い）むべき存在（もの）
誰かに 読まれたら… …発狂しちゃうわ

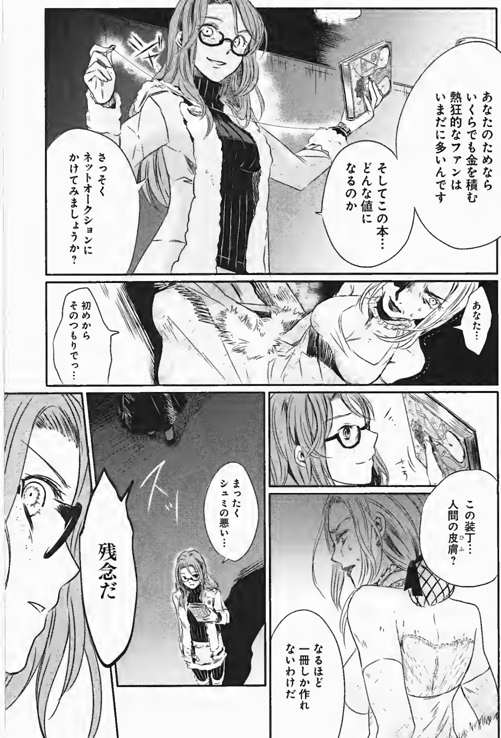

なるほど…
しかし それでは 私は一体 何を報せれば？
本の〝存在〟よ
あの連中には それで十分… 震え上がるわ
なぜ 今になって？
ぐぐ…
今だからこそよ！ 私の尊厳を辱めた 連中は今 次々に 死んでいる
ある者は尊敬を ある者は権力や 財産を手にして…
あの頃の所行など 無かったかのように 安らかに眠ろうと している
私は今でも 夢にうなされる というのに！
あの連中も地位を 失う苦痛と恐怖を 味わうがいいのよ
本と出版権は あなたに 譲渡するわ
私の死後… だけどね
悪い話じゃ ないでしょう？

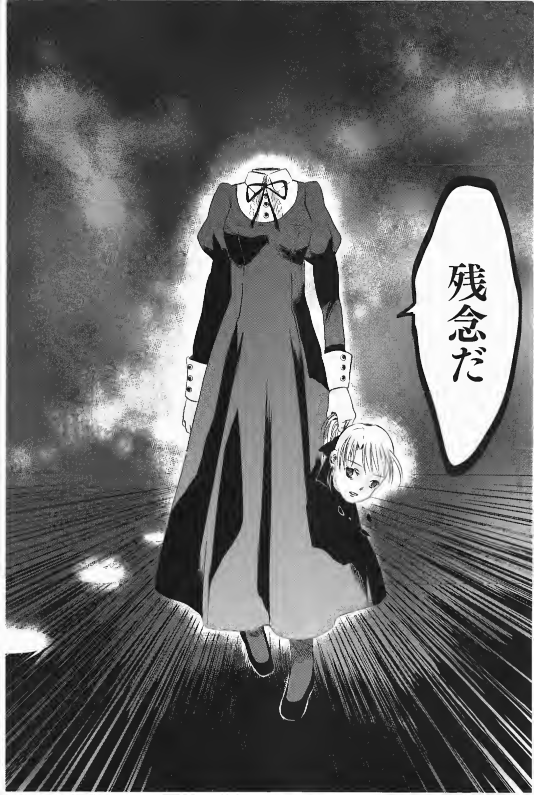

悪い話よ
ミス・テイラー
とうの昔に引退した
あなたに今
どれだけの価値が？
ニュースサイトの
穴埋め記事にも
なりゃしない！
おっしゃる通り
電子情報は
加工が容易
だからこそ
証拠が必要
なんです
現物の
写真
内容の
一部抜粋
……
最低でも
これくらいは
ないと話に
なりませんね

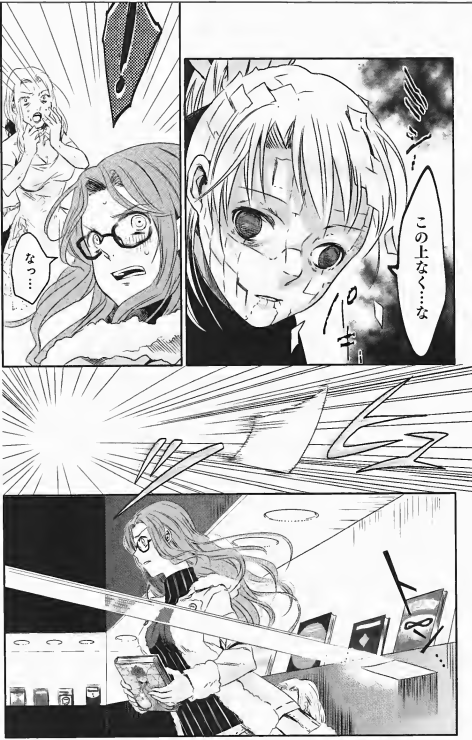

ゴゴン…
本当にスタッフすら読んでないのね？
ええ 私の本に関わる人は〝いなくなった〟わ
ピッ
おっかないですねェ……
YES
NO
ヴー
チッ チッチッ
それは？
最後のキー 私の脳波で解錠するの
ウウウ
これが…

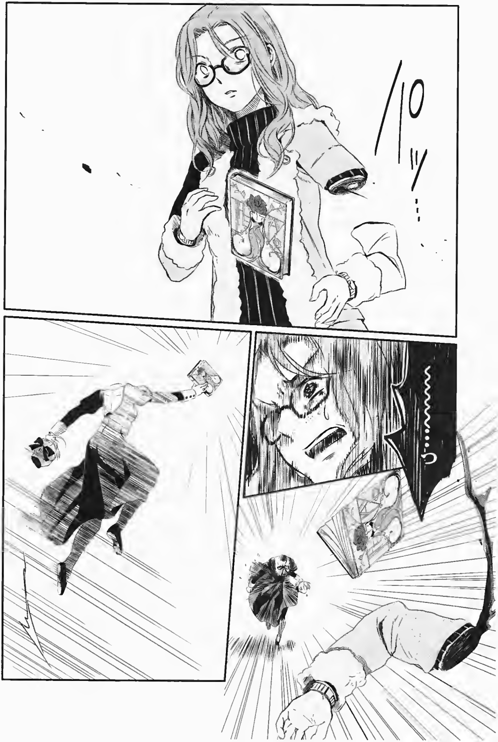

アリス
かしこまりました
ヒュ

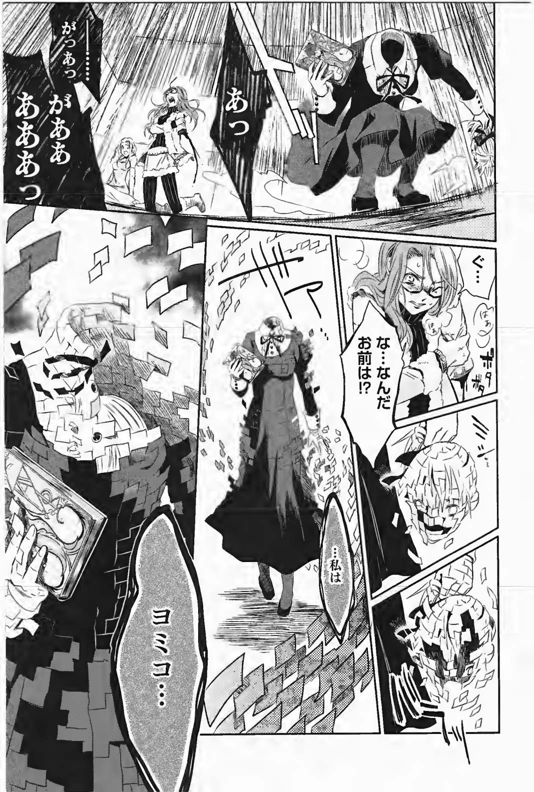

!?
きゃあああっ
トッ
すみません
嘘をついて

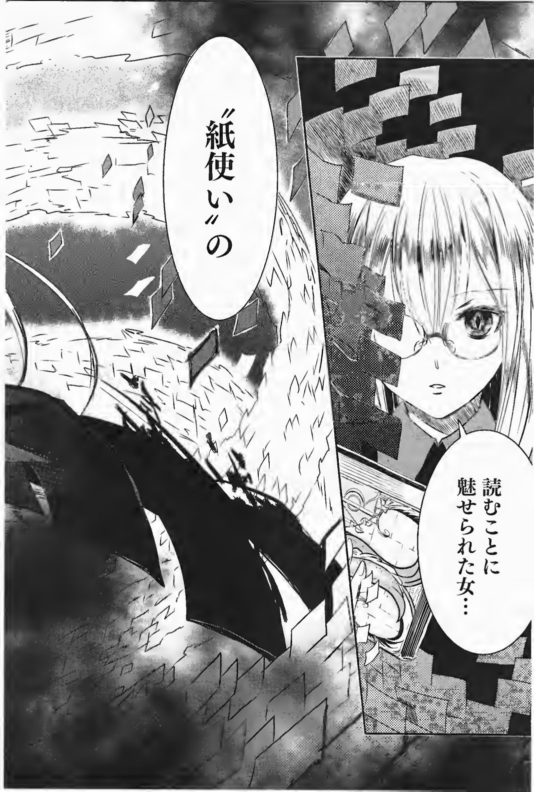

あなたのためなら
いくらでも金を積む
熱狂的なファンは
いまだに多いんです
そしてこの本…
どんな値に
なるのか
さっそく
ネットオークションに
かけてみましょうか？
あなた…
初めから
そのつもりでっ…
さっ
この装丁…
人間の皮膚？
なるほど
一冊しか作れ
ないわけだ
まったく
シュミの悪い…
スッ
残念だ

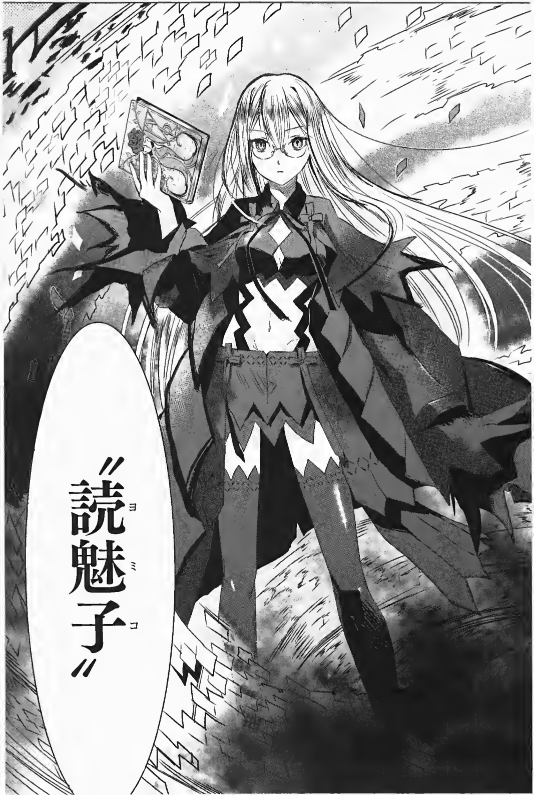

残念だ

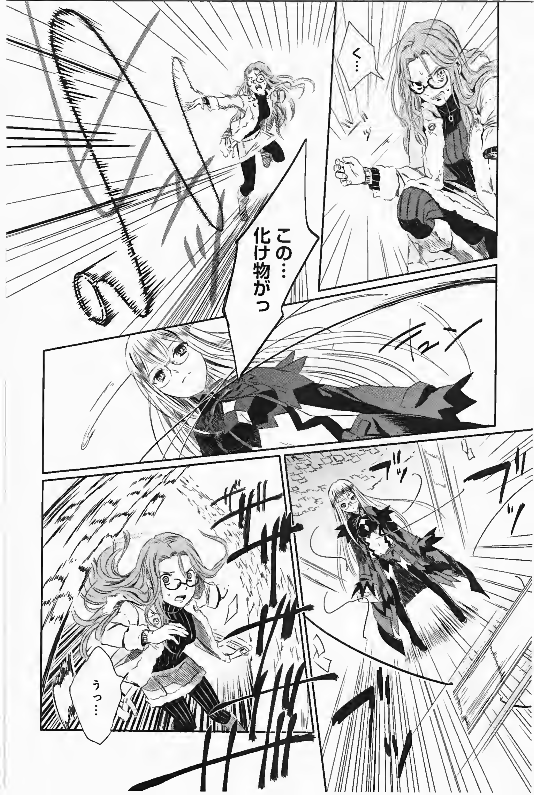

ミシ…
パキ
この上なく…な
！
なっ…
ヒュ
ッ
…

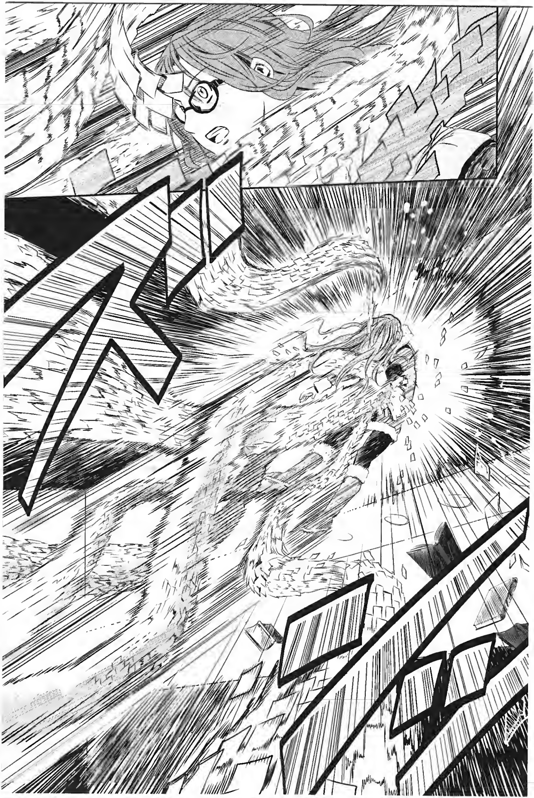

ハッ…
～～～……っ

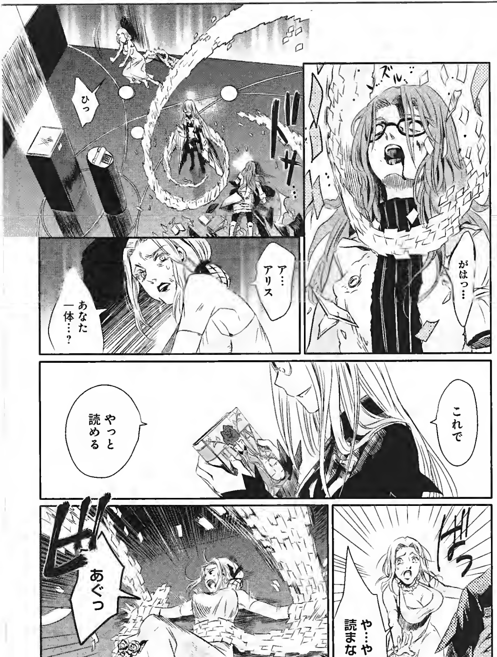

あっ
――……
がっあっ
があああああっ
ぐ…
はぁ はぁ
ポタ ポタ
な…なんだ お前は!?
ミシッ
ギャア…
…私は
ヨミコ…

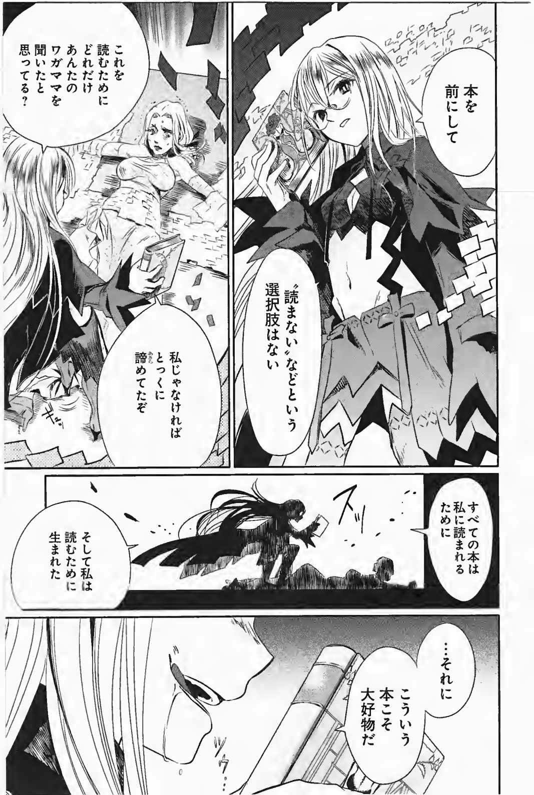

〝紙使い〟の
読むことに
魅せられた女…

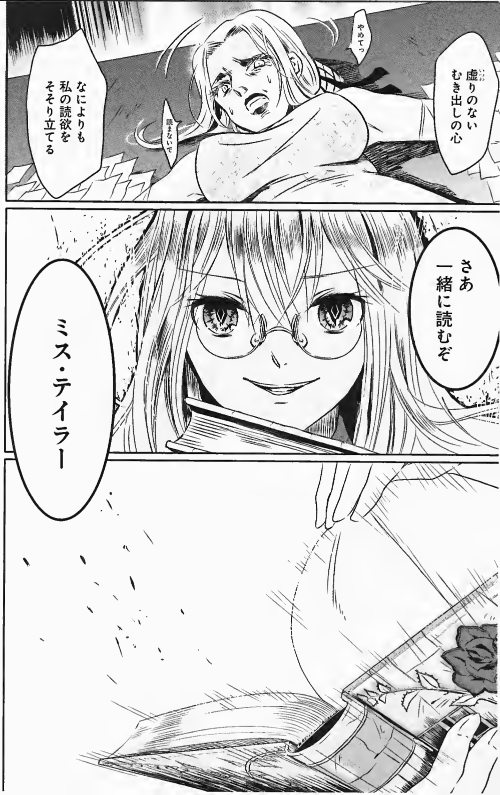

〃読魅子（ヨミコ）〃

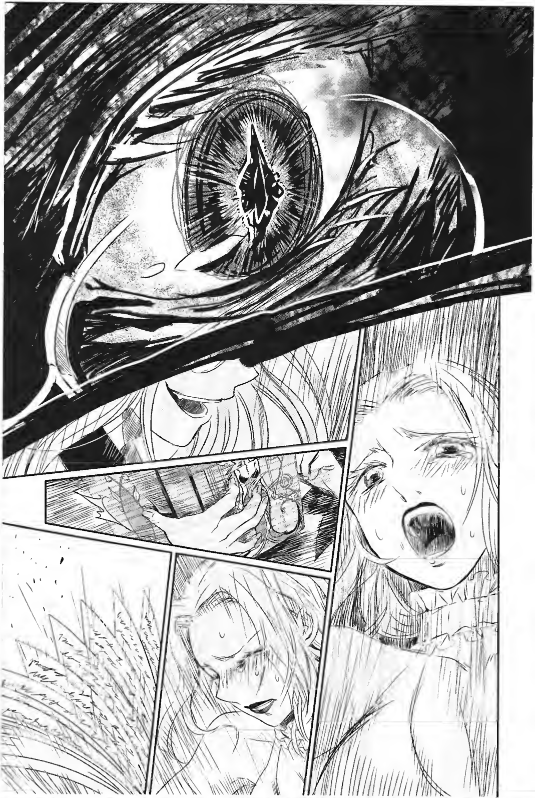

く…
ジッ
この…化け物がっ
キュン
ブッ
ブツ
ザ
うっ…
ブツ

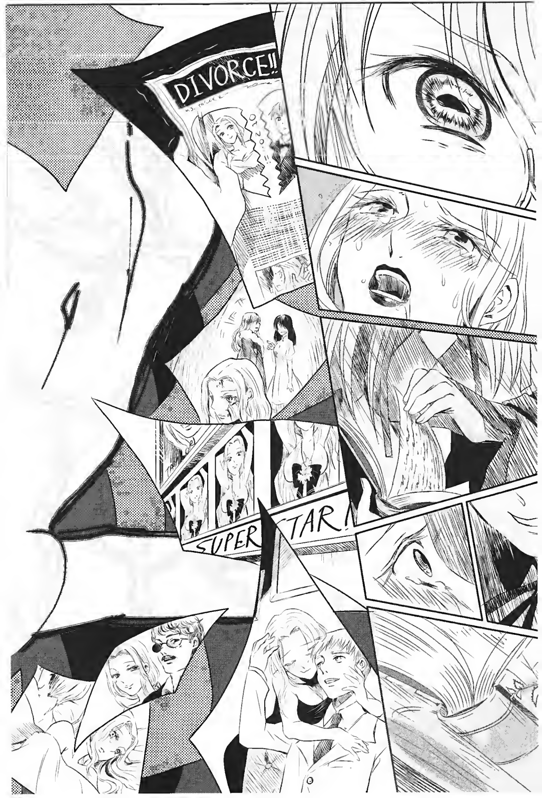


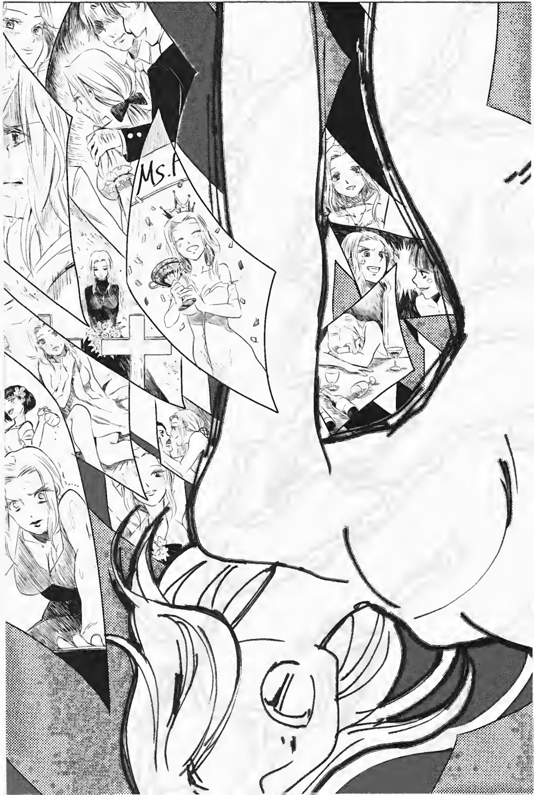

ひっ
ドドサ…
ズル…
がはっ…
ア…アリス
あなた一体…？
これで
やっと読める
ばっ
や…やめて読まないで！
ビ!!
あぐっ
ィィッ

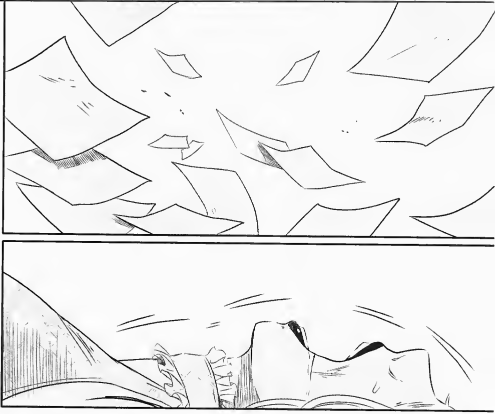

本を前にして
〝読まない〟などという選択肢はない
これを読むためにどれだけあんたのワガママを聞いたと思ってる？
私じゃなければとっくに諦めてたぞ
ギュッ
すべての本は私に読まれるために
ズッ
そして私は読むために生まれた
…それに
こういう本こそ大好物だ
ゾク…

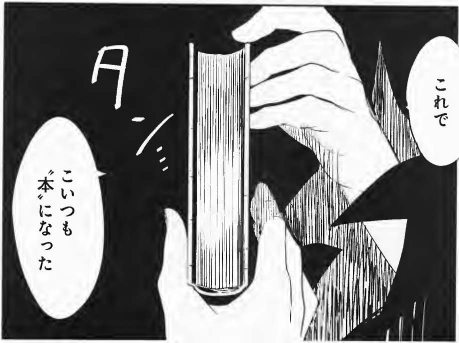

虚（いつわ）りのない
むき出しの心
やめてっ
読まないで
なによりも
私の読欲を
そそり立てる
さあ
一緒に読むぞ
ミス・テイラー

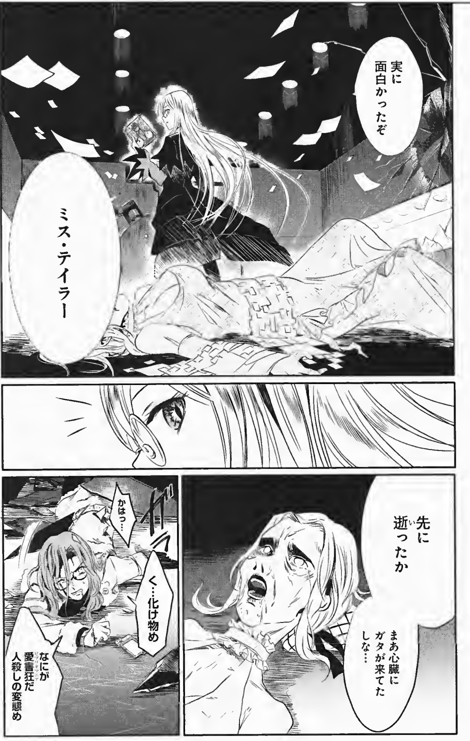


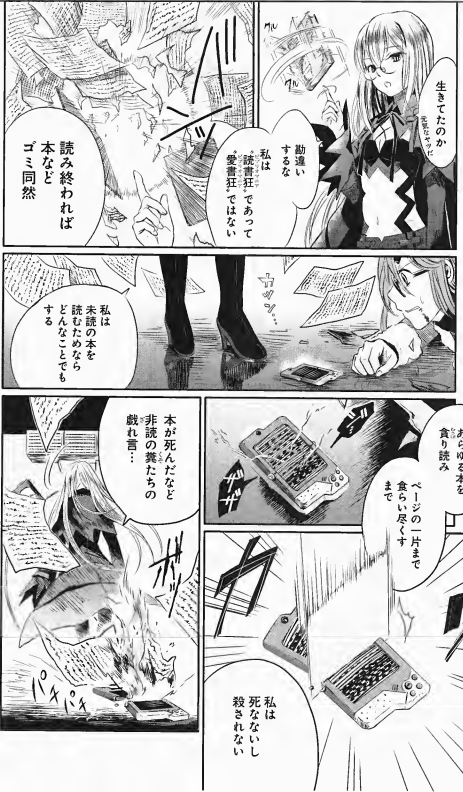

DIVORCE!!
OI NO..!!
SUPER STAR!

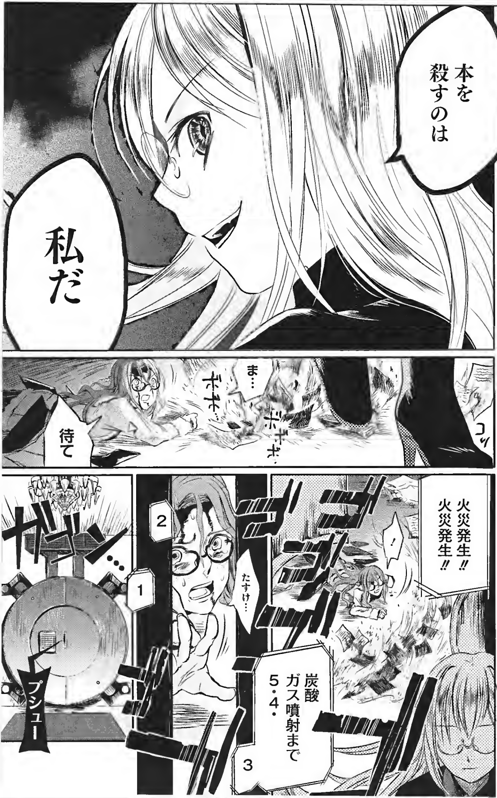

Ms.F

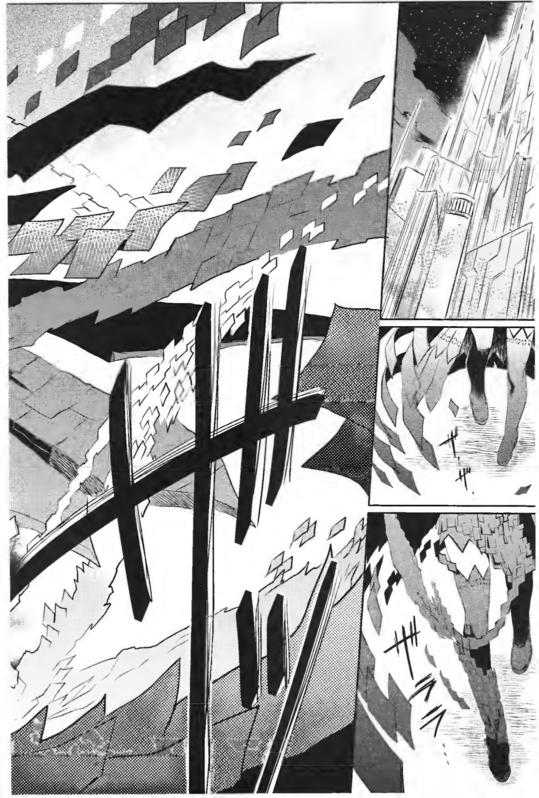


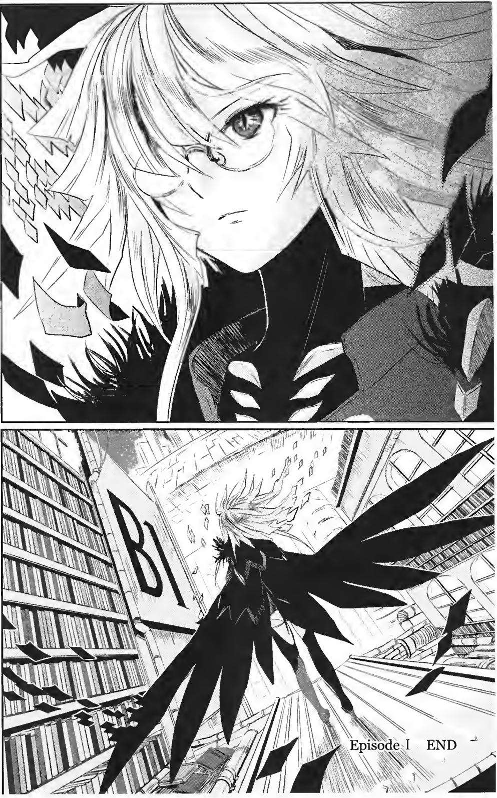

これで
タン…
こいつも〝本〟になった

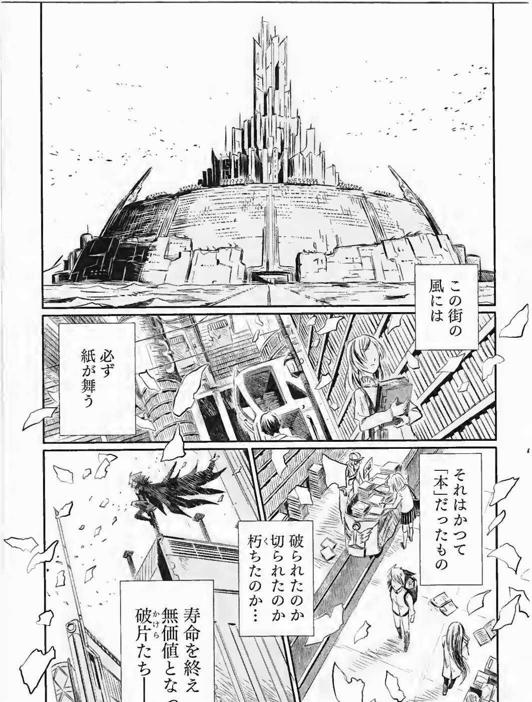

実に面白かったぞ
ミス・テイラー
先に逝（い）ったか
まあ心臓にガタが来てたしな…
かはっ…
く…化け物め
なにが愛書狂（ビブリオマニア）だ人殺しの変態め


グル
グル
生きてたのか
元気なヤツだ
勘違いするな
私は〝読書狂（ビブリオマニア）〟であって〝愛書狂（ビブリオマニア）〟ではない
バ
ン
読み終われば本などゴミ同然
カツン…
私は未読の本を読むためならどんなことでもする
あらゆる本を貪（むさぼ）り読み
ギギ
ページの一片まで食らい尽くすまで
私は死なないし殺されない
本が死んだなど非読の糞（くそ）たちの戯（ざ）れ言…
ボッ
パチパチ

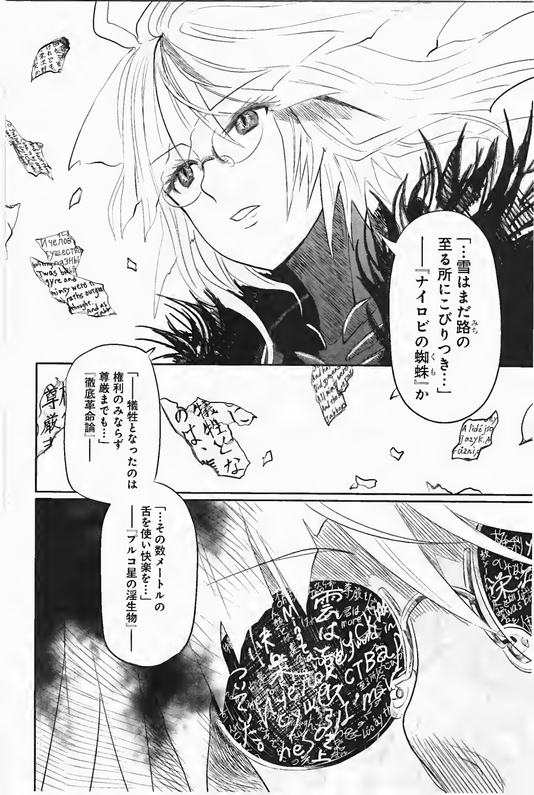

本を殺すのは
私だ
コッ
ボボボ
ま…
ボボ…
待て
火災発生‼
火災発生‼
！
ゴゴゴ
炭酸ガス噴射まで
5・4・
3
たすけ…
2
ガゴン…
1
プシュー

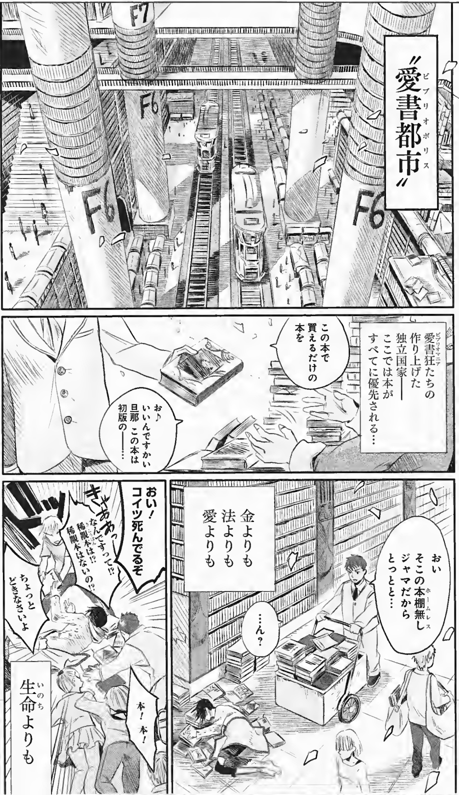

ザ、
ザ…
ザララ…

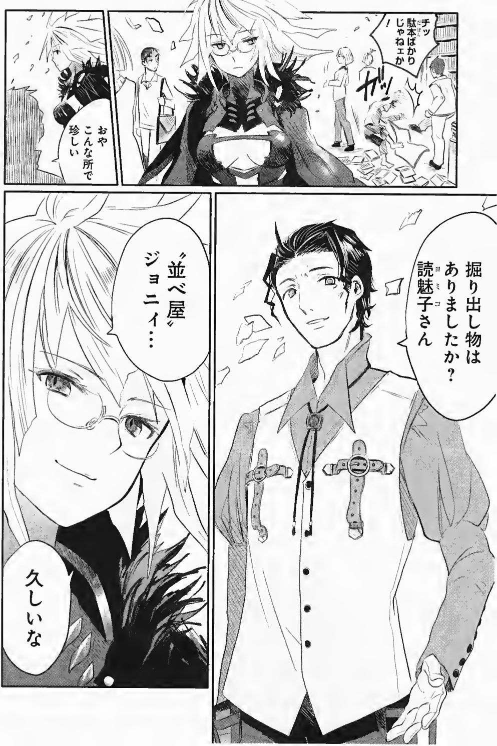

B1
Episode I　END

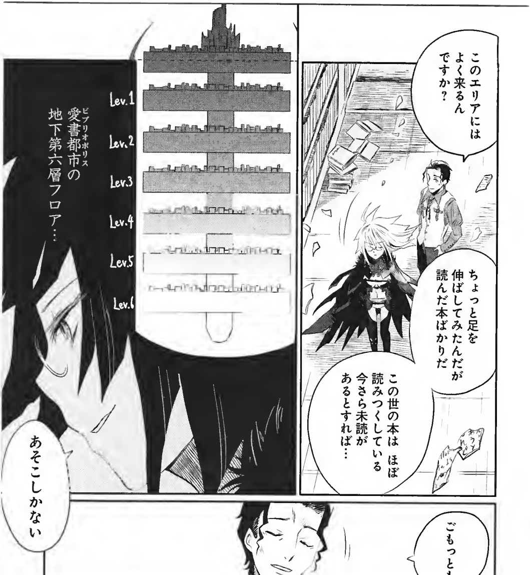

この街の風には
必ず紙が舞う
それはかつて「本」だったもの
破られたのか切られたのか朽（く）ちたのか…
寿命を終え無価値となった破片（かけら）たち——

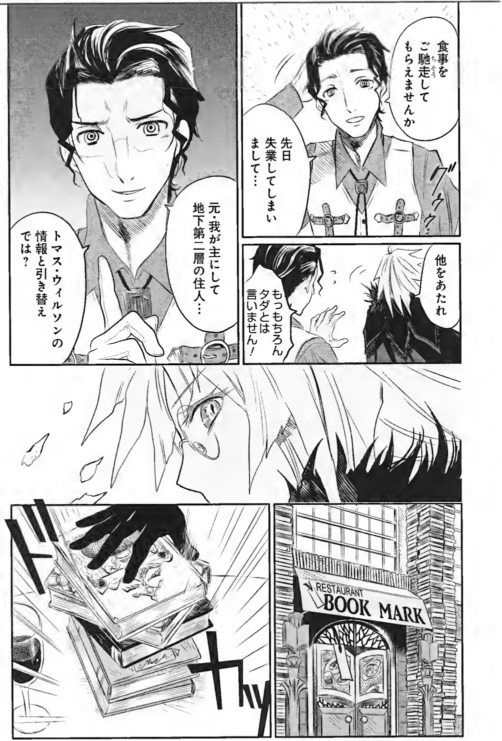
Episode II

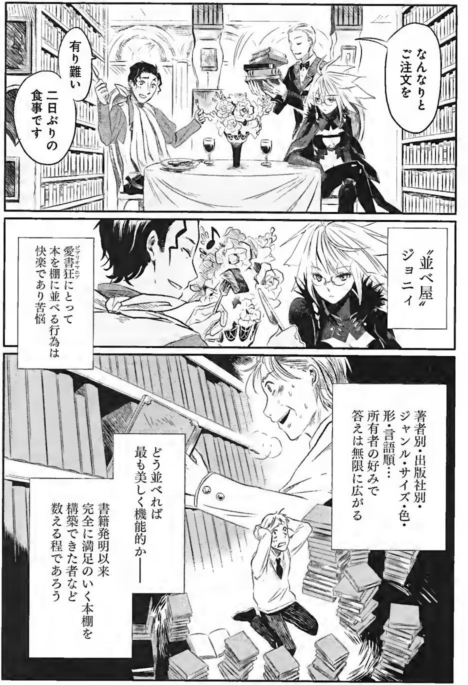

「…雪はまだ路の至る所にこびりつき…」——『ナイロビの蜘蛛』か
「——犠牲となったのは権利のみならず尊厳までも…」『徹底革命論』——
犠牲とな のは
尊厳
「…その数メートルの舌を使い快楽を…」——『プルコ星の淫生物』——
雲は
快楽

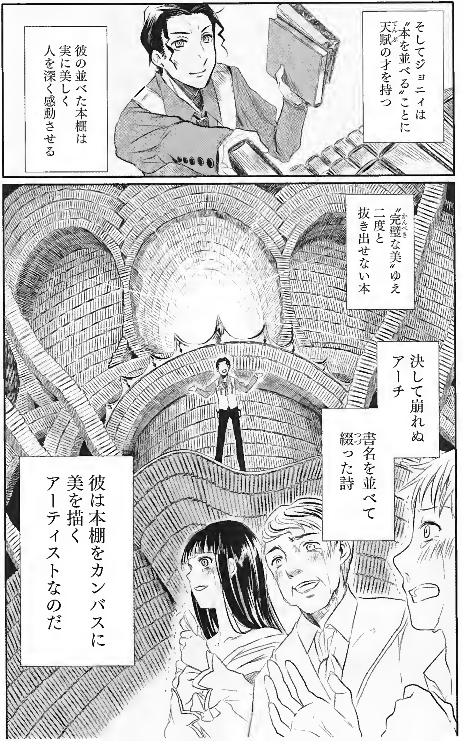

F7
F6
F6
F6
〃愛書都市（ビブリオポリス）〃
愛書狂（ビブリオマニア）たちの作り上げた独立国家―― ここでは本がすべてに優先される…
この本で買えるだけの本を
お♪ いいんですかい 旦那 この本は初版の――…
おい そこの本棚無し（ホームレス） ジャマだから とっとと…
金よりも 法よりも 愛よりも
…ん？
おい！ コイツ死んでるぞ
きゃあぁっ
なんですって!? 稀覯本は!? 稀覯本はないの!?
ちょっと どきなさいよ
本！ 本！
生命（いのち）よりも

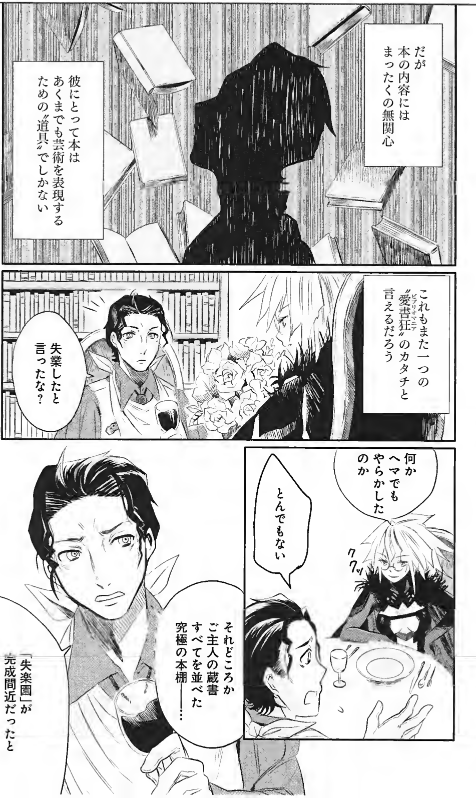

チッ 駄本ばかりじゃねェか！
ガッ
おや こんな所で珍しい
掘り出し物はありましたか？読魅子さん
〝並べ屋〟ジョニィ…
久しいな

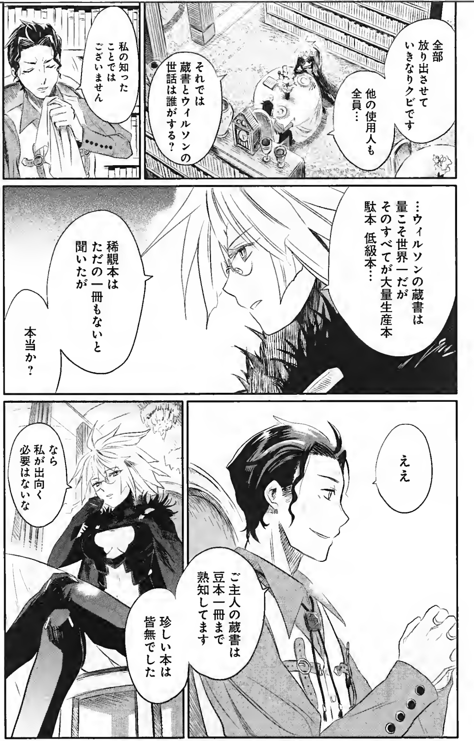

このエリアには
よく来るん
ですか？
ちょっと足を
伸ばしてみたんだが
読んだ本ばかりだ
この世の本は　ほぼ
読みつくしている
今さら未読が
あるとすれば…
Lev.1
Lev.2
Lev.3
Lev.4
Lev.5
Lev.6
愛書都市（ビブリオポリス）の
地下第六層フロア…
あそこしかない
ごもっとも
ところで
読魅子さん
ちょっと
お願いしたい
ことが…

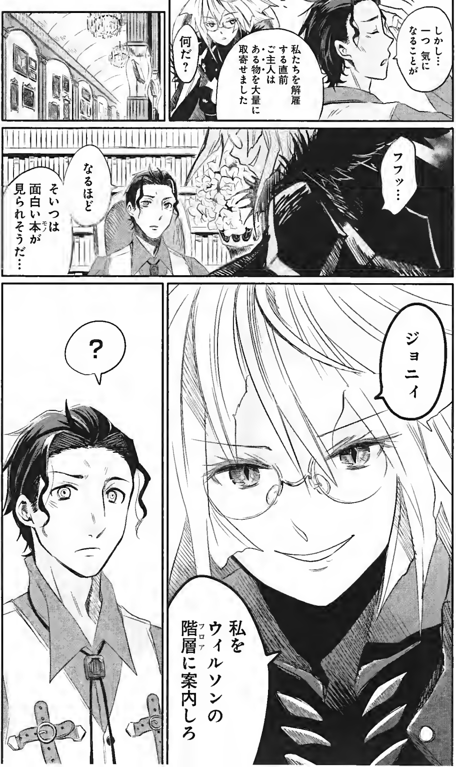

食事をご馳走して（ちそう）もらえませんか
先日失業してしまいまして…
グゥゥゥ…
他をあたれ
もっもちろんタダとは言いません！
元・我が主にして地下第二層の住人…
トマス・ウィルソンの情報と引き替えでは？
RESTAURANT
BOOK MARK
ドサッ

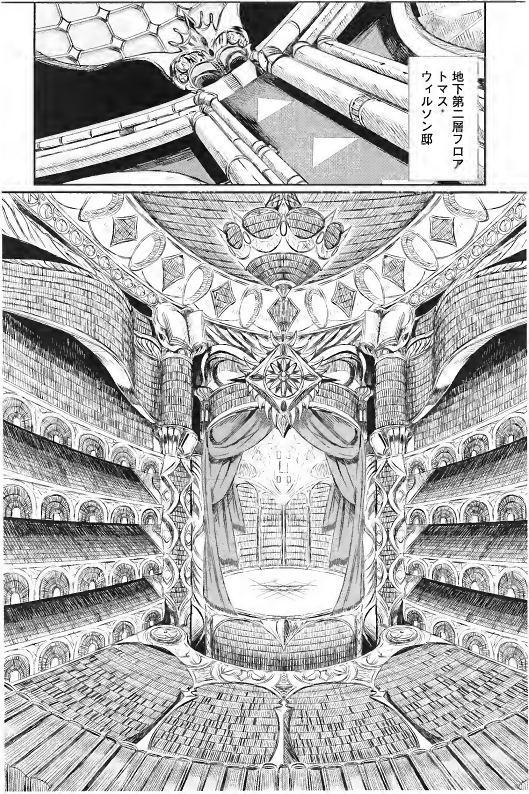

なんなりとご注文を
有り難い二日ぶりの食事です
〝並べ屋〟ジョニィ
愛書狂（ビブリオマニア）にとって本を棚に並べる行為は快楽であり苦悩
著者別・出版社別・ジャンル・サイズ・色・形・言語順…所有者の好みで答えは無限に広がる
どう並べれば最も美しく機能的か――
書籍発明以来完全に満足のいく本棚を構築できた者など数える程であろう

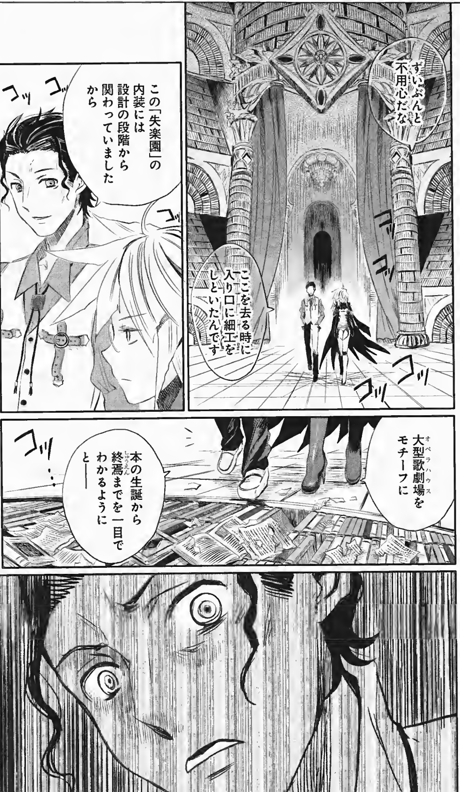

そしてジョニィは
〝本を並べる〟ことに
天賦の才を持つ
彼の並べた本棚は
実に美しく
人を深く感動させる
〝完璧な美〟ゆえ
二度と
抜き出せない本
決して崩れぬ
アーチ
書名を並べて
綴った詩
彼は本棚をカンバスに
美を描く
アーティストなのだ

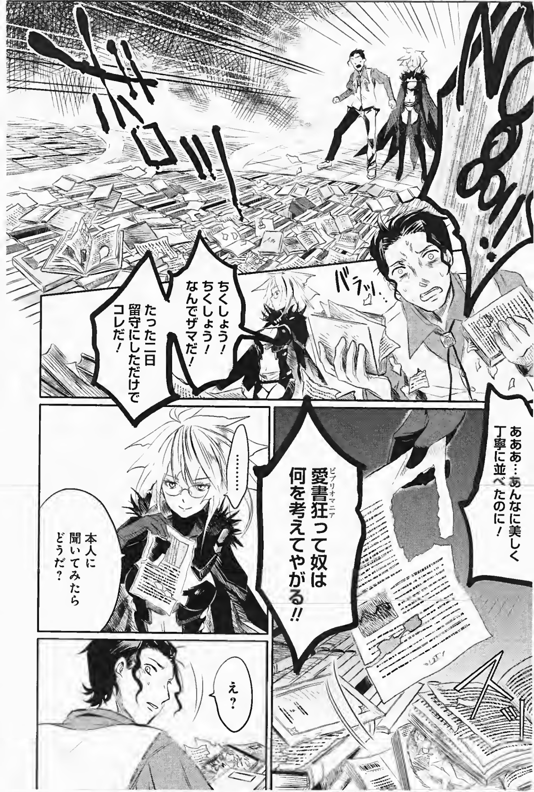

だが 本の内容には まったくの無関心
彼にとって本は あくまでも芸術を表現する ための〝道具〟でしかない
これもまた一つの 〝愛書狂（ビブリオマニア）〟のカタチと 言えるだろう
失業したと 言ったな？
何か ヘマでも やらかした のか
とんでもない
ククッ
それどころか ご主人の蔵書 すべてを並べた 究極の本棚――……
「失楽園」が 完成間近だったと いうのに…

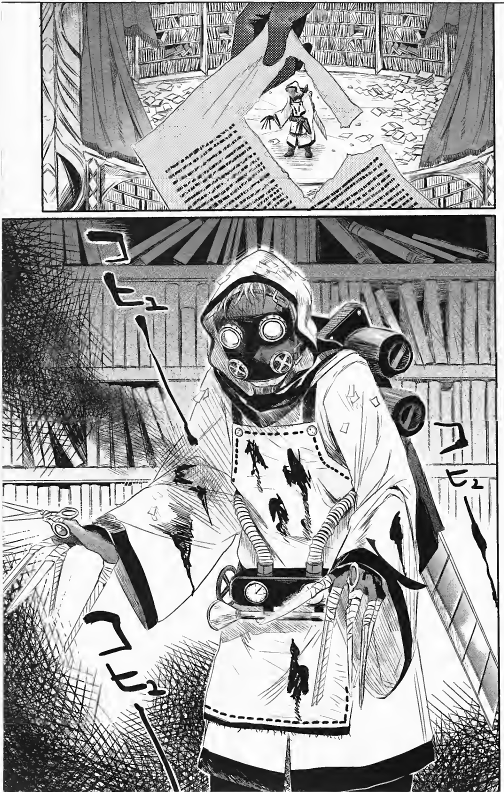

全部放り出させていきなりクビです
他の使用人も全員…
それでは蔵書とウィルソンの世話は誰がする？
私の知ったことではございません
…ウィルソンの蔵書は量こそ世界一だがそのすべてが大量生産本駄本 低級本…
稀覯本はただの一冊もないと聞いたが
本当か？
ええ
ご主人の蔵書は豆本一冊まで熟知してます
珍しい本は皆無でした
なら私が出向く必要はないな

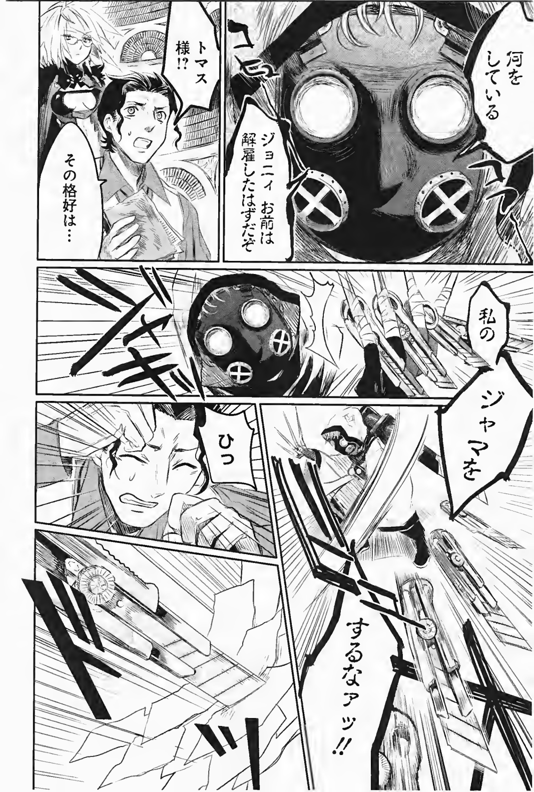

しかし…
一つ気になることが
私たちを解雇する直前
ご主人はある物を大量に取寄せました
何だ？
フフッ…
なるほど
そいつは面白い本（モノ）が見られそうだ…
ジョニイ
私をウィルソンの階層（フロア）に案内しろ
？

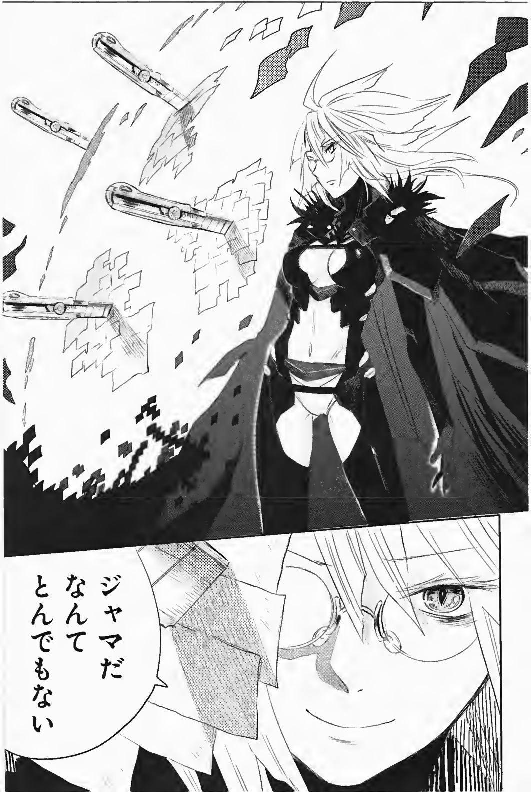

地下第二層フロア
トマス・ウィルソン邸

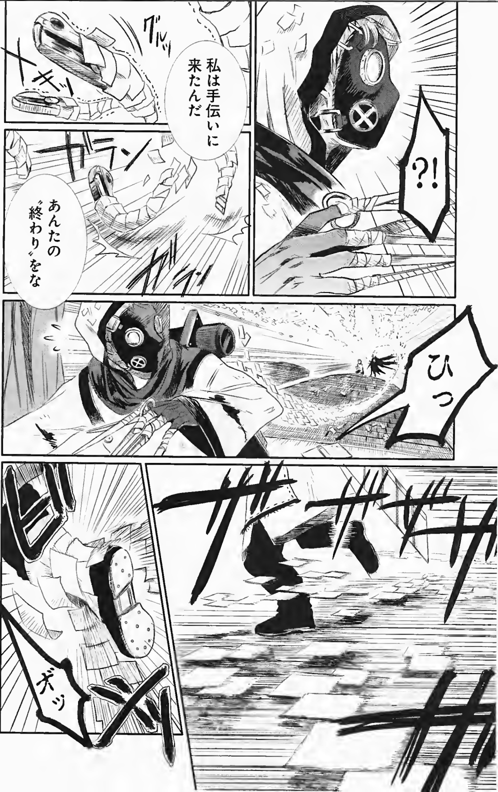

ずいぶんと不用心だな
コッ
コッ
ここを去る時に入り口に細工をしといたんです
コッ
コッ
この「失楽園」の内装には設計の段階から関わっていましたから
コッ
コッ
コッ
大型歌劇場（オペラハウス）をモチーフに
本の生誕から終焉（しゅうえん）までを一目でわかるようにと――
コッ・・・

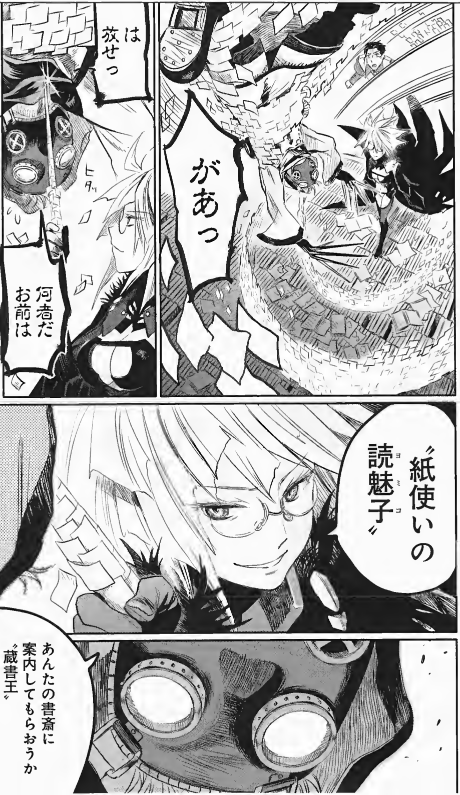

バラッ…
ちくしょう！ちくしょう！なんでザマだ！
たった二日留守にしただけでコレだ！
あああ…あんなに美しく丁寧に並べたのに！
愛書狂（ビブリオマニア）って奴は何を考えてやがる!!
………
本人に聞いてみたらどうだ？
え？
スッ

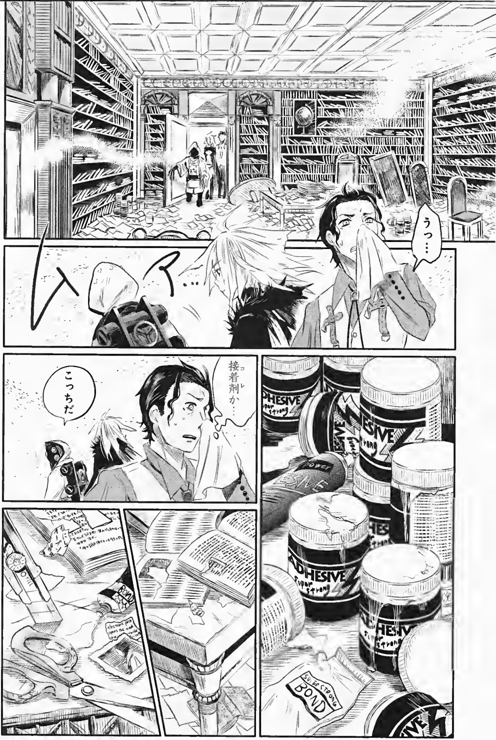

コヒュ
コヒュ
コヒュ

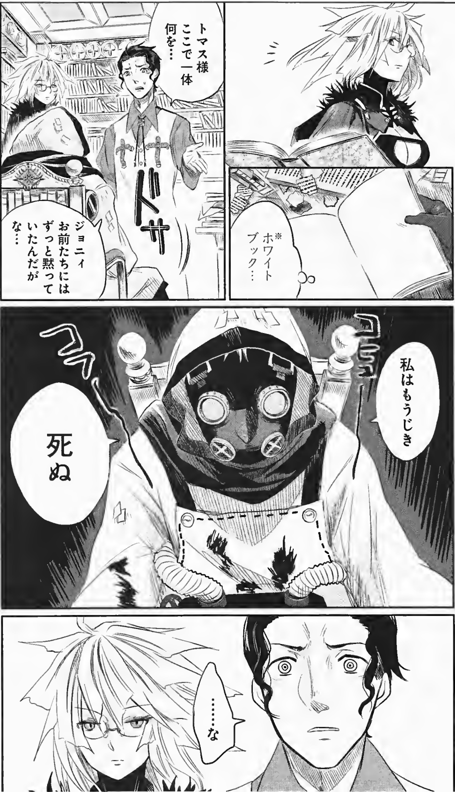

何をしている
ジョニィ お前は解雇したはずだぞ
トマス様!?
その格好は…
私の
ジャキッ
ジャマを
ひっ
するなアッ!!
ドド


ジャマだ
なんて
とんでもない

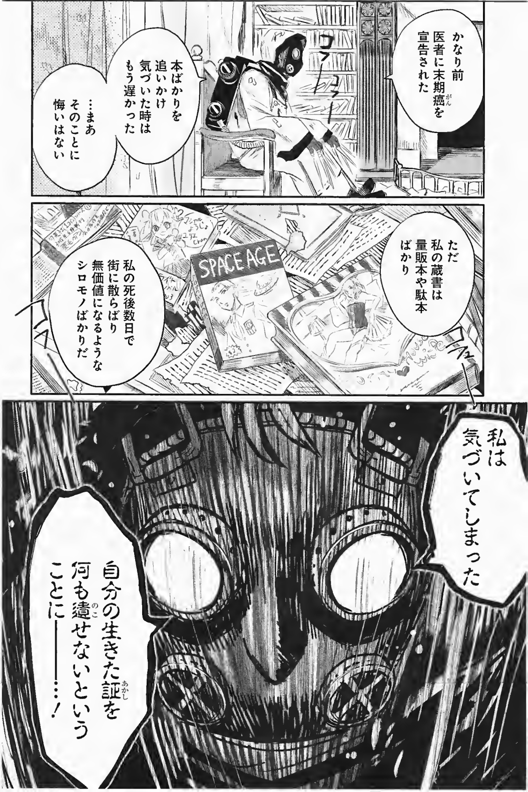

?!
グルッ
ギギ
私は手伝いに来たんだ
ガラン
あんたの〝終わり〟をな
ガッ
ひっ
ザザザザ
ズッ

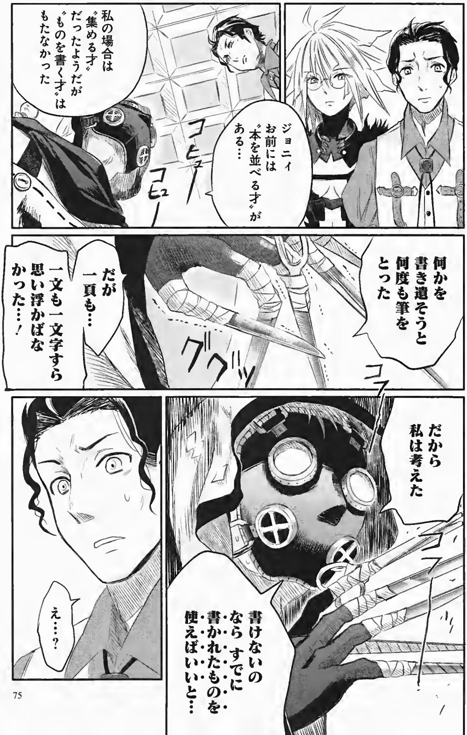

があっ
は
放せっ
ヒタッ
何者だ
お前は
〝紙使いの読魅子〟
ヨミコ
あんたの書斎に
案内してもらおうか
〝蔵書王〟
トマス・ウィルソン

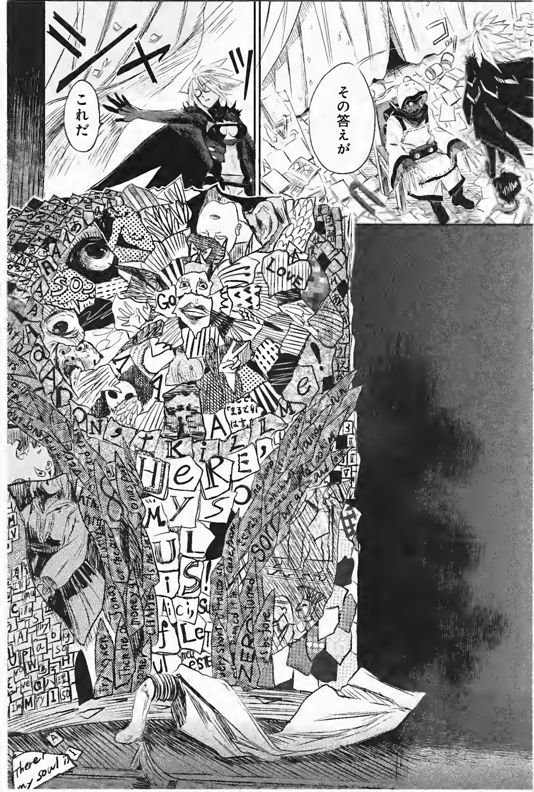

うっ…
ハア…
接着剤（コレ）か…
こっちだ
ADHESIVE
super strong
BOND
SUPER STRONG BOND


トマス様
ここで一体
何を…
ドサ
ホワイト
ブック…※
ジョニィ
お前たちには
ずっと黙って
いたんだが
な…
コーコー
私はもうじき
死ぬ
……な

※中身がなにも印刷されていない本のこと。

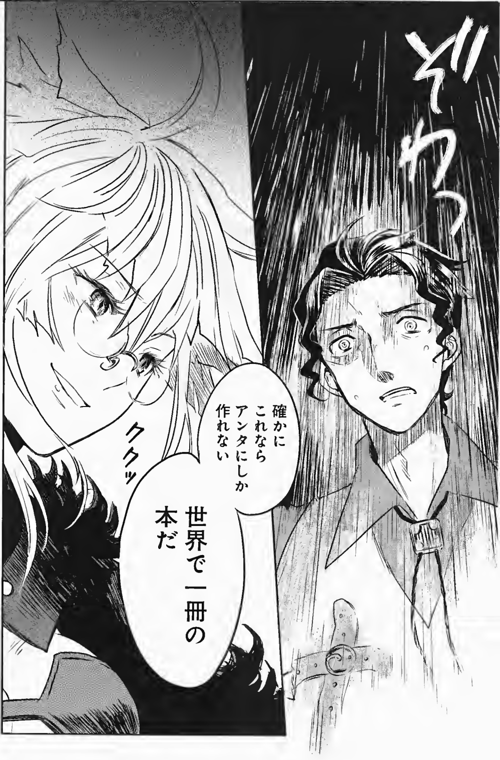

かなり前 医者に末期癌（がん）を宣告された
コフー コフー
本ばかりを追いかけ気づいた時はもう遅かった
…まあ そのことに悔いはない
ただ 私の蔵書は量販本や駄本ばかり
SPACE AGE
私の死後数日で街に散らばり無価値になるようなシロモノばかりだ
コフー
コフー
私は気づいてしまった
自分の生きた証（あかし）を何も遺（のこ）せないということに――…！

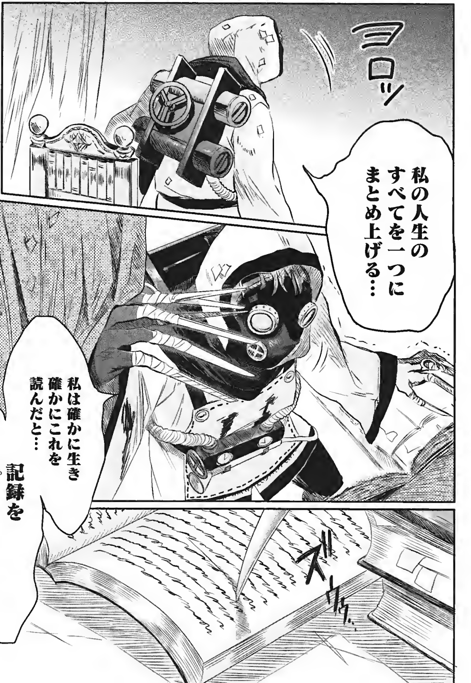

ジョニィ
お前には
〝本を並べる才〟が
ある…
コヒュー
コヒュ
私の場合は
〝集める才〟
だったようだが
〝ものを書く才〟は
もたなかった
何かを
書き遺そうと
何度も筆を
とった
グググッ
だが
一頁も…
一文も一文字すら
思い浮かばな
かった…！
コフー
だから
私は考えた
コフー
書けないの
なら すでに
書かれたものを
使えばいいと…
え…？

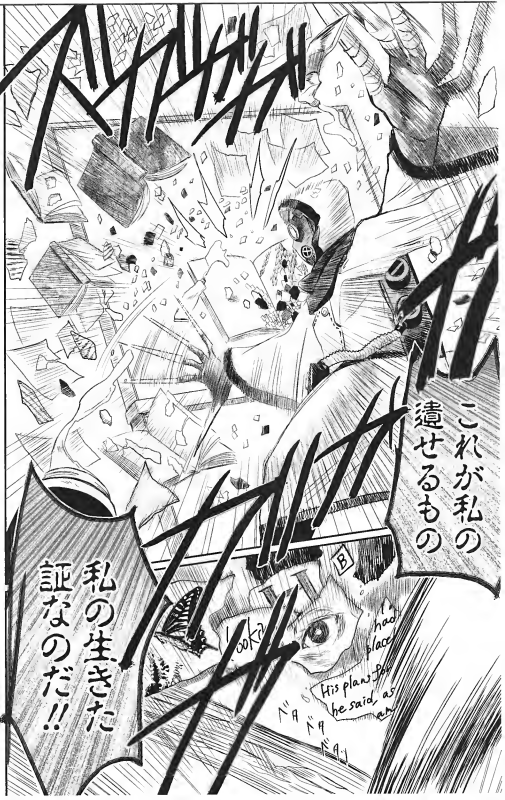

ゴ
その答えが
ズ
ジャキ
これだ
LOVE
GO
DON'T KILL ME!
「まるで別」は言
HERE, MY SOUL IS!
There my soul is

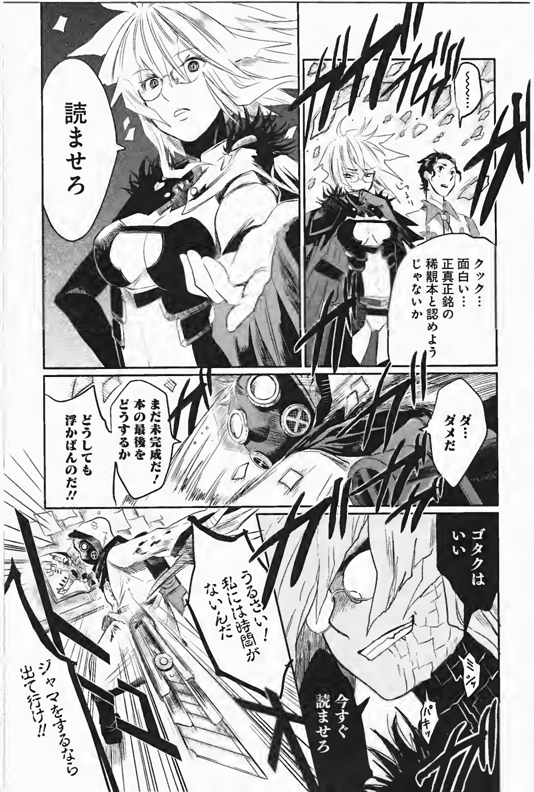
混沌帳（スクラップ・ブック）

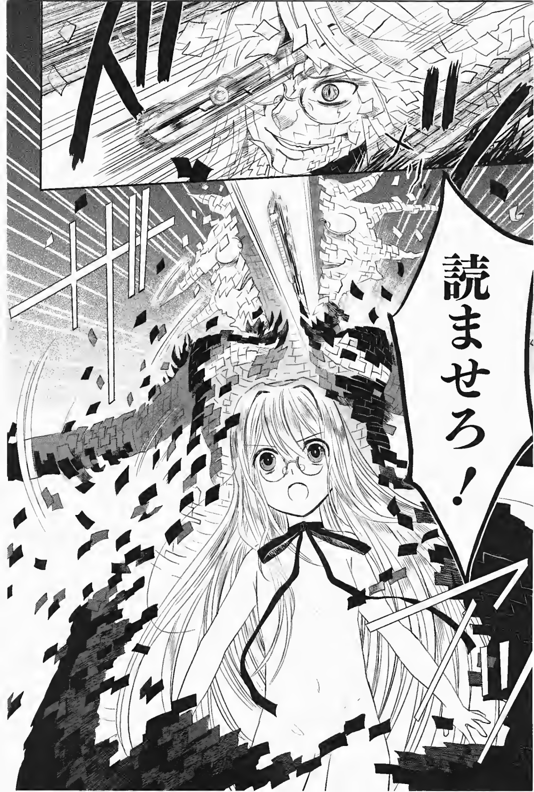
Dormi aici...
Marquis
Sade
why
many goods
word
How

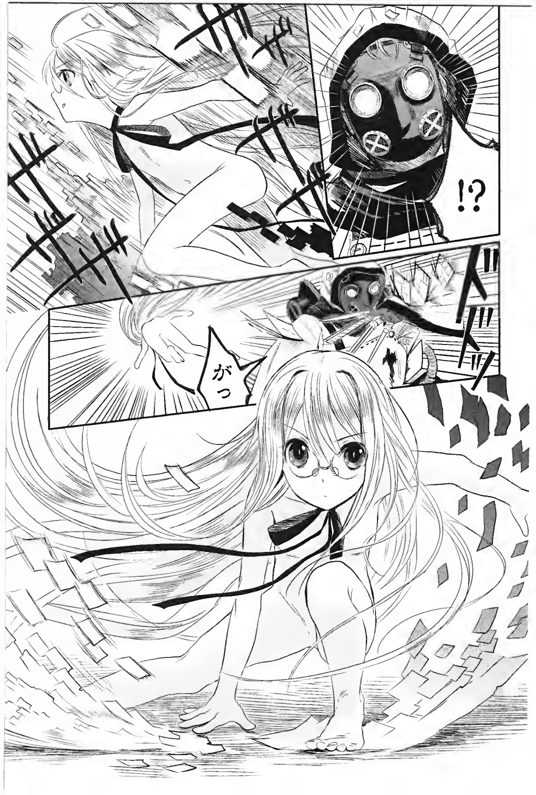

ぞわっ
確かに これなら アンタにしか 作れない
世界で一冊の 本だ
ククッ

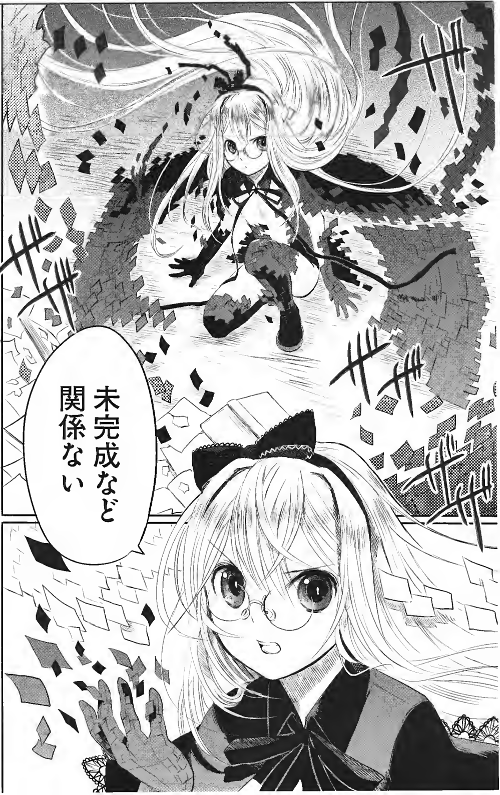

ヨロッ
私の人生のすべてを一つにまとめ上げる…
私は確かに生き確かにこれを読んだと…
記録を編（あ）み上げるんだ
ズリリ…

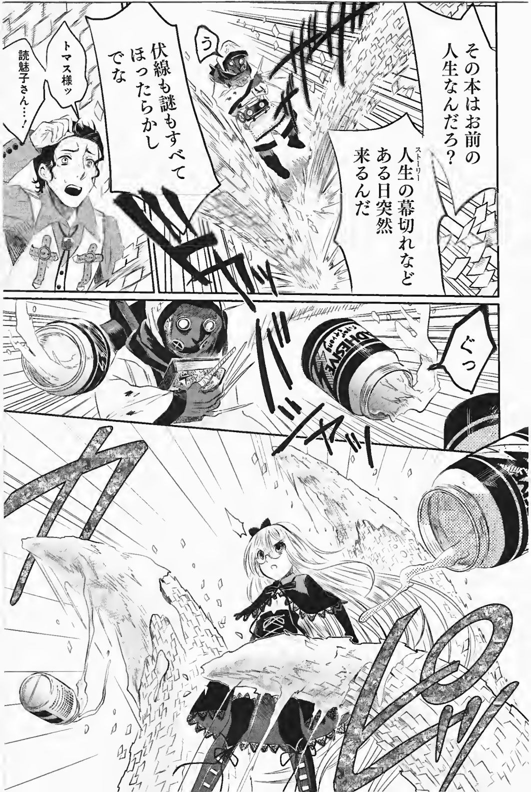

ズガガガガ
これが私の遺せるもの
ガガガ
私の生きた証なのだ!!
B
look a
had
place
His plans for
he said, as
an
ドタ ドタ ドタ

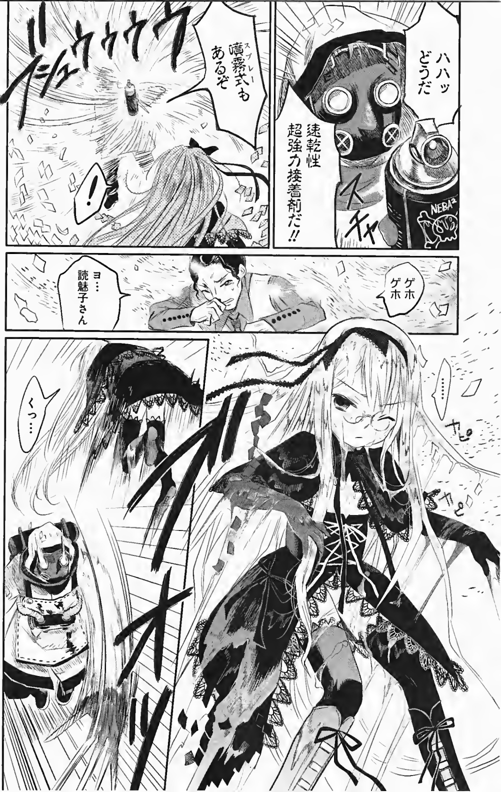

……
じろり
クック…
面白い…
正真正銘の
稀覯本と認めよう
じゃないか
読ませろ
ダ…
ダメだ
まだ未完成だ！
本の最後を
どうするか
どうしても
浮かばんのだ!!
ゴタクは
いい
ミシャ
パキッ
今すぐ
読ませろ
うるさい！
私には時間が
ないんだ
ジャマをするなら
出て行け!!

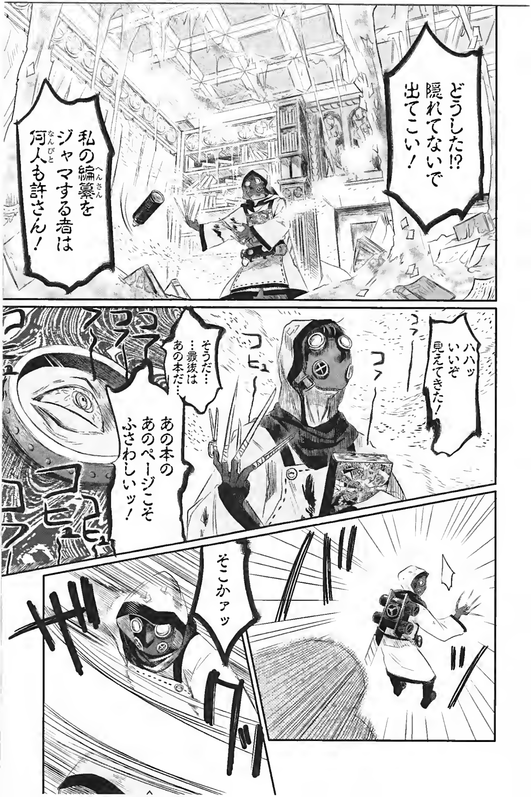

メリ
読ませろ！

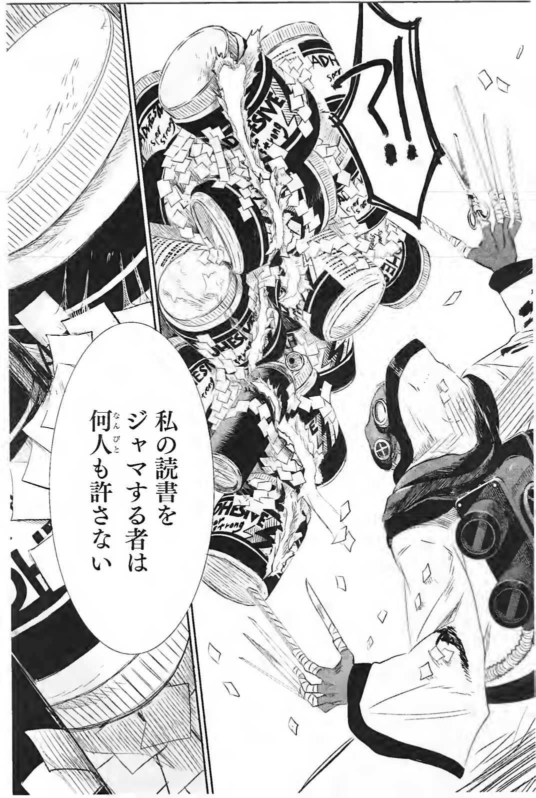

!?
ギギギギ
ギギギギ
ズドド!
がっ

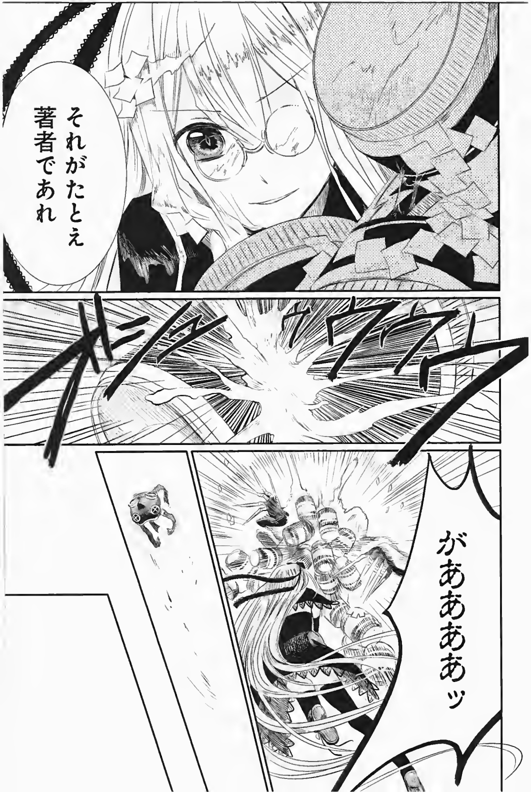

未完成など関係ない

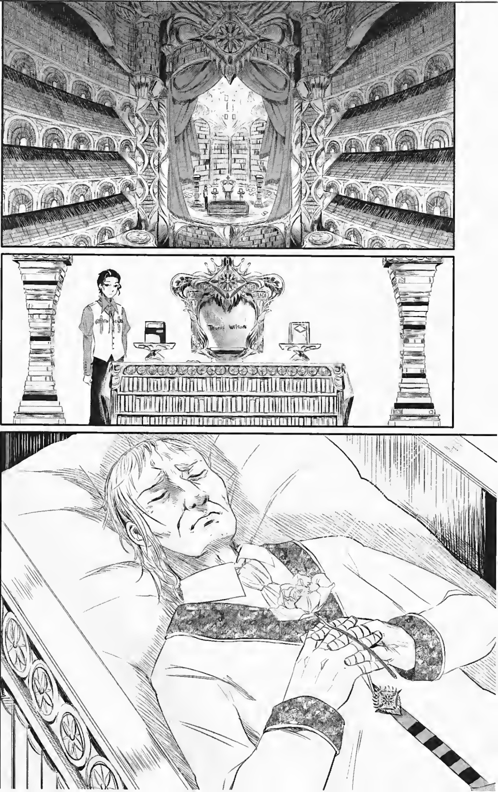

その本はお前の人生なんだろ？
人生（ストーリー）の幕切れなどある日突然来るんだ
う
伏線も謎もすべてほったらかしでな
トマス様ッ
読魅子さん…！
ぐっ

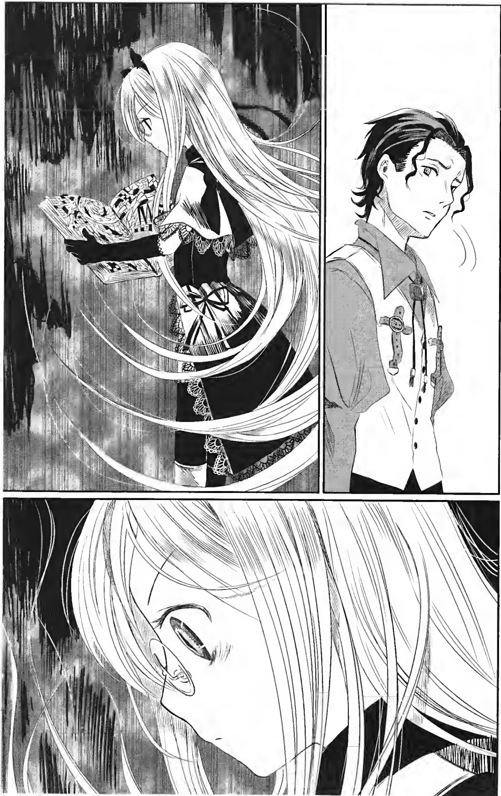

ハハッ どうだ
速乾性 超強力接着剤だ!!
スチャ
NEBA²
噴霧式（スプレー）も あるぞ
ブシュウウウウ
！
ゲホ ゲホ
ヲ… 読魅子さん
……
カピ
カピ
くっ…

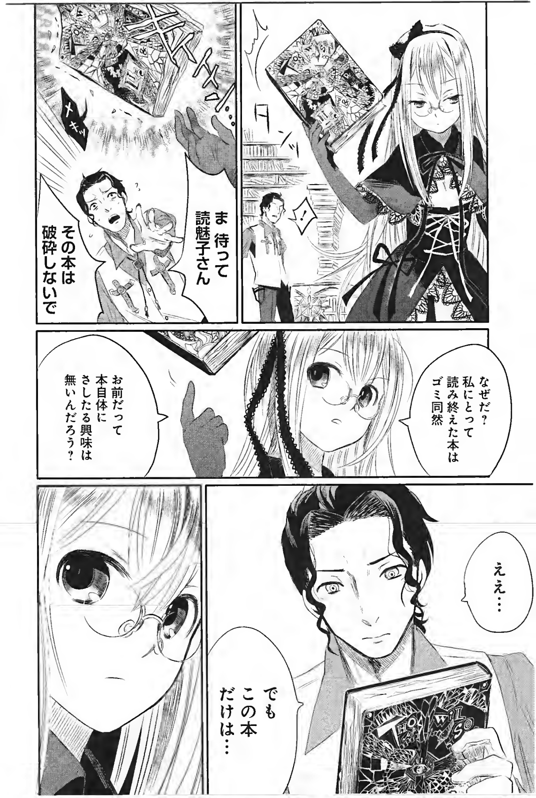

どうした!? 隠れてないで 出てこい!
私の編纂（へんさん）を ジャマする者は 何人（なんぴと）も許さん!
ハハッ いいぞ 見えてきた!
コフー
コフ
コヒュ
そうだ… …最後は あの本だ……
あの本の あのページこそ ふさわしいッ!
コフー
コフー
コヒュ
コヒュ
そこかァッ

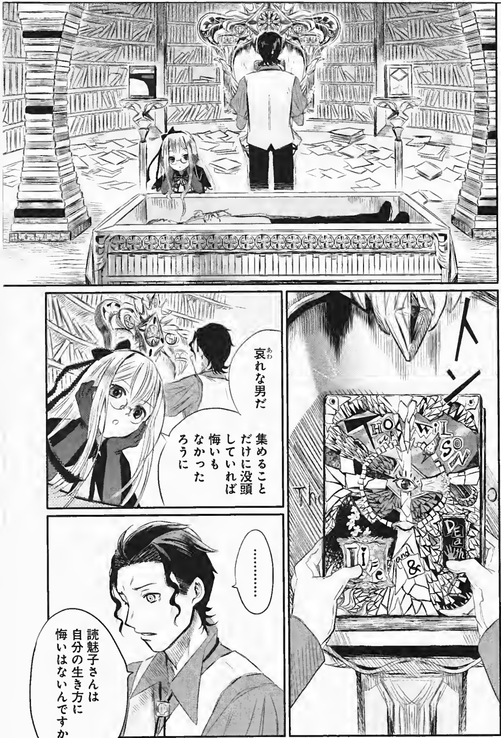

?!!
ADHESIVE
Super Strong
私の読書をジャマする者は何人（なんぴと）も許さない


それがたとえ著者であれ
ズシュウウウウ
があああああッ

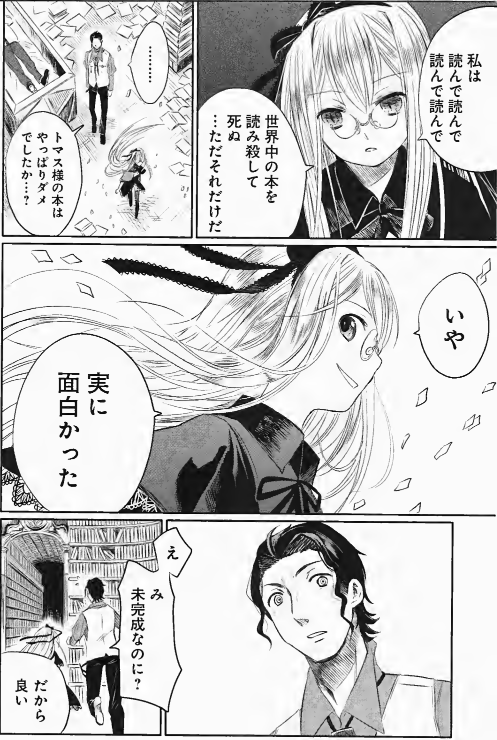

Travis Wilson

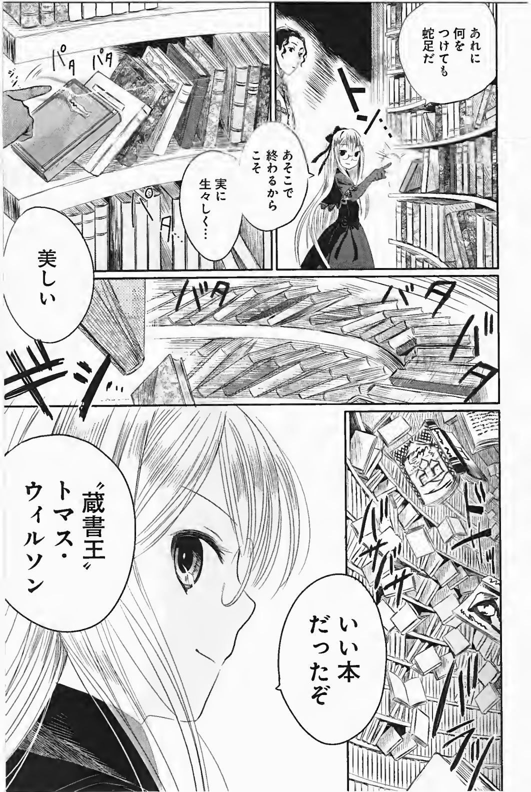


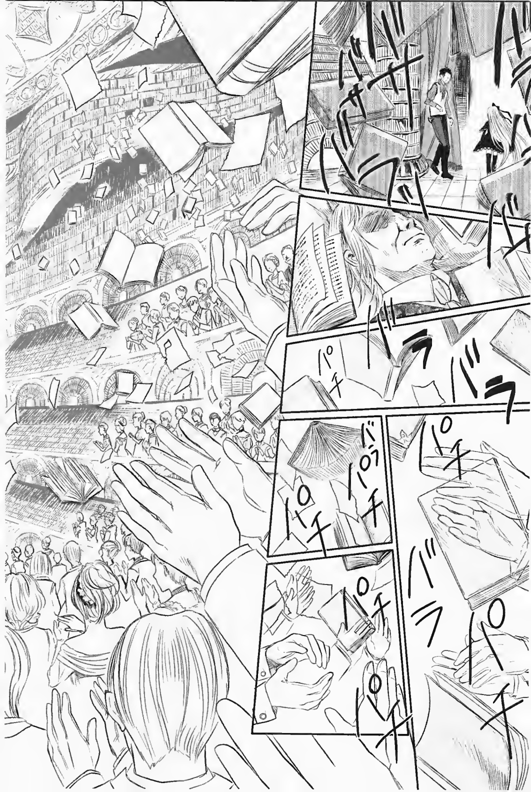

タンッ
！
メメメ！
メキッ
ま 待って読魅子さん
その本は破砕しないで
なぜだ？私にとって読み終えた本はゴミ同然
お前だって本自体にさしたる興味は無いんだろう？
ええ…
でもこの本だけは…

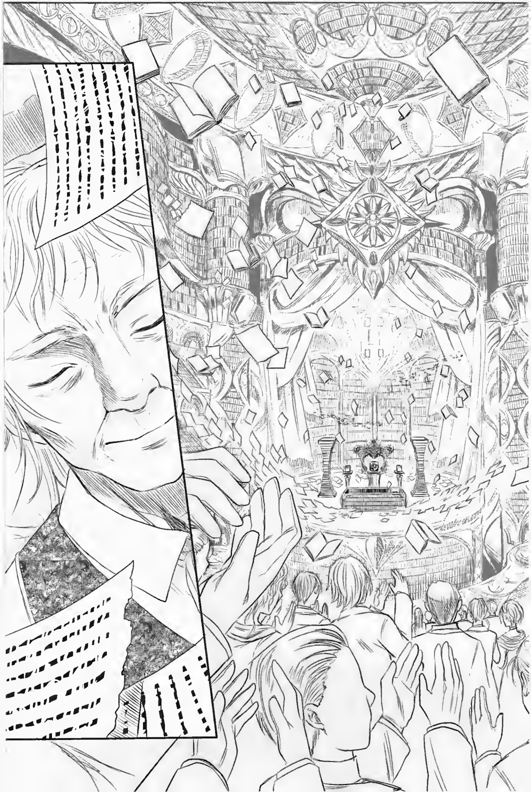


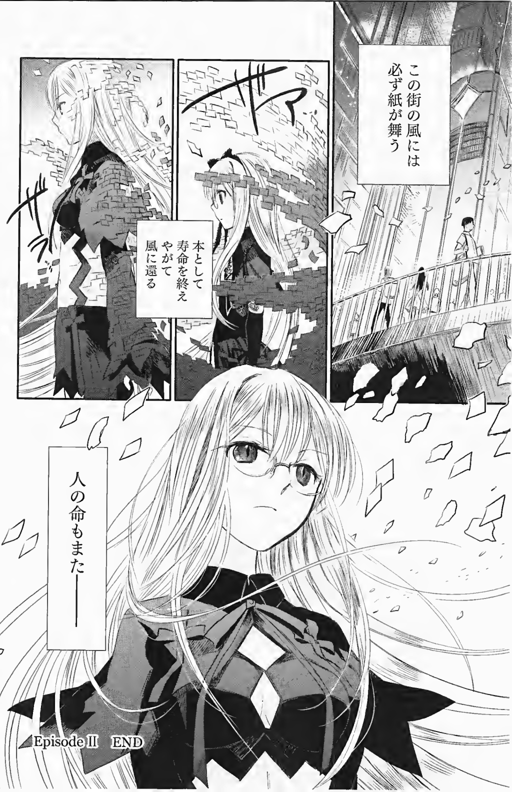
哀れな男だ
集めることだけに没頭していれば悔いもなかったろうに
The
THO WIL SON
Life and Death
…………
読魅子さんは自分の生き方に悔いはないんですか？


私は読んで読んで読んで読んで
世界中の本を読み殺して死ぬ…ただそれだけだ
……………
トマス様の本はやっぱりダメでしたか…？
いや
実に面白かった
え
み未完成なのに？
だから良い

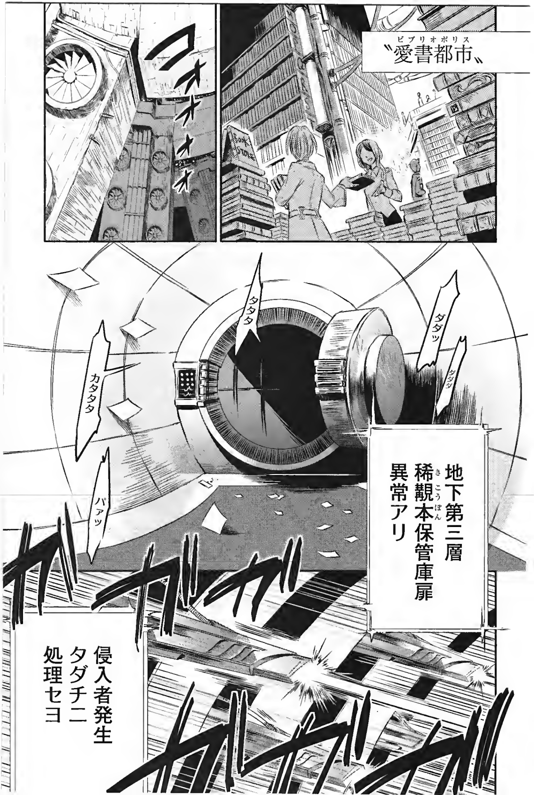

あれに何をつけても蛇足だ
トン…
あそこで終わるからこそ
実に生々しく…
パタ パタ
ジジ…
パタ…
美しい
バタ バタ バタ
ギシッ
ドドッ
バサバサ
バララ
いい本だったぞ
〝蔵書王〟トマス・ウィルソン


バ
バサ
バサバサ
バサ
バラ
バラ
パチ
パチ
バラ
パチ
バラ
パチ
パチ
パチ
パチ

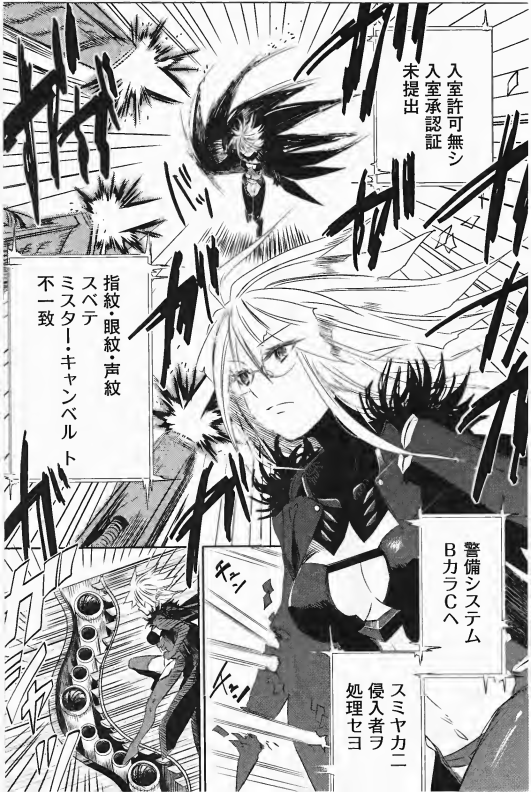


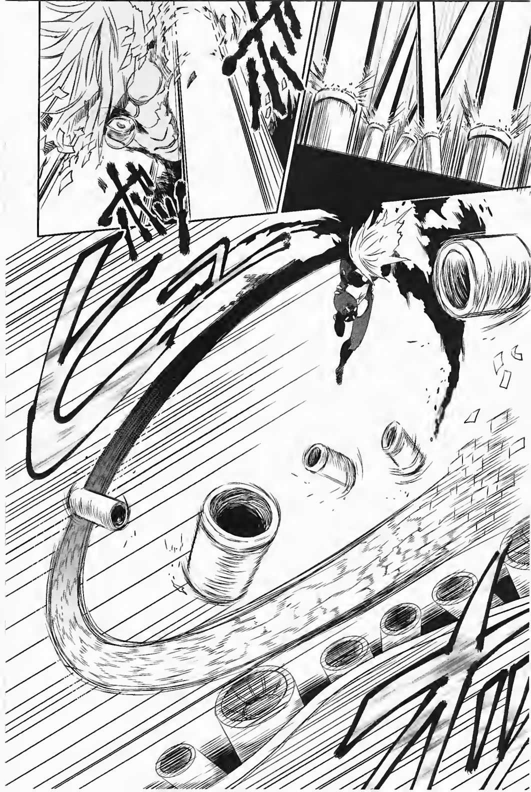

この街の風には
必ず紙が舞う
ザァ…
本として
寿命を終え
やがて
風に還る
ザァ
人の命もまた――

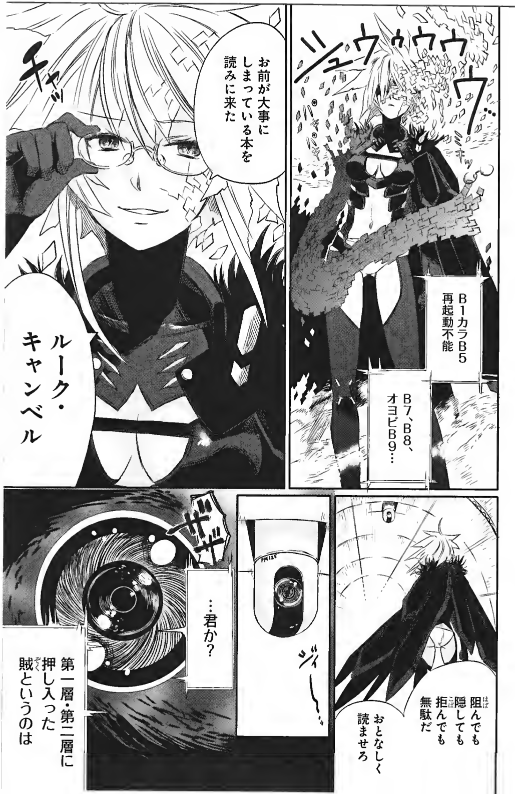
Episode II END

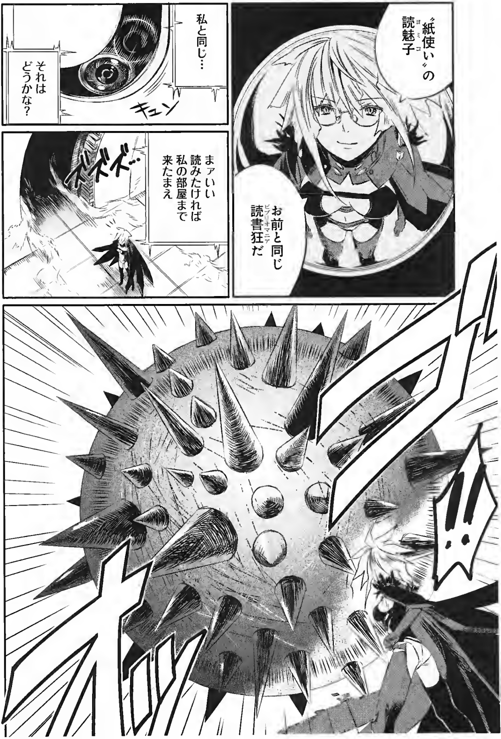

〝愛書都市（ビブリオポリス）〟
コォォォォ
ダダッ
ダダダ
タタタ
カタタタ
パァッ
地下第三層
稀覯本（きこうぼん）保管庫扉
異常アリ
侵入者発生
タダチニ
処理セヨ
ガガガ
ガガガガ

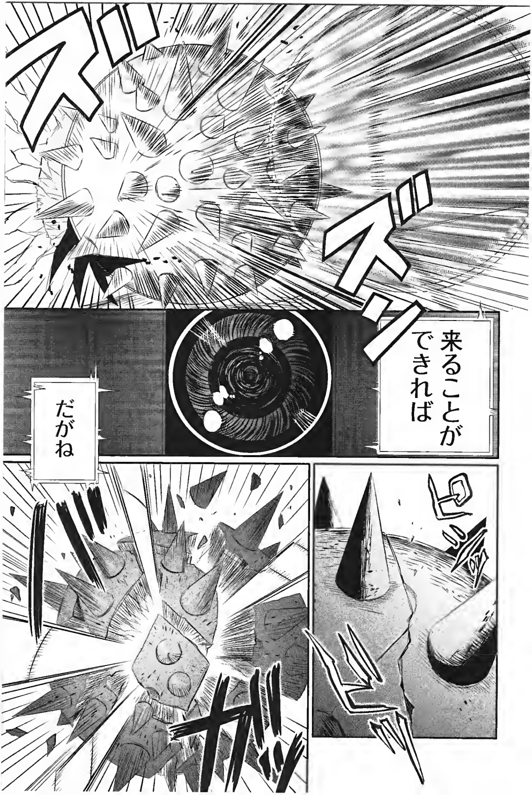
Episode Ⅲ

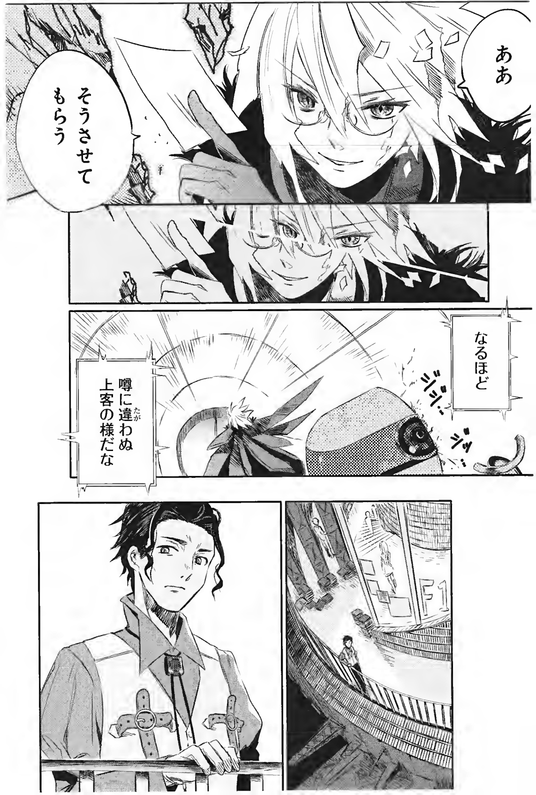

入室許可無シ
入室承認証
未提出
ガガガ
ガガガ
バッ
ガガ
指紋・眼紋・声紋
スベテ
ミスター・キャンベルト
不一致
ガガ
警備システム
BカラCへ
チュン
スミヤカニ
侵入者ヲ
処理セヨ
チュン

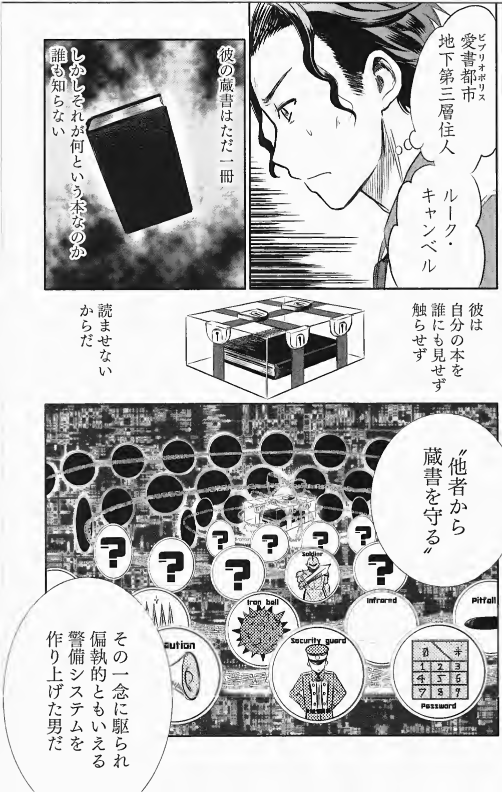

ボッ
ボッ

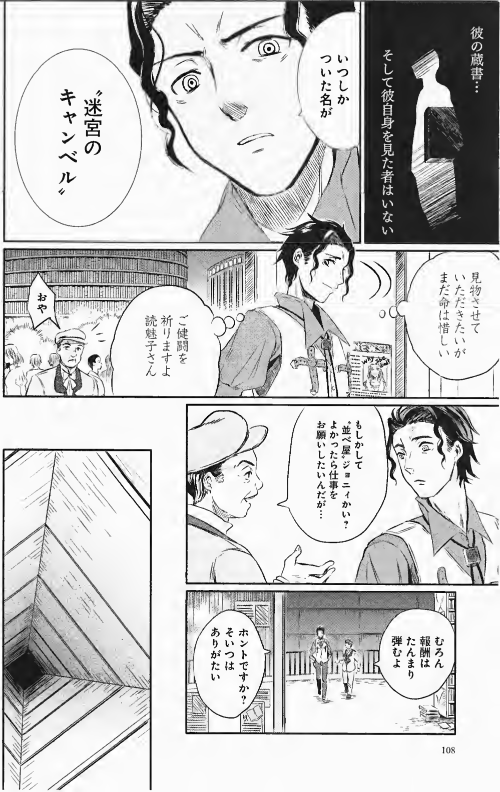

シュウゥウゥウゥウ…
パキパキ
ミキッ
B1カラB5
再起動不能
B7、B8、
オヨビB9…
チャッ
お前が大事に
しまっている本を
読みに来た
ルーク・
キャンベル
阻んでも
隠しても
拒んでも
無駄だ
おとなしく
読ませろ
PM125
ジィ〜…
ザザ
…君か?
第一層・第二層に
押し入った
賊というのは

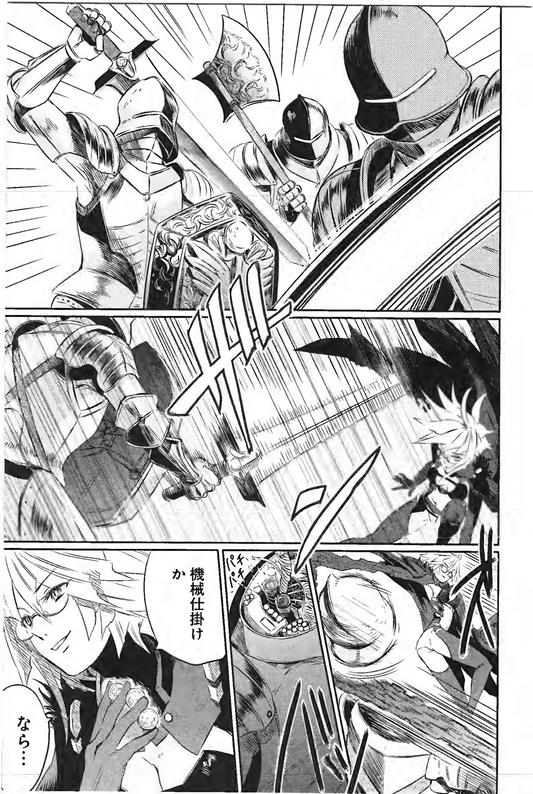

〝紙使い〟の
読魅子（ヨミコ）
お前と同じ
読書狂（ビブリオマニア）だ
私と同じ…
それは
どうかな?
キュン
まァいい
読みたければ
私の部屋まで
来たまえ
ズズズ…
!!

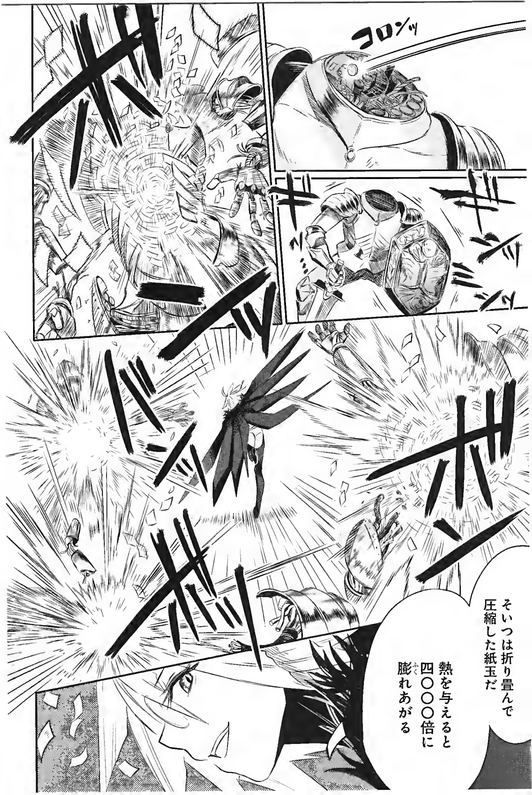

ズ
ズン
来ることができれば
だがね
ピシッ
ガッ

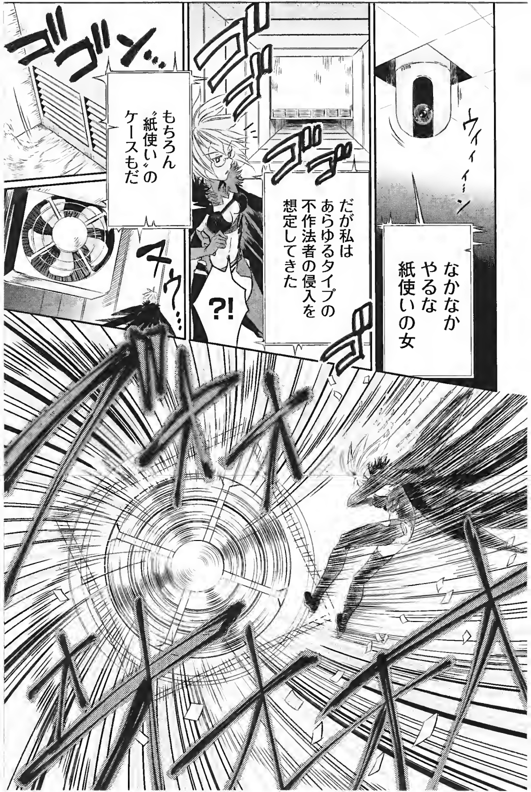

ああ
そうさせてもらう
なるほど
ジジ…
ジッ…
噂に違（たが）わぬ上客の様だな
F1

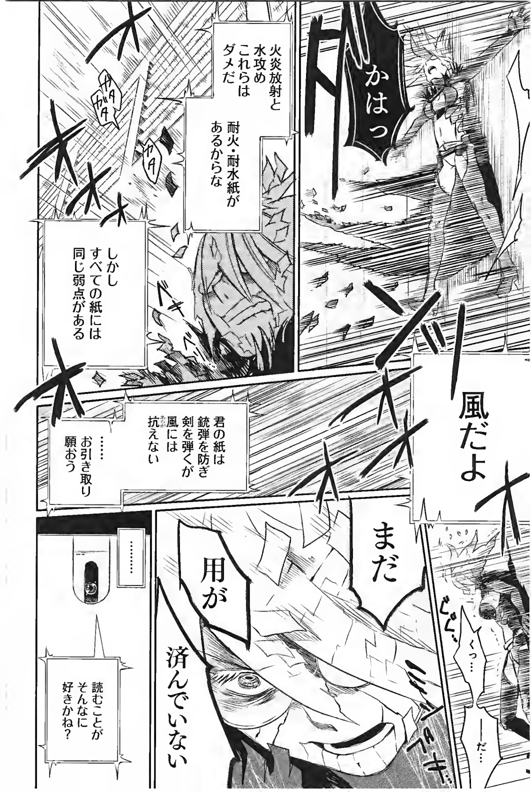

愛書都市（ビブリオポリス）地下第三層住人
ルーク・キャンベル
彼の蔵書はただ一冊
しかしそれが何という本なのか誰も知らない
彼は自分の本を誰にも見せず触らせず
読ませないからだ
〝他者から蔵書を守る〟
Soldier
Pitfall
Infrared
Iron ball
Security guard
Password
0 #
1 2 3
4 5 6
7 8 9
ution
その一念に駆られ偏執的ともいえる警備システムを作り上げた男だ

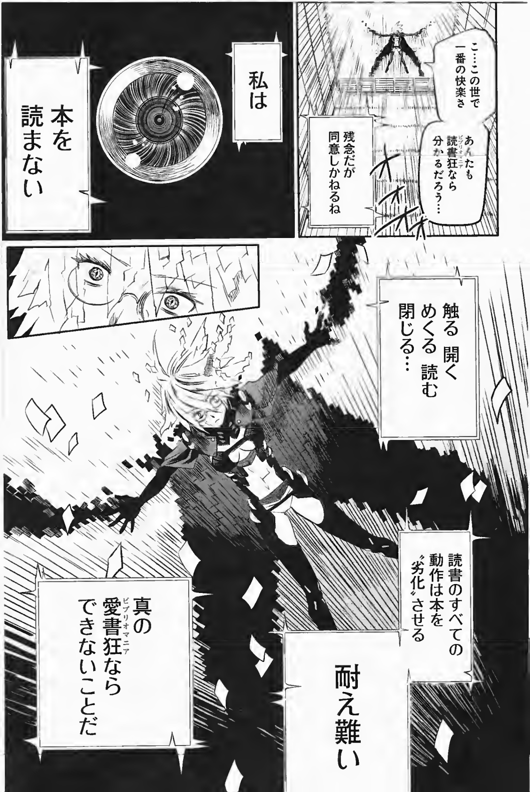

彼の蔵書…
そして彼自身を見た者はいない
いつしかついた名が
〝迷宮のキャンベル〟
見物させていただきたいがまだ命は惜しい
ご健闘を祈りますよ読魅子さん
おや
もしかして〝並べ屋〟ジョニィかい？よかったら仕事をお願いしたいんだが…
むろん報酬はたんまり弾むよ
ホントですか？そいつはありがたい

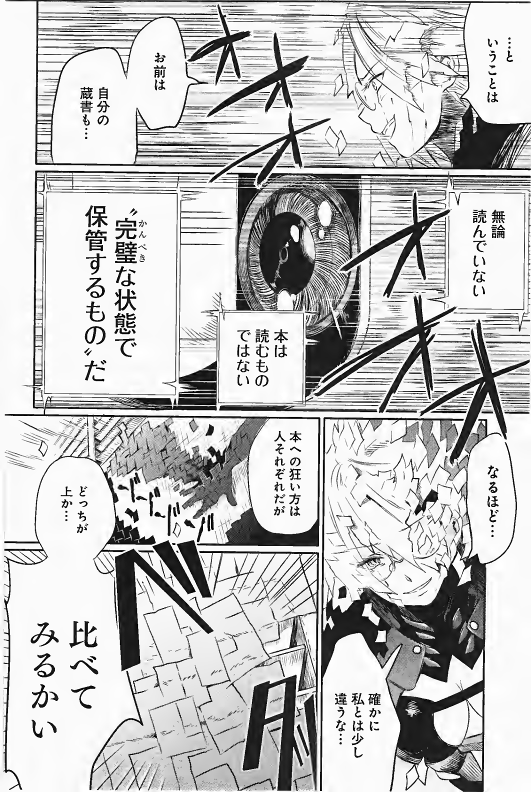

ギン
機械仕掛けか
パチパチ
なら…

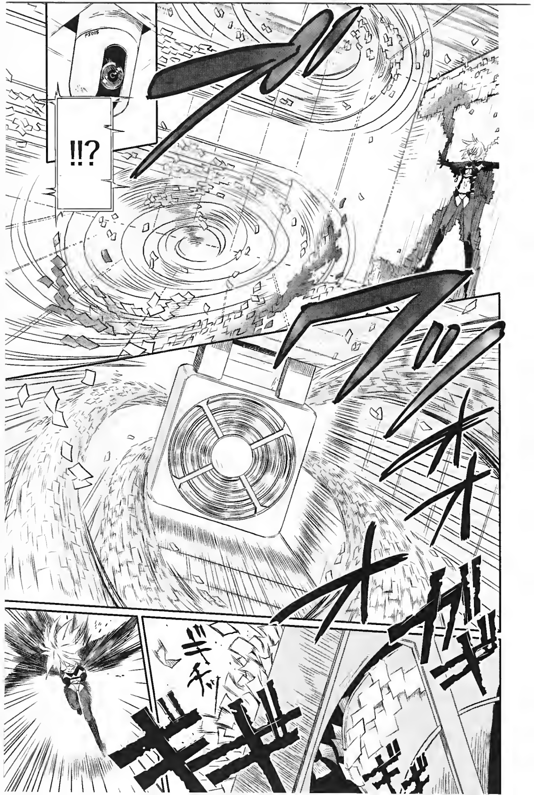

コロンッ
ボーッ
ギシッ
ミシッ
ギ
ツ…
ボン
ドッ
ボッ
そいつは折り畳んで圧縮した紙玉だ
熱を与えると四〇〇〇倍に膨（ふく）れあがる

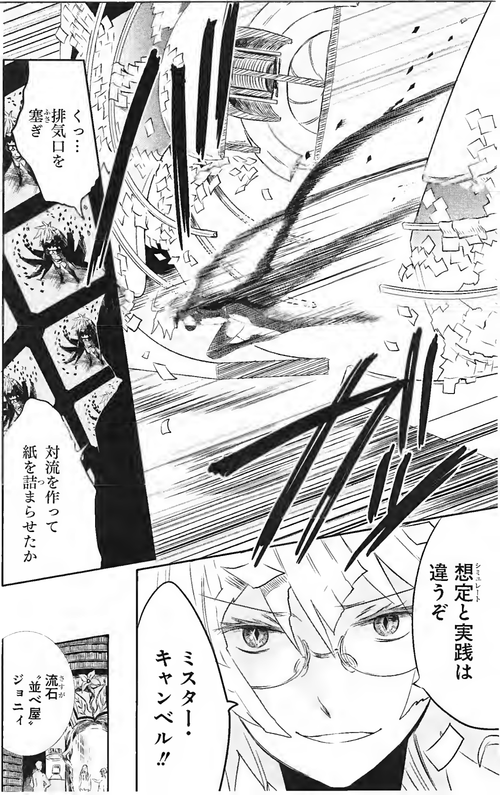

ウィイイーン
なかなか
やるな
紙使いの女
ゴゴ
ゴゴ
だが私は
あらゆるタイプの
不作法者の侵入を
想定してきた
ゴ
ゴゴン…
もちろん
〝紙使い〟の
ケースもだ
ヌゥ…
?!
ゴオオオ
オオオ

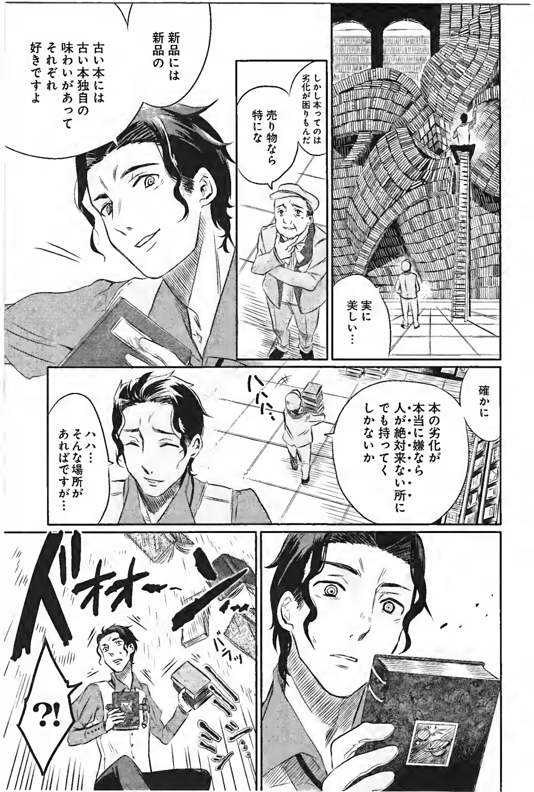

かはっ
火炎放射と水攻め
これらはダメだ
耐火・耐水紙があるからな
ガタガタ
ガタ
しかし
すべての紙には
同じ弱点がある
ベキ
ベキ
風だよ
君の紙は銃弾を防ぎ
剣を弾くが
風には抗えない
……お引き取り願おう
くっ…
ぐぐ…
ミシ
──だ…
まだ
用が
済んでいない
……
読むことがそんなに好きかね？

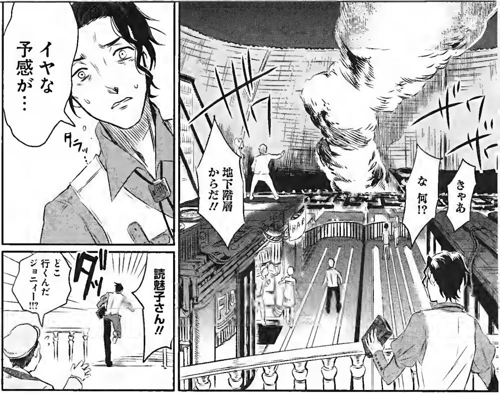

こ……この世で一番の快楽さ
あんたも読書狂（ビブリオマニア）なら分かるだろう…
残念だが同意しかねるね
オオオオ
私は
本を読まない
触る 開く めくる 読む 閉じる…
読書のすべての動作は本を〝劣化〟させる
耐え難い
真の愛書狂（ビブリオマニア）ならできないことだ

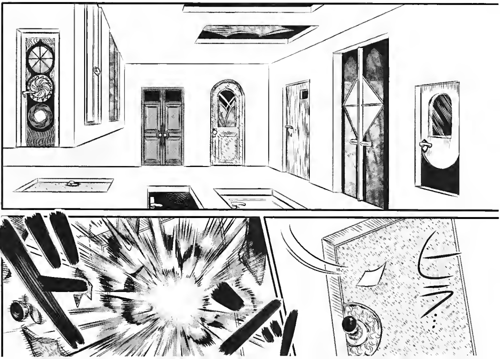

…と いうことは
オオオ
お前は 自分の 蔵書も…
無論 読んでいない
オオオ
本は 読むもの ではない
〝完璧（かんぺき）な状態で 保管するもの〟だ
なるほど…
本への狂い方は 人それぞれだが
ドドドド
どっちが 上か…
ド
比べて みるかい
確かに 私とは少し 違うな…

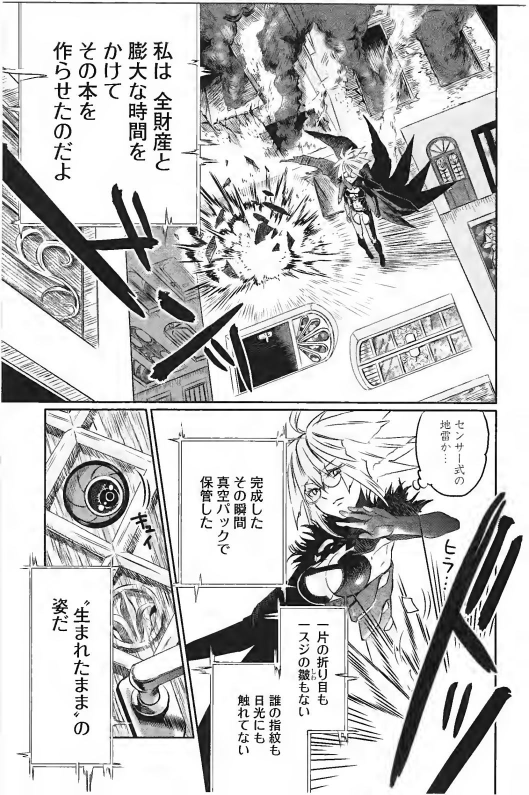

ブ
!!?
ブゥオオオ
ガギッ!!
ギチッ
ギギ
ギギ

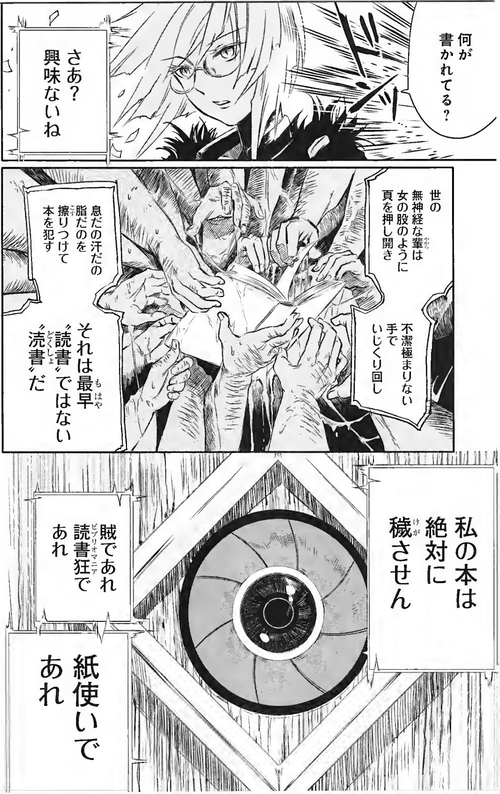

くっ…排気口を塞（ふさ）ぎ
対流を作って紙を詰（つ）まらせたか
ガッ
想定（シミュレート）と実践は違うぞ
ミスター・キャンベル!!
流石（さすが）〝並べ屋〟ジョニィ

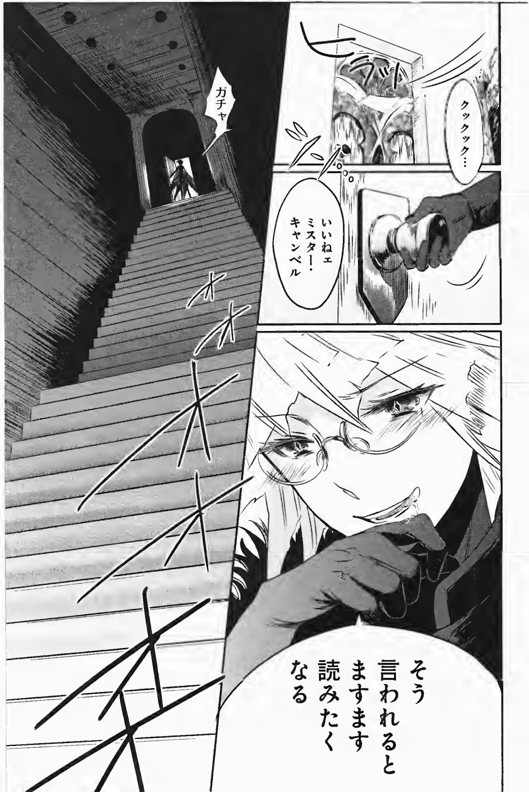

実に美しい…
しかし本ってのは劣化が困りもんだ
売り物なら特にな
新品には新品の
古い本には古い本独自の味わいがあってそれぞれ好きですよ
確かに
本の劣化が本当に嫌なら人が絶対来ない所にでも持ってくしかないか
ハハハ
ハハ…そんな場所があればですが…
…
ドオオーン
バラッ
?!

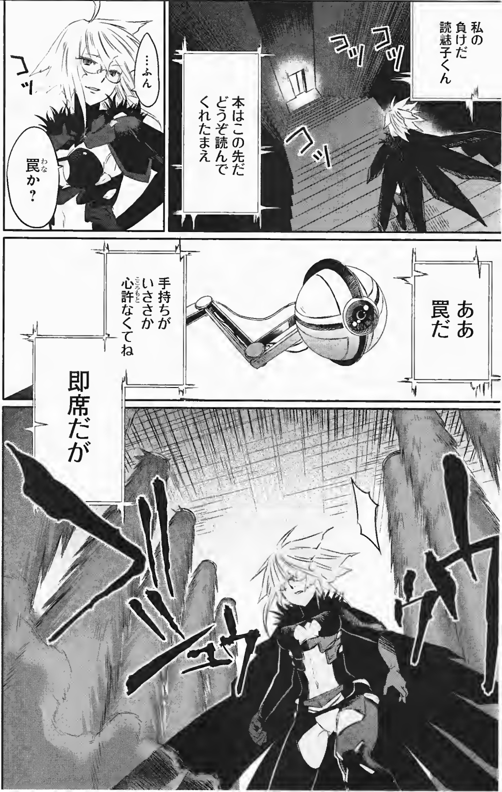

ザワ
ザワ
きゃあ
な 何!?
地下階層からだ!!
イヤな予感が…
タラッ…
読魅子さん!!
ダッ
どこ行くんだジョニィー!?
?

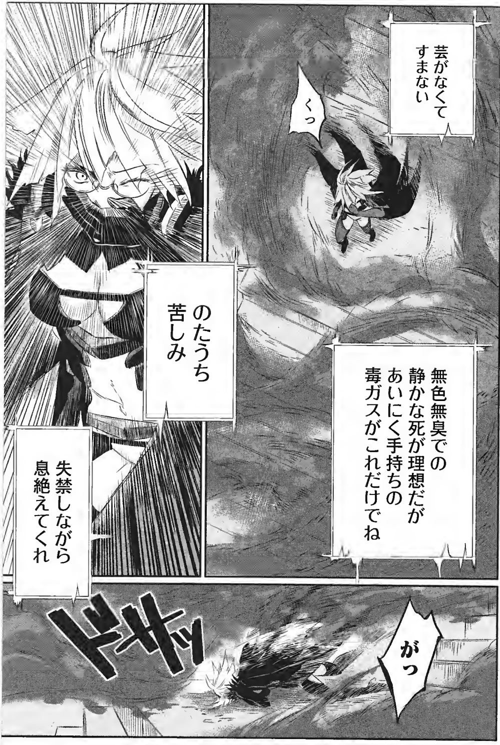

キィ…
ドン

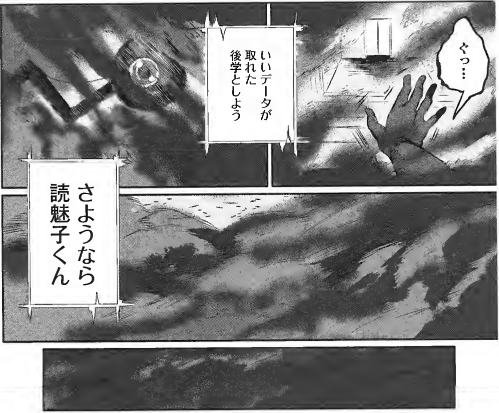

私は 全財産と
膨大な時間を
かけて
その本を
作らせたのだよ
ザン
センサー式の
地雷か…
完成した
その瞬間
真空パックで
保管した
キュイ
ヒラ…
ドッ
〝生まれたまま〟の
姿だ
一片の折り目も
一スジの皺もない
誰の指紋も
日光にも
触れてない

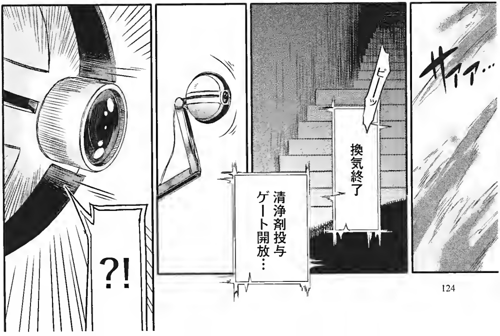

何が書かれてる？
ドッ
さあ？興味ないね
世の無神経な輩（やから）は女の股のように頁を押し開き
不潔極まりない手でいじくり回し
息だの汗だの脂だのを擦（こす）りつけて本を犯す
それは最早（もはや）〝読書（どくしょ）〟ではない〝流書〟だ
私の本は絶対に穢（けが）させん
賊であれ読書狂（ビブリオマニア）であれ
紙使いであれ

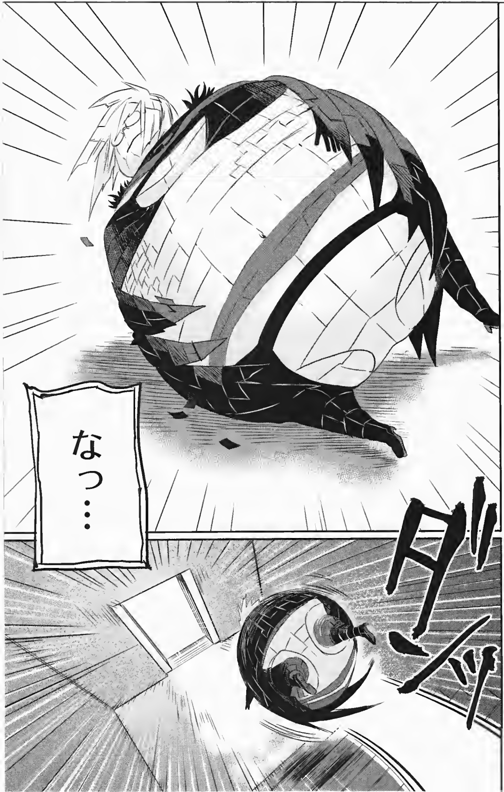

ヒラッ
クックック…
いいねェ
ミスター・
キャンベル
そう
言われると
ますます
読みたく
なる
ガチャ
オオオオ

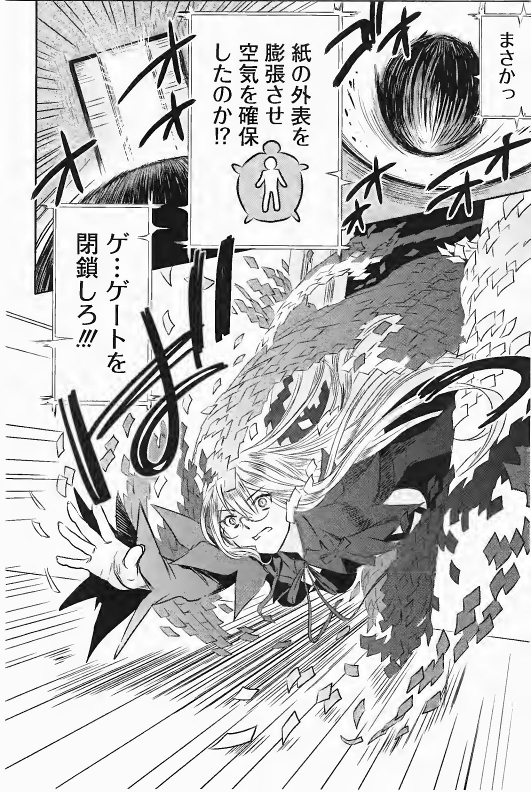

私の
負けだ
読魅子くん
コッコッ
コッ
本はこの先だ
どうぞ読んで
くれたまえ
…ふん
コッ
罠（わな）か？
ああ
罠だ
手持ちが
いささか
心許（こころもと）なくてね
即席だが
ズジュウ
ザッ

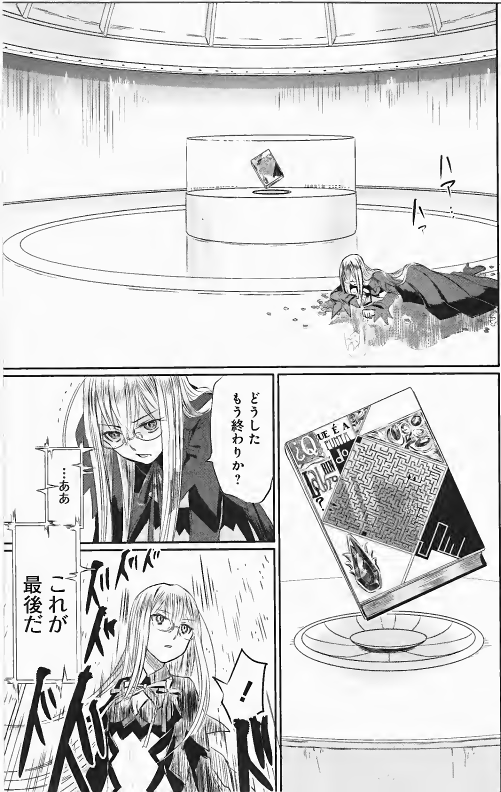

芸がなくて
すまない
くっ
無色無臭での
静かな死が理想だが
あいにく手持ちの
毒ガスがこれだけでね
のたうち
苦しみ
失禁しながら
息絶えてくれ
がっ
ドサッ

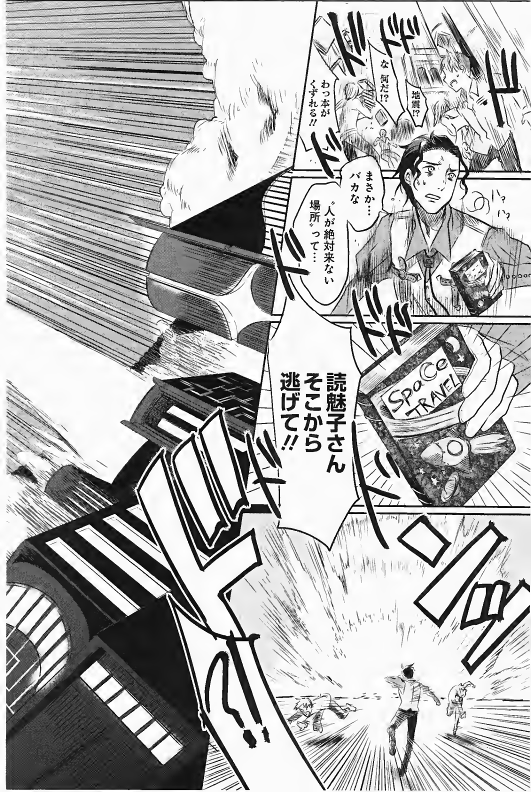

ぐっ…
いいデータが取れた後学としよう
さようなら読魅子くん

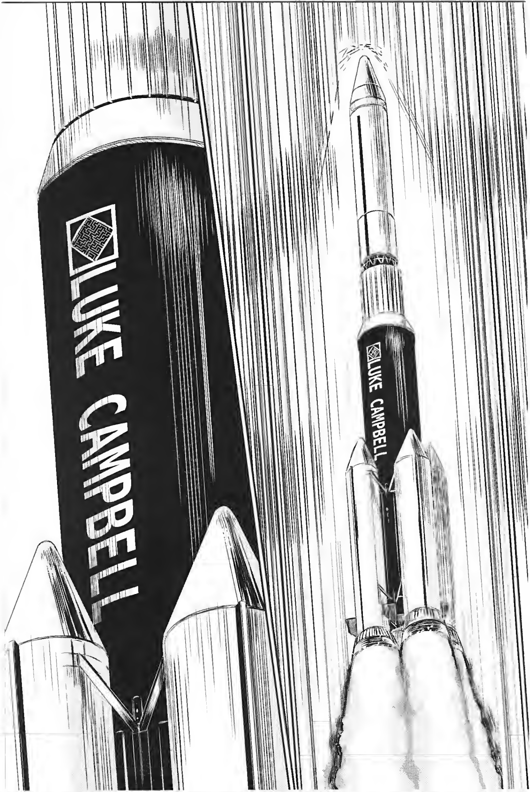

サァア…
ピーッ
換気終了
清浄剤投与ゲート開放…
?!

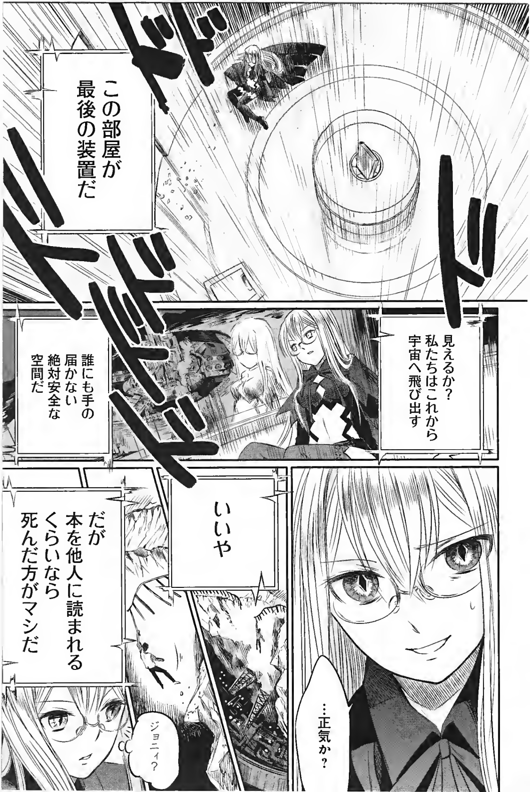

なっ…
ダンッ

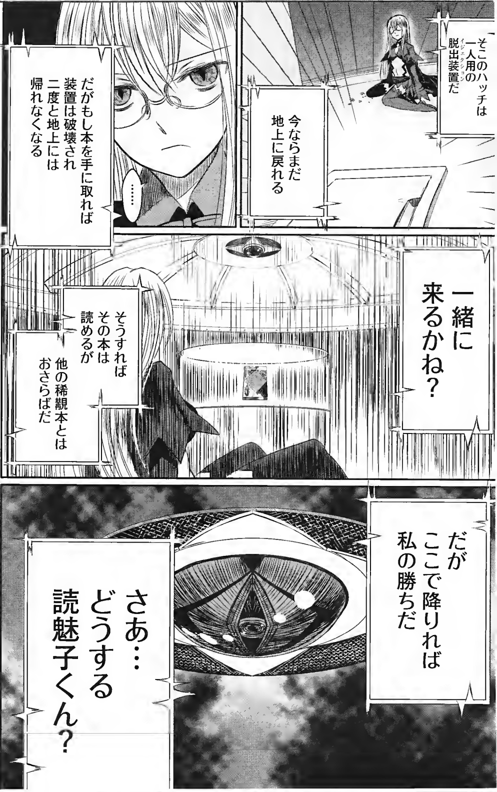

まさかっ
紙の外表を膨張させ空気を確保したのか⁉
ゴオオオオオ
オオオ
ゲ…ゲートを閉鎖しろ!!!
ドォ

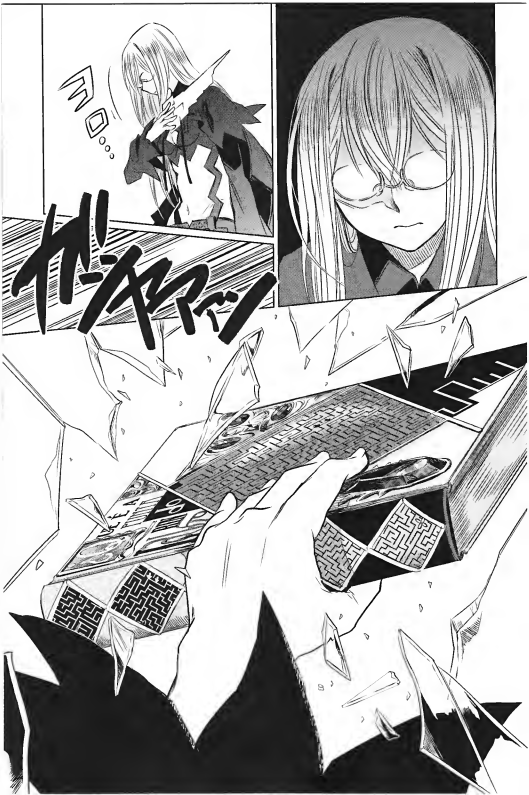

ハア…
ハァ
¿QUE É A PUNTA do LABIRINTO?
どうした もう終わりか？
…ああ
これが最後だ
ズバズバズ
ズバ
ズバ
ズバ
！

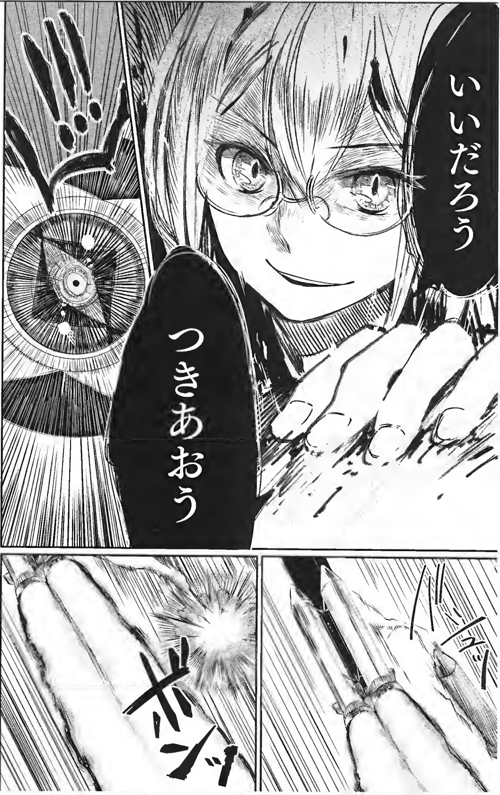

ドドド
地震!?
な 何だ!?
わっ本が くずれる!!
ドドド
まさか… バカな
〝人が絶対来ない 場所〟って…
ハァ ハァ
ドドド
SpaCe TRAVEL
読魅子さん そこから 逃げて!!

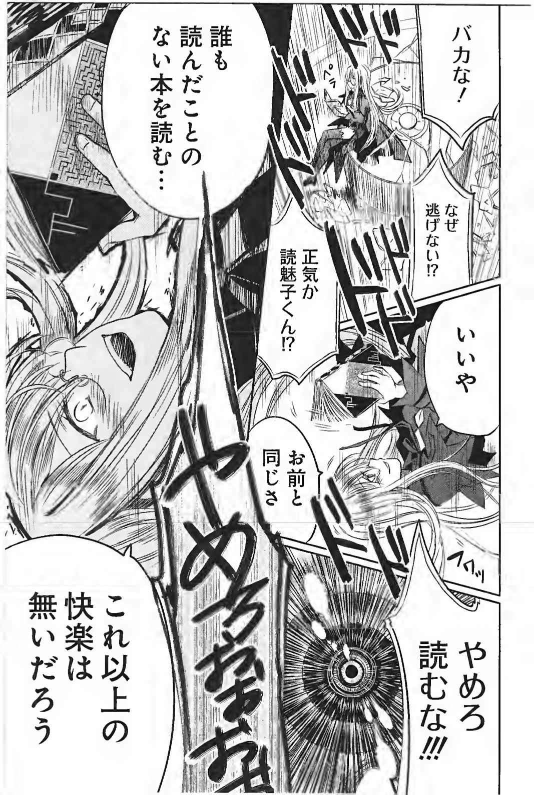

LUKE CAMPBELL
LUKE CAMPBELL

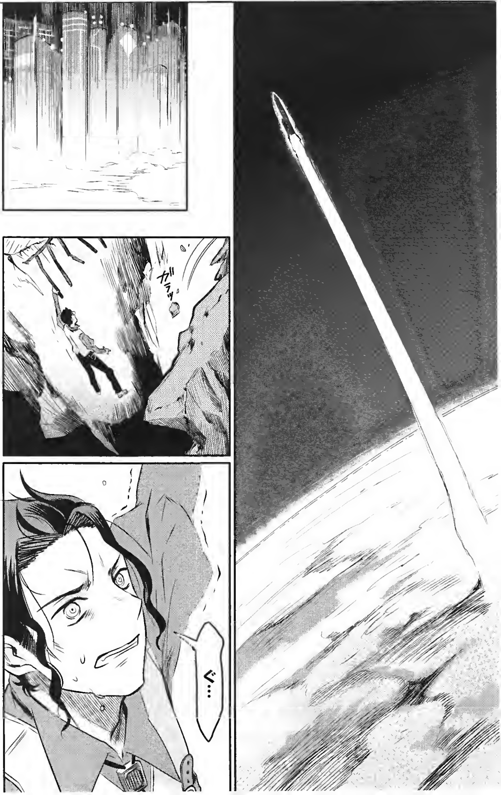

ドド
ド
この部屋が最後の装置だ
ドドドド
見えるか？私たちはこれから宇宙へ飛び出す
誰にも手の届かない絶対安全な空間だ
…正気か？
いいや
だが本を他人に読まれるくらいなら死んだ方がマシだ
ジョニィ？

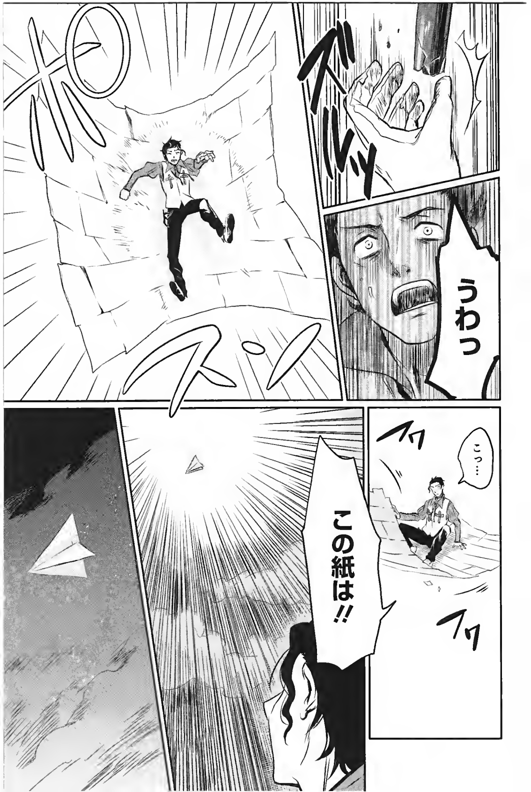

そこのハッチは一人用の脱出装置（イジェクション）だ
今ならまだ地上に戻れる
……
だがもし本を手に取れば装置は破壊され二度と地上には帰れなくなる
一緒に来るかね？
そうすればその本は読めるが
他の稀覯本とはおさらばだ
だがここで降りれば私の勝ちだ
さあ…どうする読魅子くん？

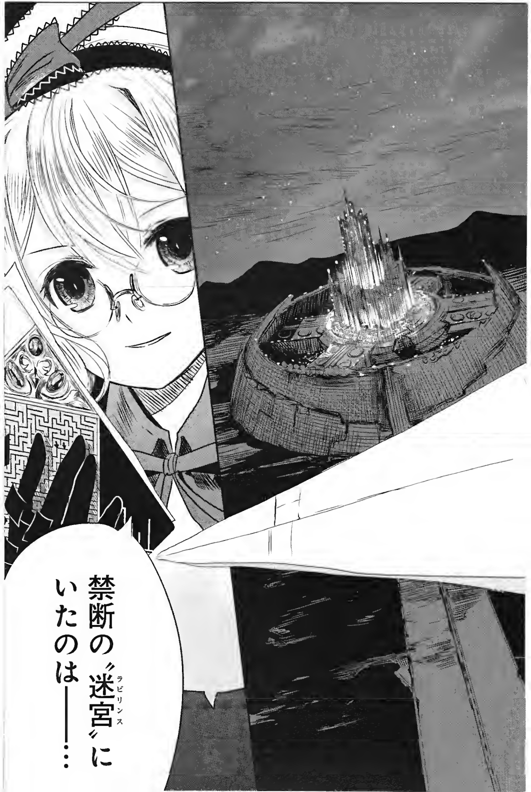

ヨロ。。。
ガシャアァン

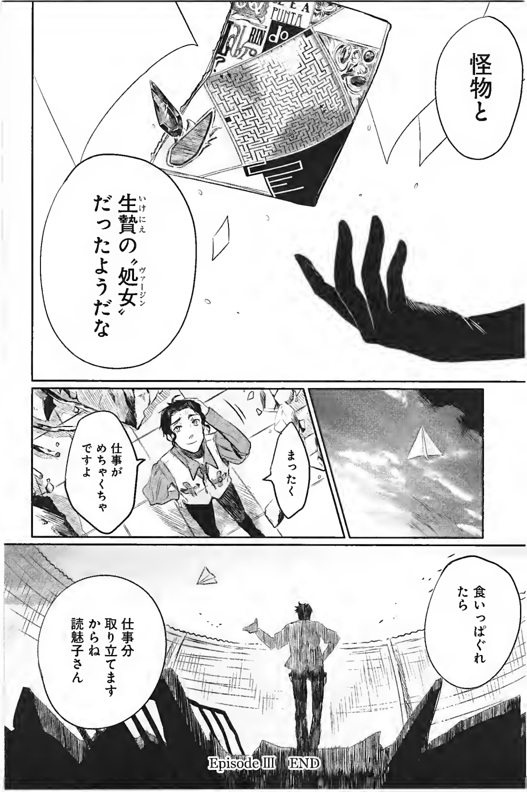

いいだろう
つきあおう
!!
バシュッ
ボンッ


バカな！
ペラ
ドドドドドドド
なぜ逃げない!?
正気か読魅子くん!?
いいや
お前と同じさ
フワッ
誰も読んだことのない本を読む…
やめろ読むな!!!
やめろぉぉぉ
これ以上の快楽は無いだろう


ガラッ
ぐ…

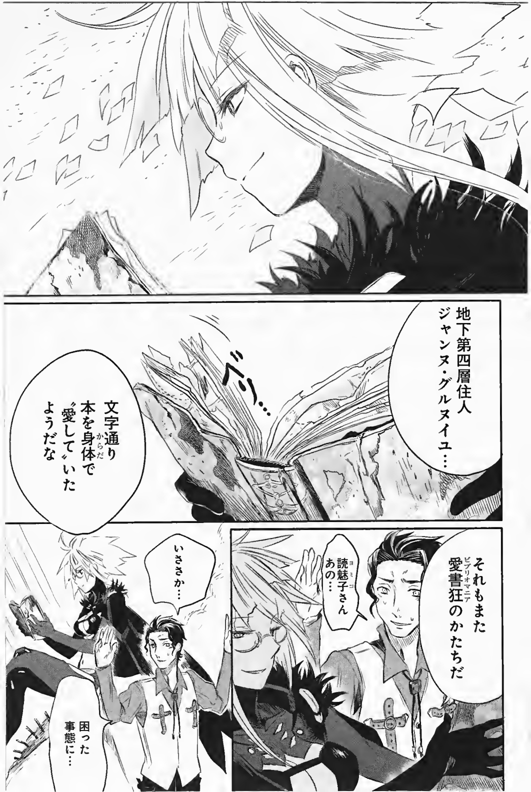

ズルッ
うわっ
ポ
スン
フワ
こっ…
フワ
この紙は!!

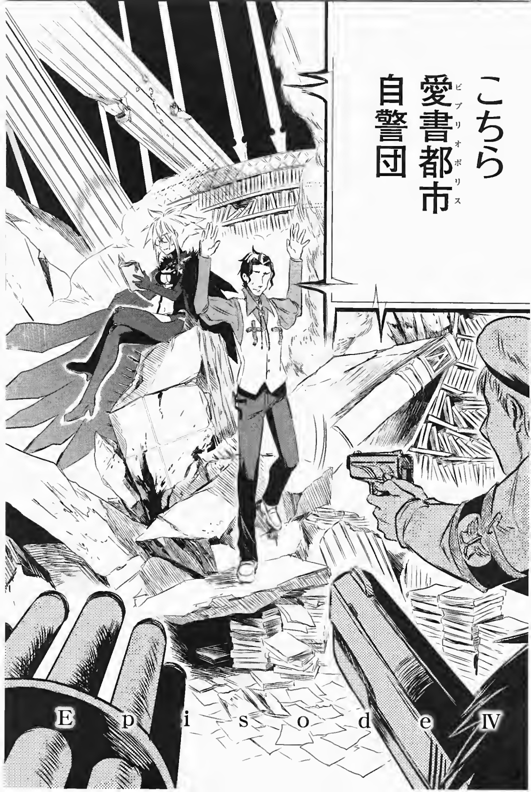

禁断の〝迷宮（ラビリンス）〟にいたのは――…

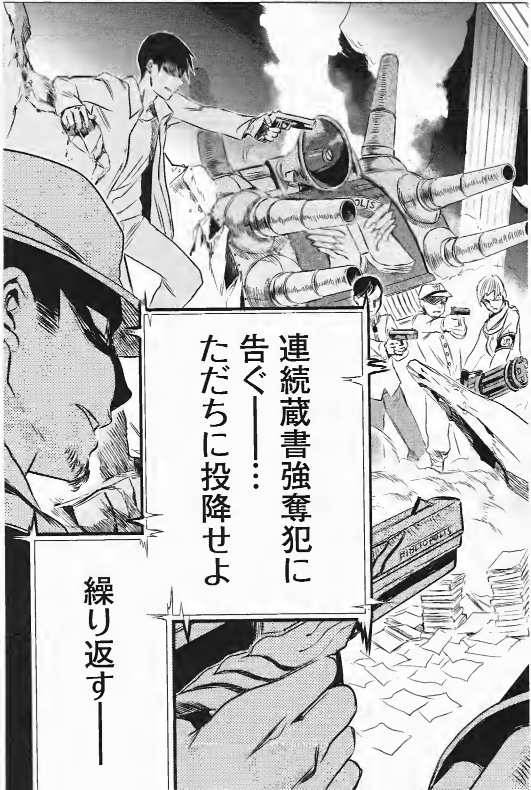

怪物と
生贄（いけにえ）の〝処女（ヴァージン）〟だったようだな
まったく
仕事がめちゃくちゃですよ
食いっぱぐれたら
仕事分取り立てますからね読魅子さん
Episode Ⅲ　END

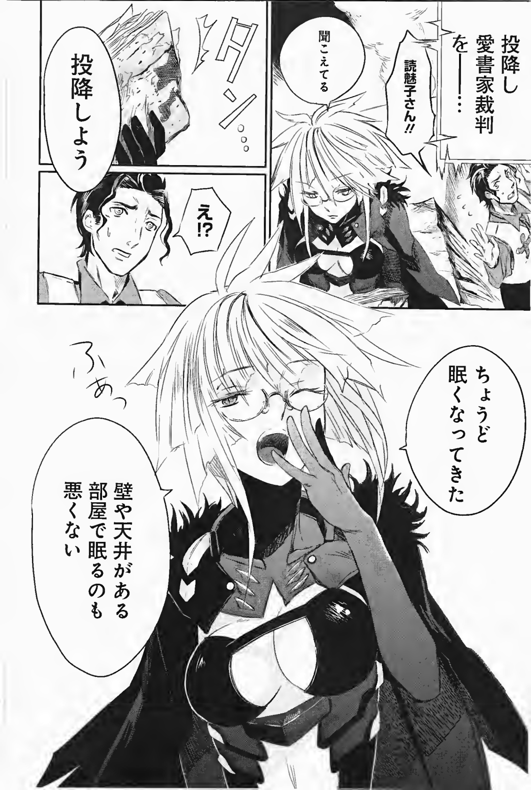
R.O.D

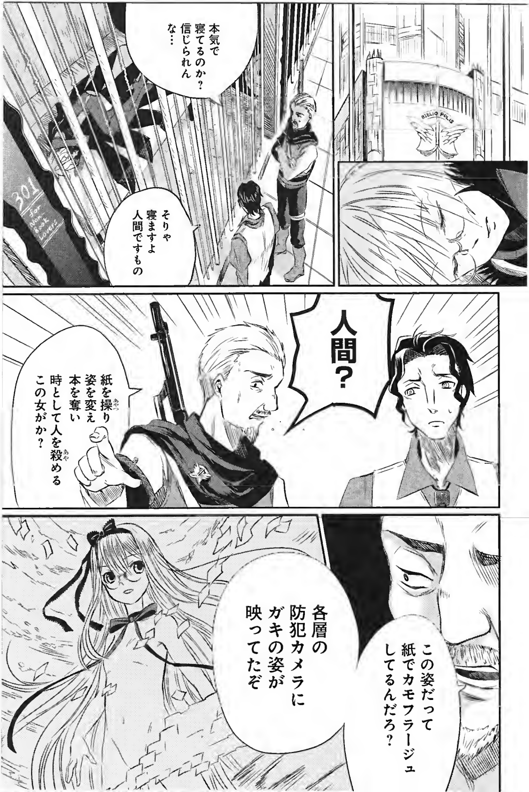
READ OR DIE REHABILITATION

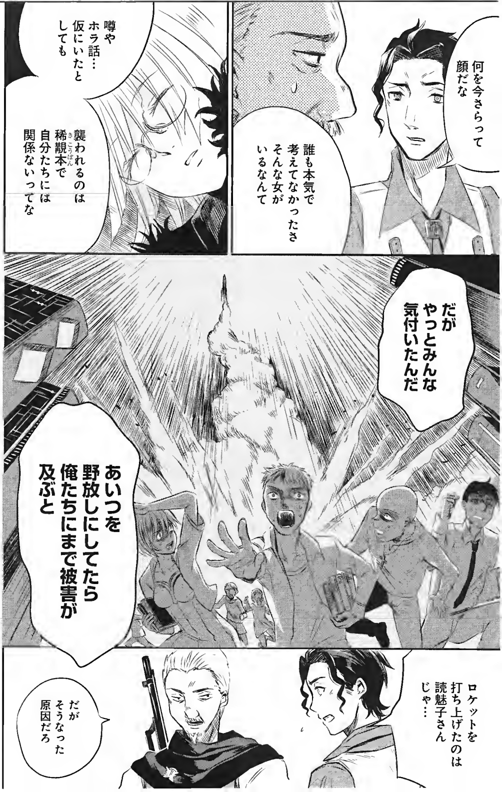

地下第四層住人
ジャンヌ・グルヌイユ…
ベリ…
文字通り
本を身体（からだ）で
〝愛して〟いた
ようだな
それもまた
愛書狂（ビブリオマニア）のかたちだ
読魅子（ヨミコ）さん
あの…
いささか…
困った
事態に…

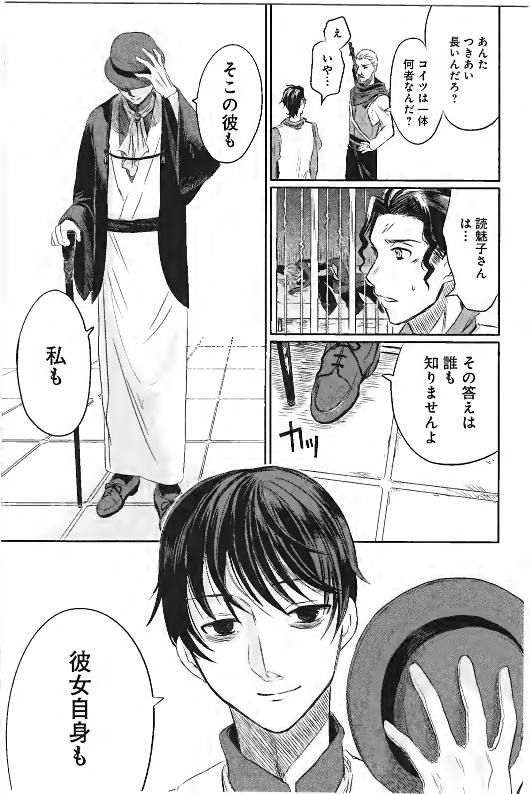

こちら
愛書都市（ビブリオポリス）自警団
Episode Ⅳ

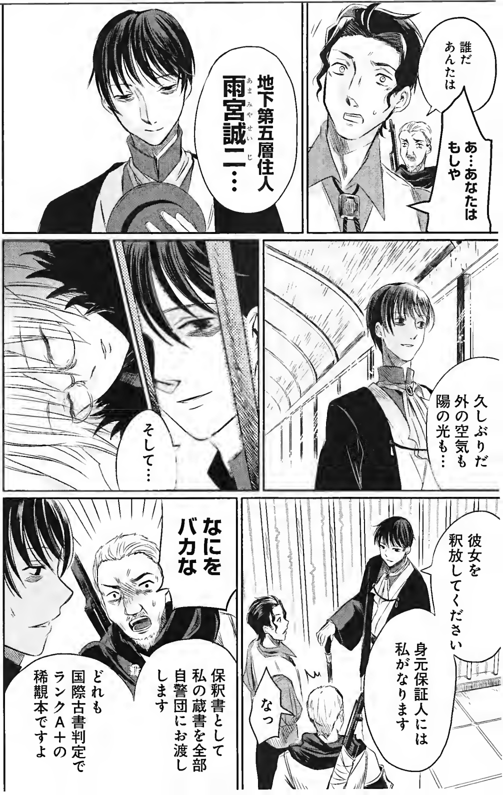

連続蔵書強奪犯に告ぐ――…ただちに投降せよ
繰り返す――
BIBLIOPOLIS

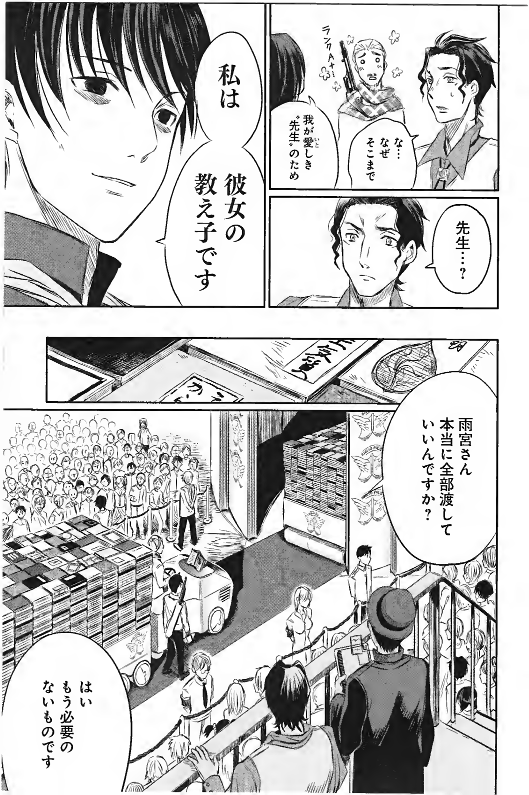

投降し
愛書家裁判
を——…
読魅子さん!!
聞こえてる
タン…
投降しよう
え!?
ちょうど
眠くなってきた
ふあっ
壁や天井がある
部屋で眠るのも
悪くない

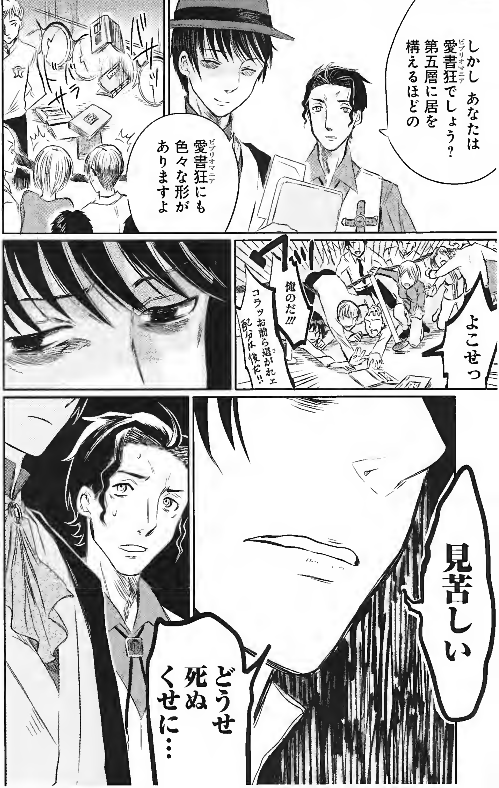

BIBLIO POLIS
本気で寝てるのか？信じられんな…
301 for Non Book Lovers
そりゃ寝ますよ人間ですもの
人間？
紙を操り姿を変え本を奪い時として人を殺めるこの女がか？
この姿だって紙でカモフラージュしてるんだろ？
各層の防犯カメラにガキの姿が映ってたぞ

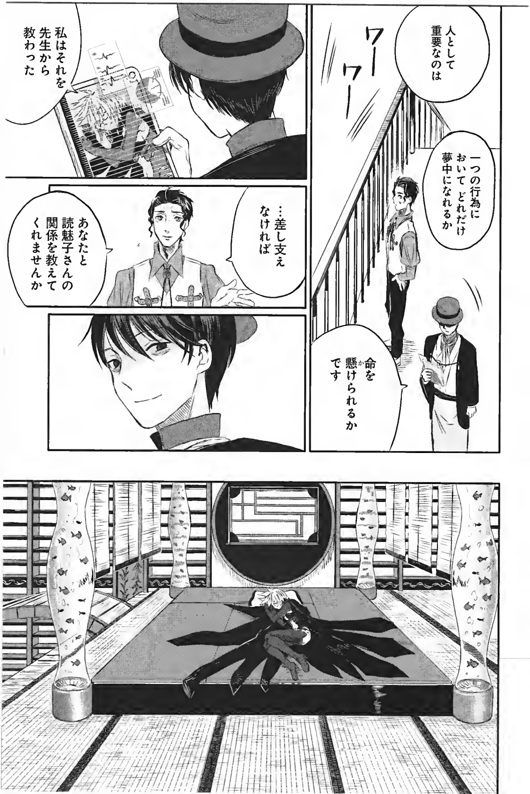

何を今さらって顔だな
誰も本気で考えてなかったさ そんな女がいるなんて
噂やホラ話… 仮にいたとしても
襲われるのは稀覯本で自分たちには関係ないってな
だがやっとみんな気付いたんだ
あいつを野放しにしてたら俺たちにまで被害が及ぶと
ロケットを打ち上げたのは読魅子さんじゃ…
だがそうなった原因だろ

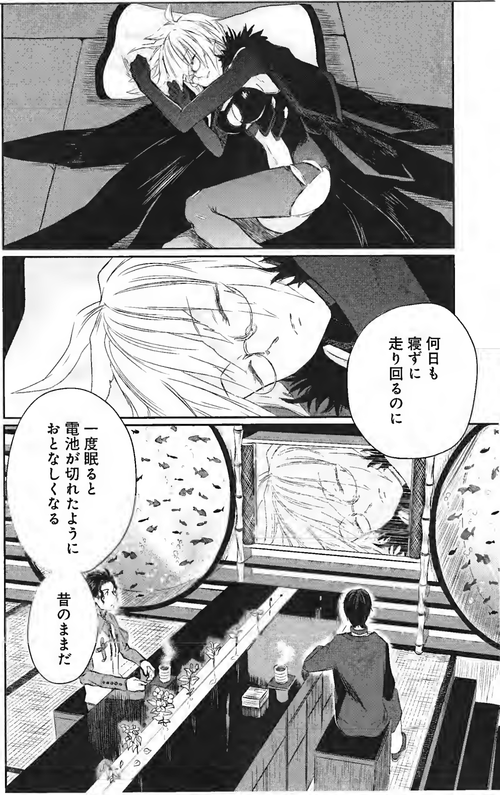

あんた つきあい 長いんだろ？ コイツは一体 何者なんだ？
え いや…
読魅子さん は…
その答えは 誰も 知りませんよ
カッ
そこの彼も
私も
彼女自身も

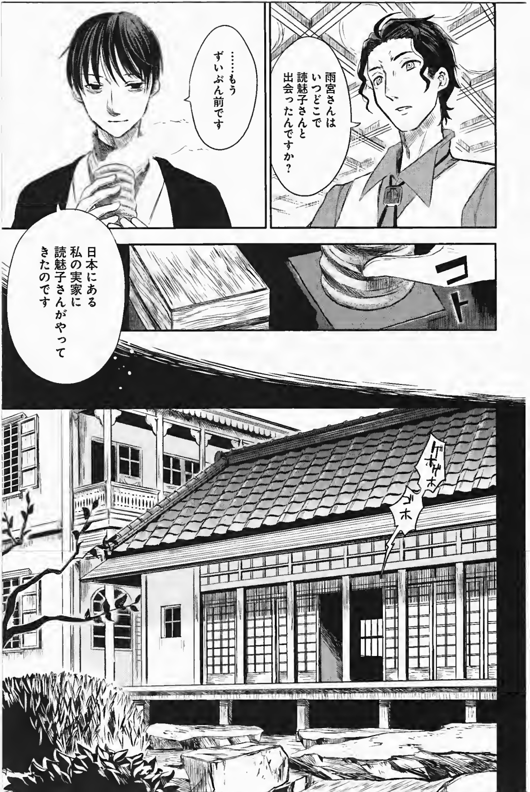

誰だ あんたは
あ…あなたは もしや
地下第五層住人 雨宮誠二（あまみやせいじ）…
久しぶりだ 外の空気も 陽の光も…
そして…
彼女を 釈放してください
身元保証人には 私がなります
なっ
なにを バカな
保釈書として 私の蔵書を全部 自警団にお渡し します
どれも 国際古書判定で ランクA＋の 稀覯本ですよ

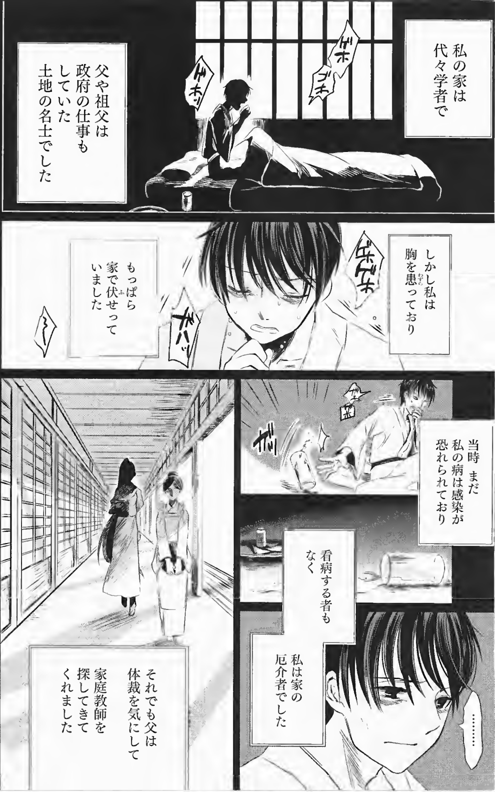

ランクA+…
な…なぜそこまで
我が愛（いと）しき〝先生〟のため
先生…？
私は
彼女の教え子です
雨宮さん本当に全部渡していいんですか？
はいもう必要のないものです

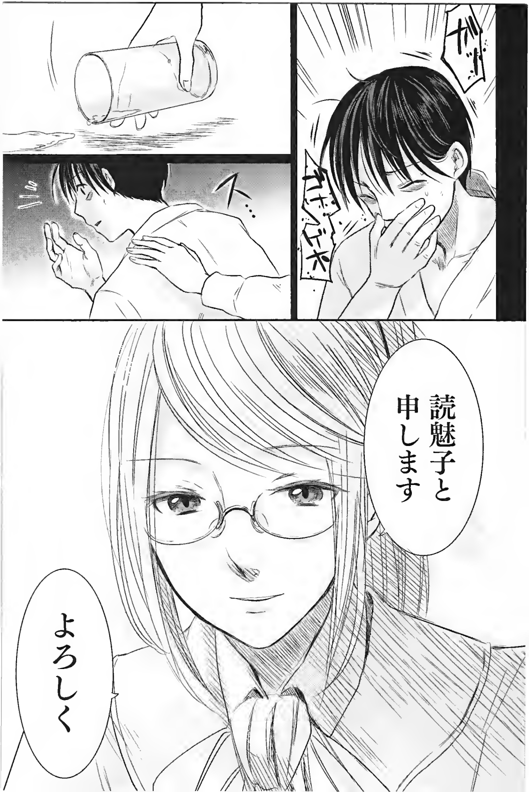

しかし あなたは 愛書狂（ビブリオマニア）でしょう？ 第五層に居を 構えるほどの
愛書狂（ビブリオマニア）にも 色々な形が ありますよ
バサッ
バラ
ドサ
よこせっ
ワッ
俺のだ!!!
コラッお前ら退（さ）がれェ 配分は後だ!!
見苦しい
どうせ 死ぬ くせに…

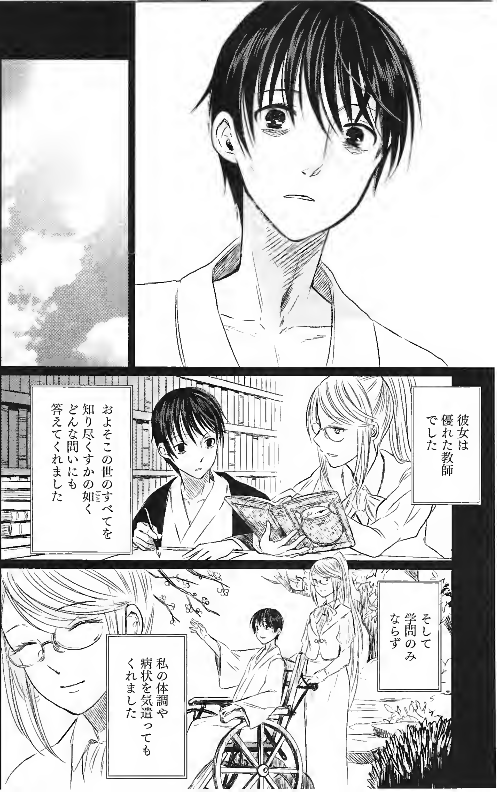

人として重要なのは
ワー
ワー
一つの行為において どれだけ夢中になれるか
命を懸けられるかです
私はそれを先生から教わった
…差し支えなければ
あなたと読魅子さんの関係を教えてくれませんか

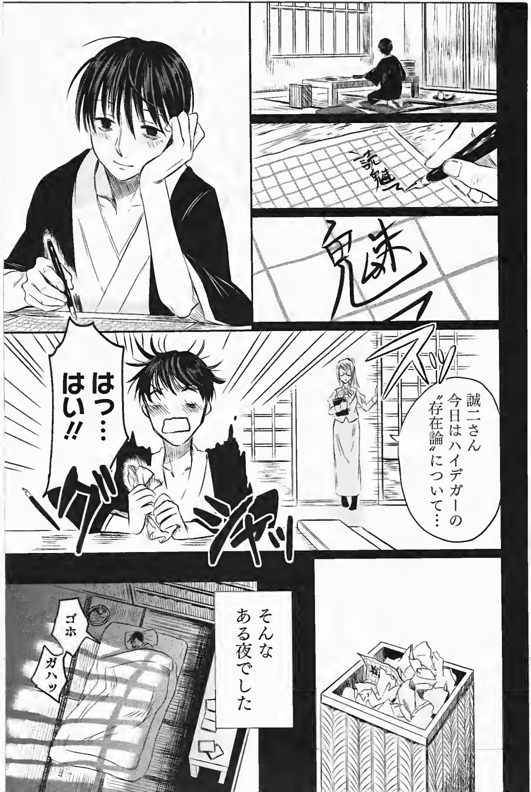

何日も寝ずに走り回るのに
一度眠ると電池が切れたようにおとなしくなる
昔のままだ

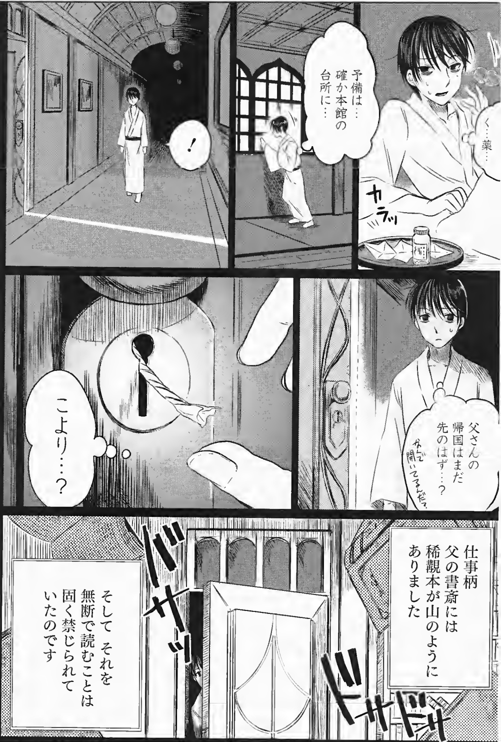

雨宮さんは
いつどこで
読魅子さんと
出会ったんですか？
……もう
ずいぶん前です
コト
日本にある
私の実家に
読魅子さんがやって
きたのです
ゲホゲホ
ゴホ

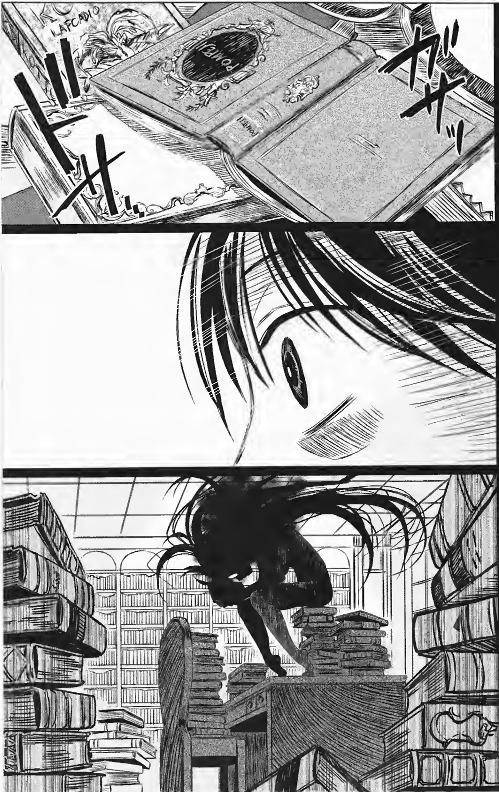

私の家は代々学者で
ゲホ
ゴホ
ゲホッ
父や祖父は政府の仕事もしていた土地の名士でした
しかし私は胸を患っており
ゲホゲホ
ガハッ
もっぱら家で伏せっていました
ケホ
ゴホ
ガリ
当時まだ私の病は感染が恐れられており
看病する者もなく
私は家の厄介者でした
……
それでも父は体裁を気にして家庭教師を探してきてくれました

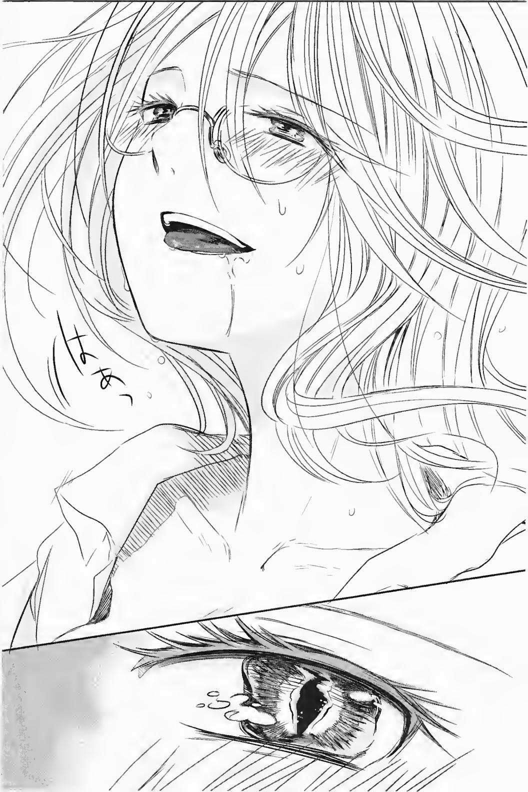

ガッ
ゴホッ
ゲホ
ス…
読魅子と申します
よろしく

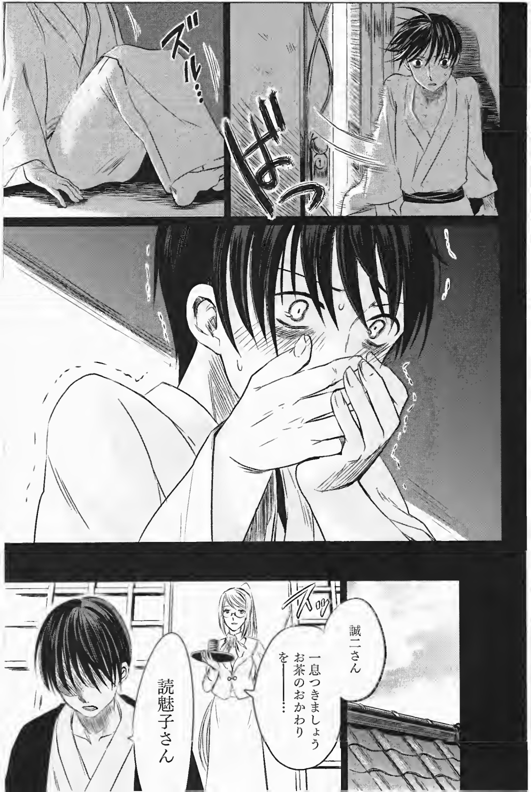

彼女は優れた教師でした
およそこの世のすべてを知り尽くすかの如くどんな問いにも答えてくれました
そして学問のみならず
私の体調や病状を気遣ってもくれました

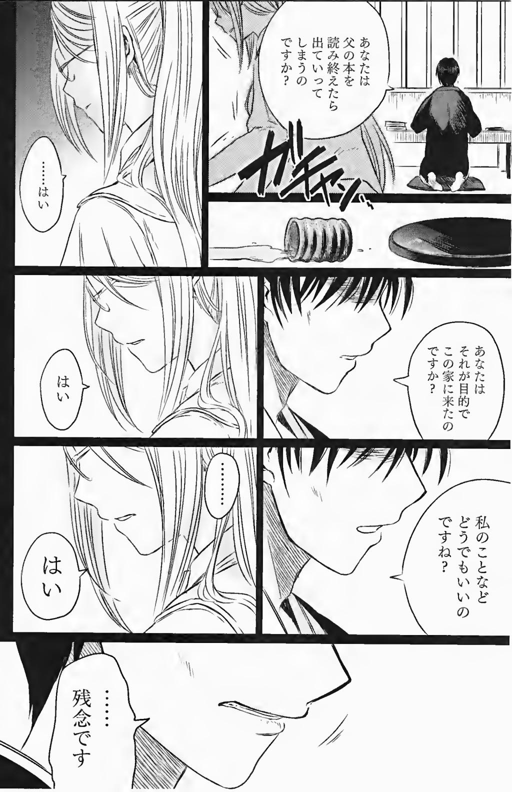

読魅
魅
スッ
誠二さん
今日はハイデガーの
〝存在論〟について…
はっ…
はい!!
グッ
シャッ
そんな
ある夜でした
ゴホ
ガハッ

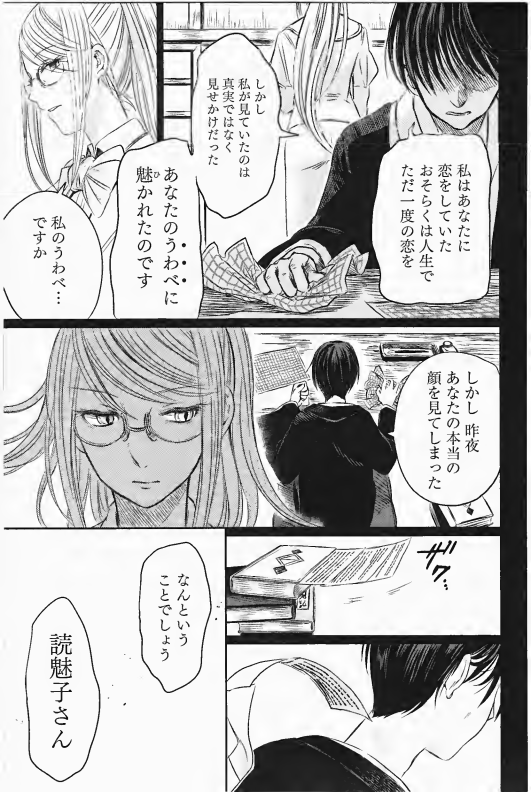

く…薬…
カラッ
予備は…確か本館の台所に…
！
父さんの帰国はまだ先のはず…？
なんで開いてるんだ？
こより…？
仕事柄 父の書斎には稀覯本が山のようにありました
ドサドサ
バサッ
そして それを無断で読むことは固く禁じられていたのです

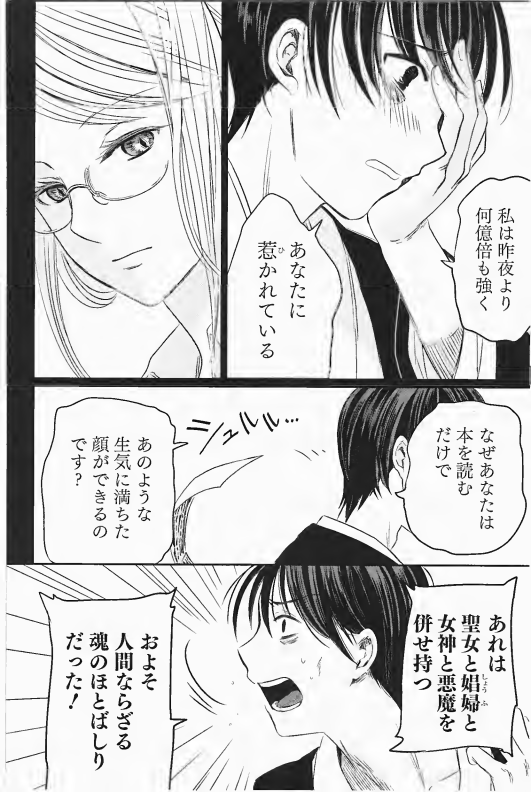

ガサッ
ドサ…
LAFCADIO
POMPEII
POMPEII

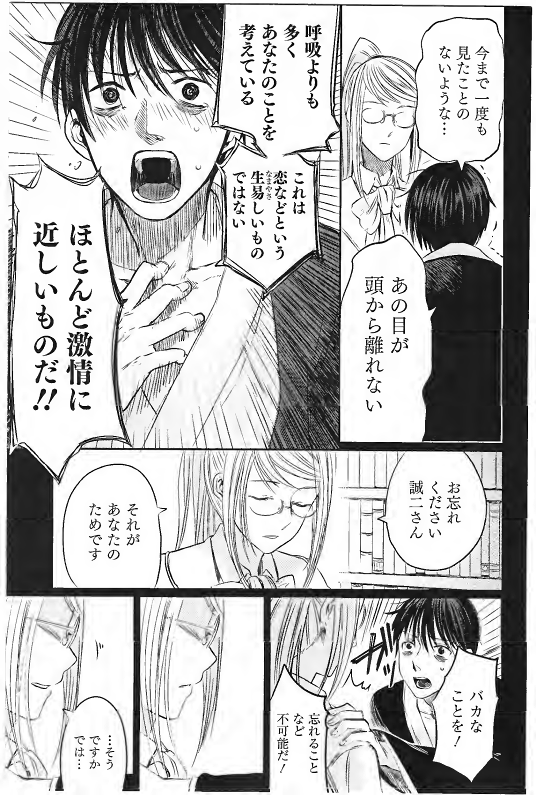

はあっ

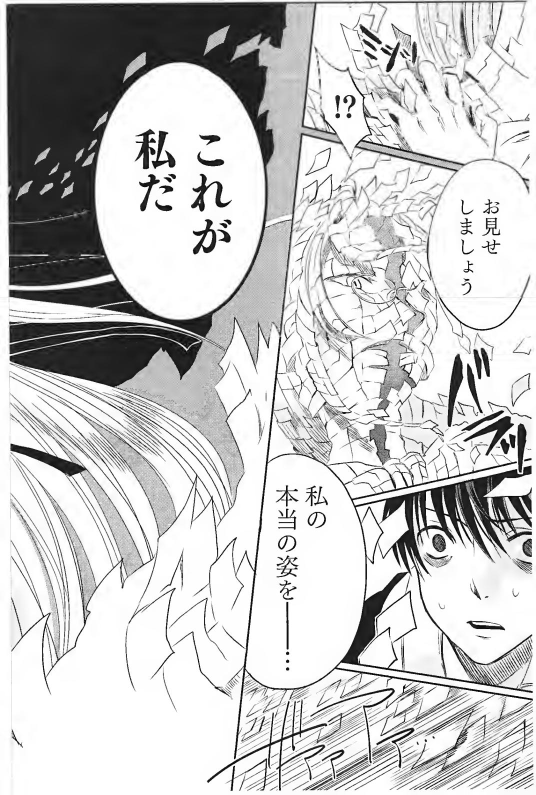

ばっ
ズル…
スッ
誠二さん 一息つきましょう お茶のおかわりを――…
読魅子さん

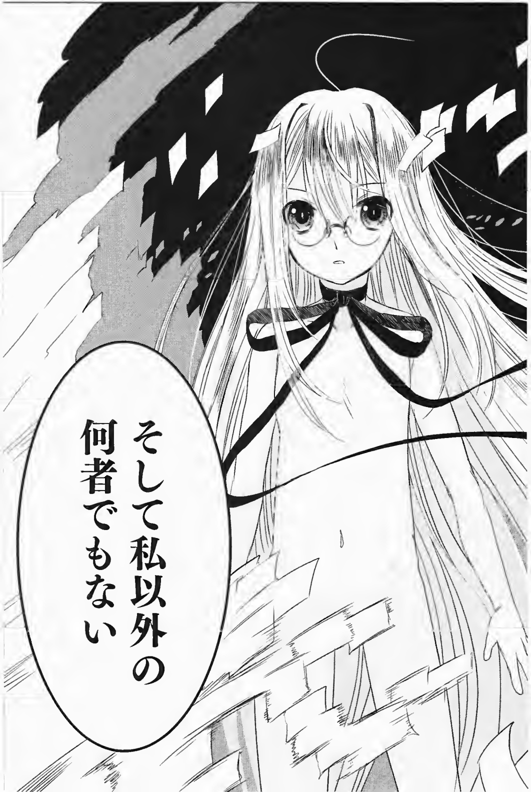

あなたは父の本を読み終えたら出ていってしまうのですか？
ガチャン
……はい
あなたはそれが目的でこの家に来たのですか？
はい
私のことなどどうでもいいのですね？
………
はい
……残念です

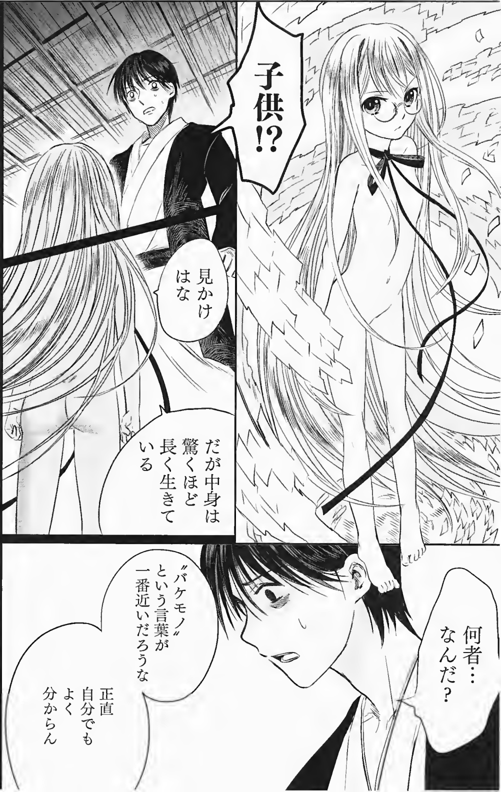

私はあなたに恋をしていた おそらくは人生で ただ一度の恋を
しかし 私が見ていたのは 真実ではなく 見せかけだった
あなたのうわべに 魅かれたのです
私のうわべ… ですか
しかし 昨夜 あなたの本当の 顔を見てしまった
ザク…
なんという ことでしょう
読魅子さん

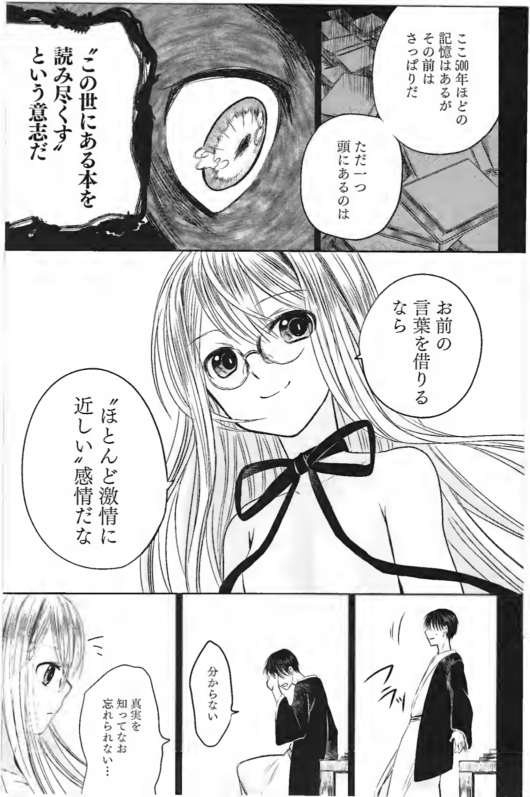

私は昨夜より何億倍も強く
あなたに惹（ひ）かれている
なぜあなたは本を読むだけで
シュルル…
あのような生気に満ちた顔ができるのです？
あれは聖女と娼婦（しょうふ）と女神と悪魔を併せ持つ
およそ人間ならざる魂のほとばしりだった！

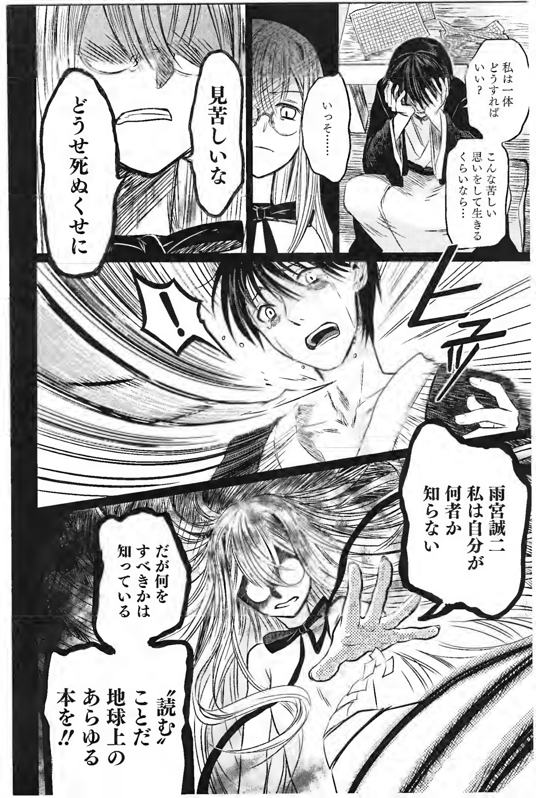

今まで一度も見たことのないような…
あの目が頭から離れない
呼吸よりも多くあなたのことを考えている
これは恋などという生易しいものではない
ほとんど激情に近しいものだ!!
お忘れくださいい誠二さん
それがあなたのためです
ガッ
バカなことを!
忘れることなど不可能だ!
…そうですかでは…

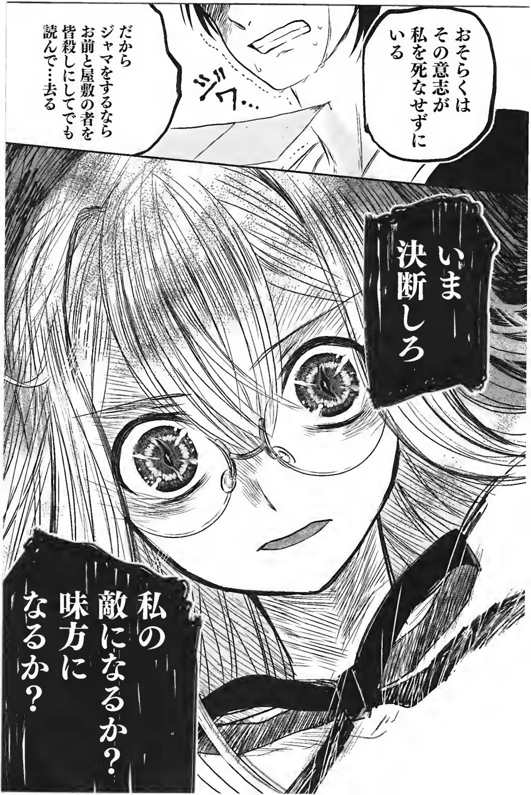

ミシッ
!?
お見せしましょう
バラッ!
私の本当の姿を――…
ザァァァァ…
これが私だ

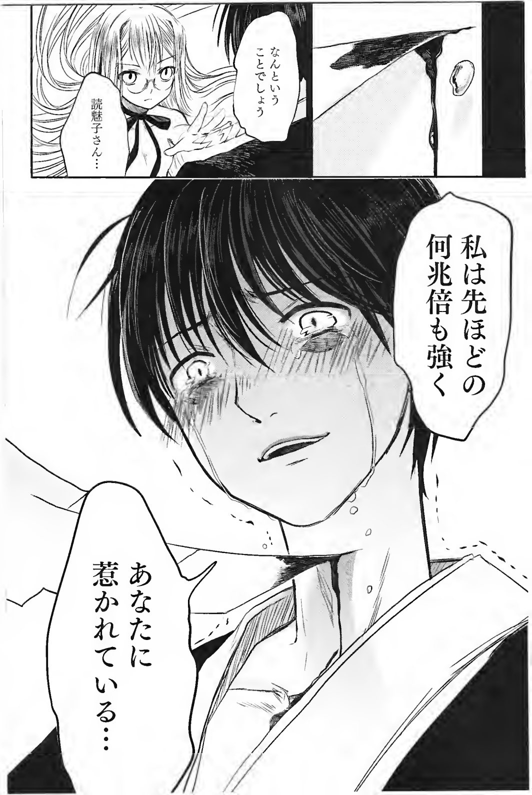

そして私以外の何者でもない

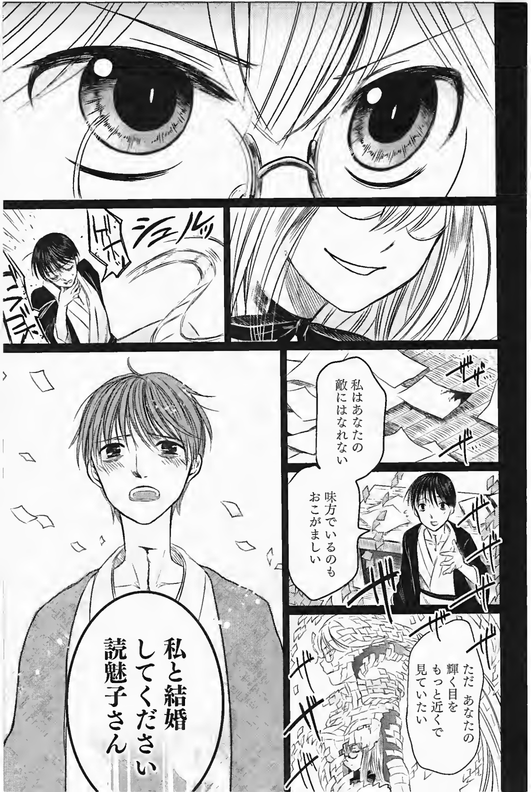

子供!?
見かけはな
だが中身は驚くほど長く生きている
何者…なんだ?
〝バケモノ〟という言葉が一番近いだろうな
正直自分でもよく分からん

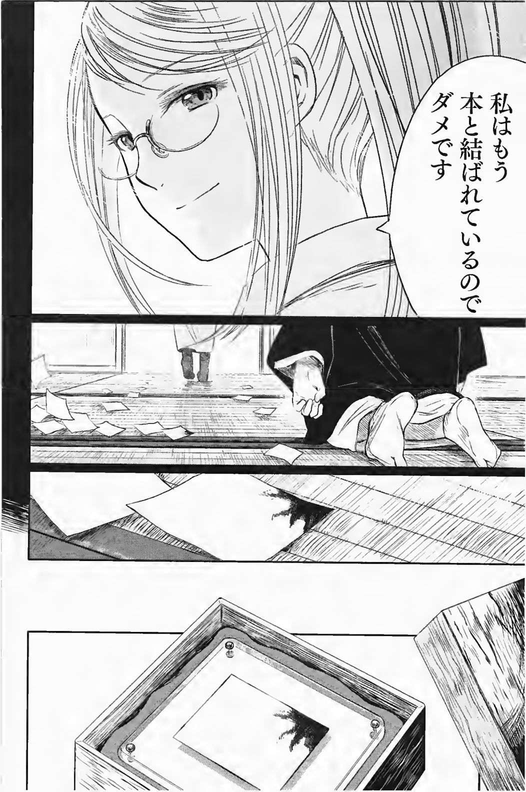

ここ500年ほどの記憶はあるがその前はさっぱりだ
ただ一つ頭にあるのは
〝この世にある本を読み尽くす〟という意志だ
お前の言葉を借りるなら
〝ほとんど激情に近しい〟感情だな
フラッ
分からない
真実を知ってなお忘れられない…

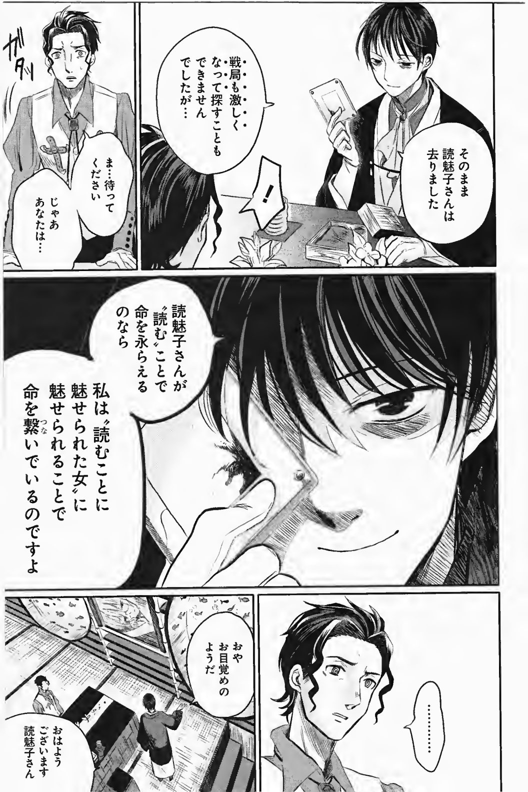

私は一体どうすればいい？
こんな苦しい思いをして生きるくらいなら…
いっそ……
見苦しいな
どうせ死ぬくせに
ヒュッ
!
雨宮誠二 私は自分が何者か知らない
だが何をすべきかは知っている
〝読む〟ことだ 地球上のあらゆる本を!!

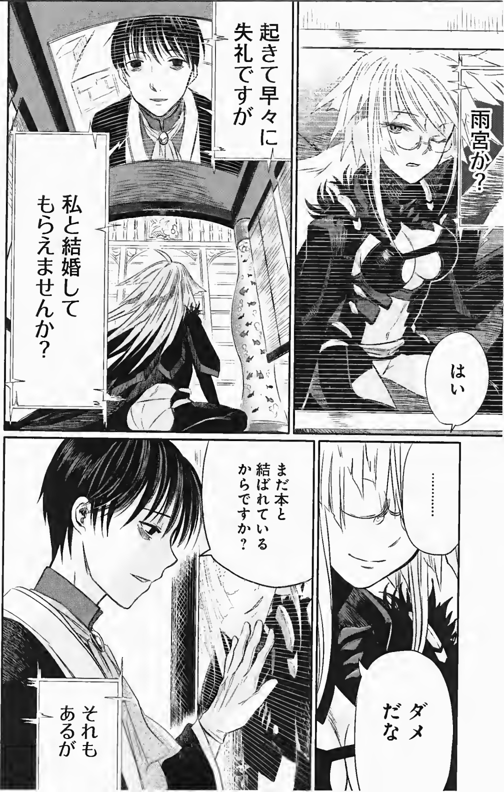

おそらくは その意志が 私を死なせずに いる
ジワ…
だから ジャマをするなら お前と屋敷の者を 皆殺しにしてでも 読んで…去る
いま 決断しろ
私の 敵になるか？ 味方に なるか？

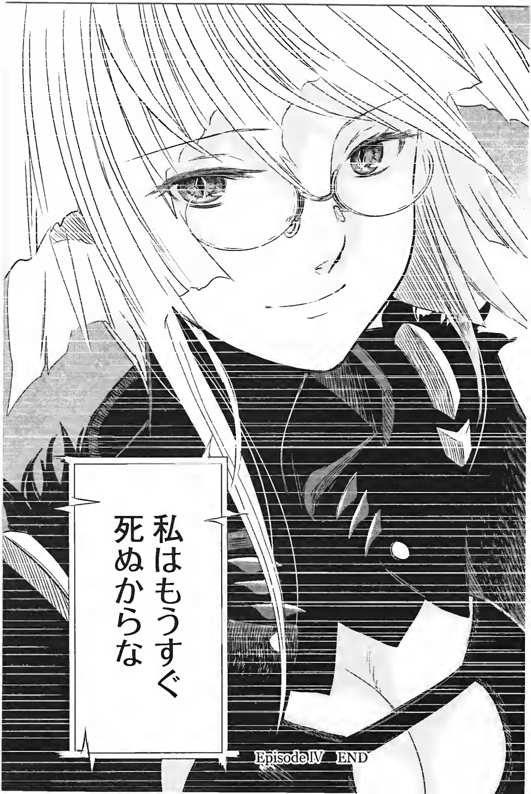

なんということでしょう
読魅子さん…
私は先ほどの何兆倍も強く
あなたに惹かれている…


シュルッ
ドキ
私はあなたの敵にはなれない
ザザ
味方でいるのもおこがましい
ザザザ
ただ あなたの輝く目をもっと近くで見ていたい
ザザザ
私と結婚してください読魅子さん


私はもう本と結ばれているのでダメです

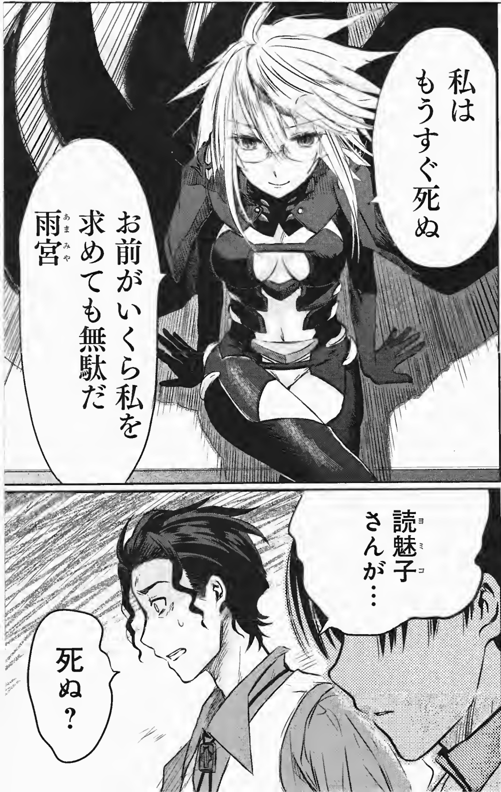

そのまま読魅子さんは去りました
・・・・・・戦局も激しくなって探すこともできませんでしたが…
!
ガタッ
ま…待ってください
じゃああなたは…
読魅子さんが〝読む〟ことで命を永らえるのなら
私は〝読むことに魅せられた女〟に魅せられることで命を繋（つな）いでいるのですよ
…………
おやお目覚めのようだ
おはようございます読魅子さん


雨宮か？
はい
起きて早々に失礼ですが
私と結婚してもらえませんか？
…………
まだ本と結ばれているからですか？
ダメだな
それもあるが

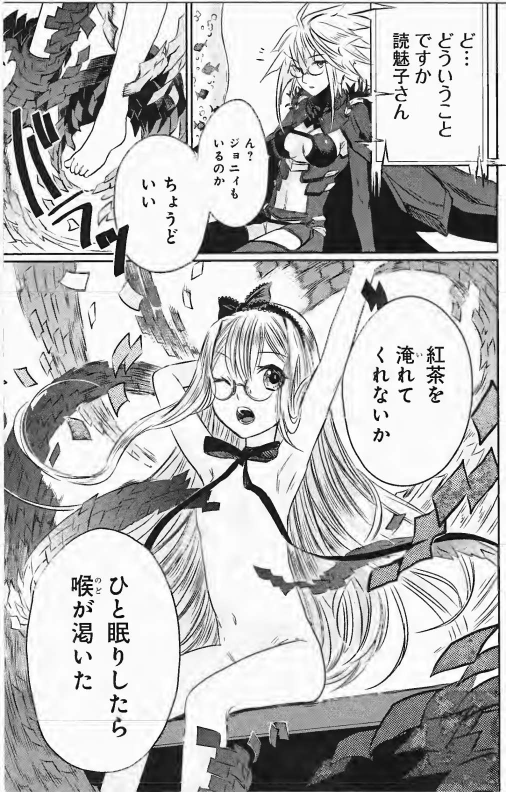

私はもうすぐ
死ぬからな
Episode Ⅳ END

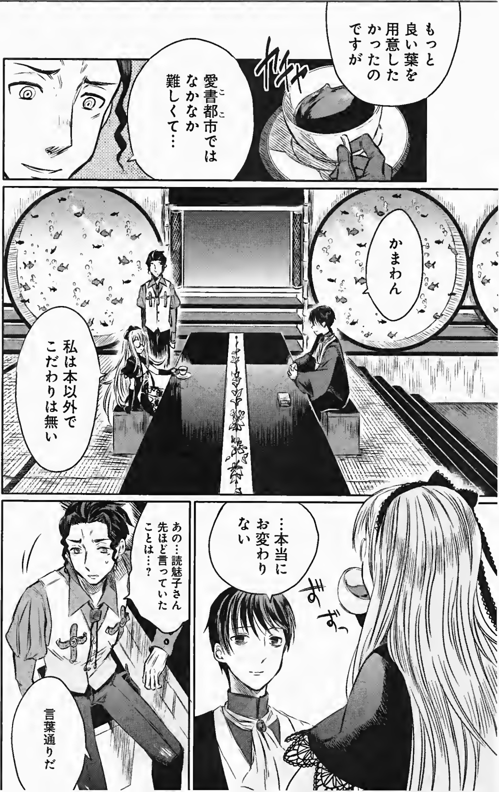
R.O.D.

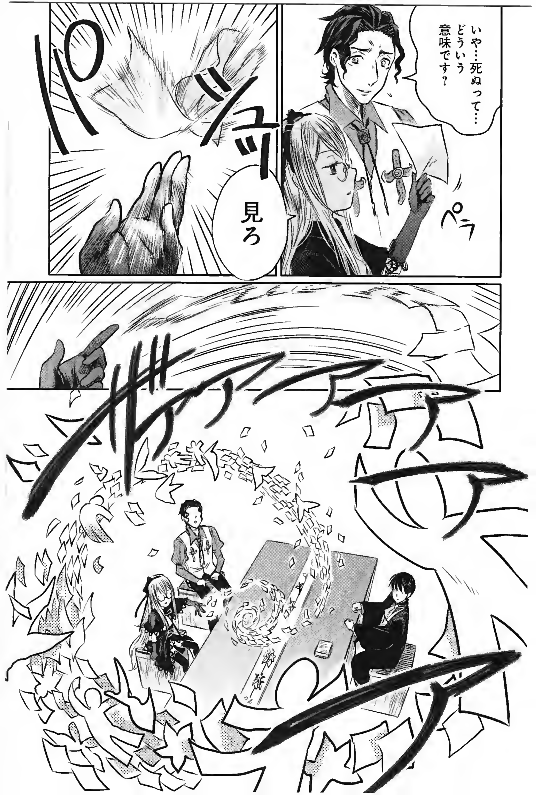
EAD OR DIE REHABILITATION

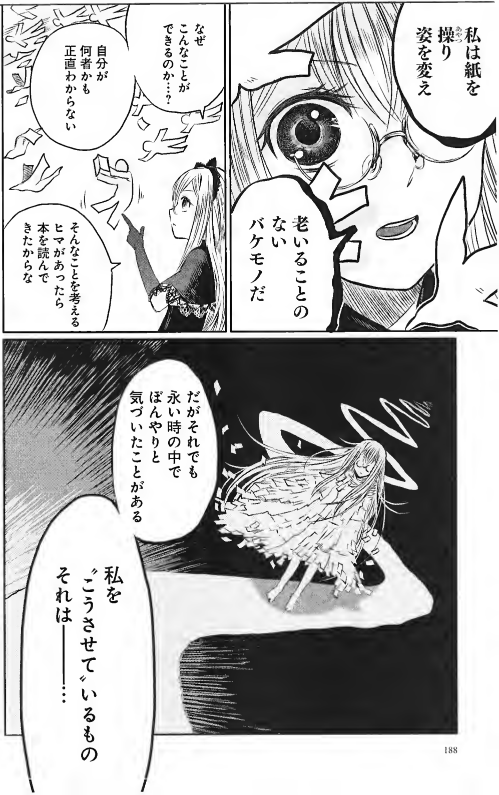

私は
もうすぐ死ぬ
お前がいくら私を
求めても無駄だ
雨宮（あまみや）
読魅子（ヨミコ）
さんが…
死ぬ？

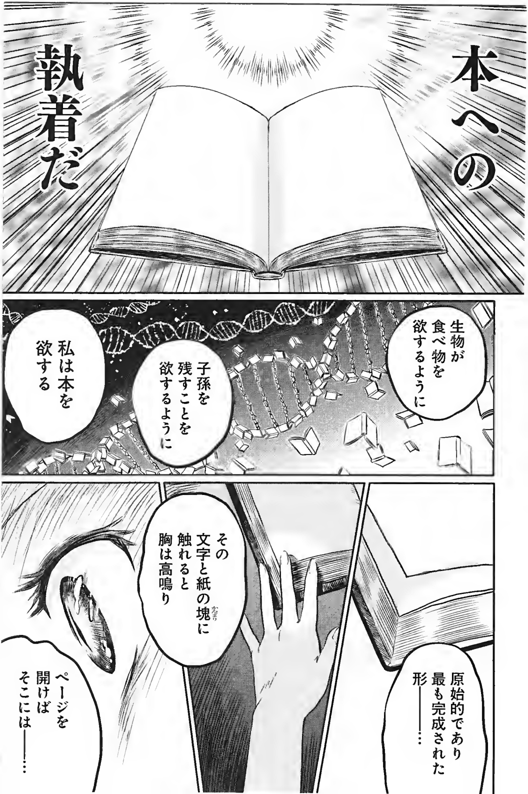
Episode V

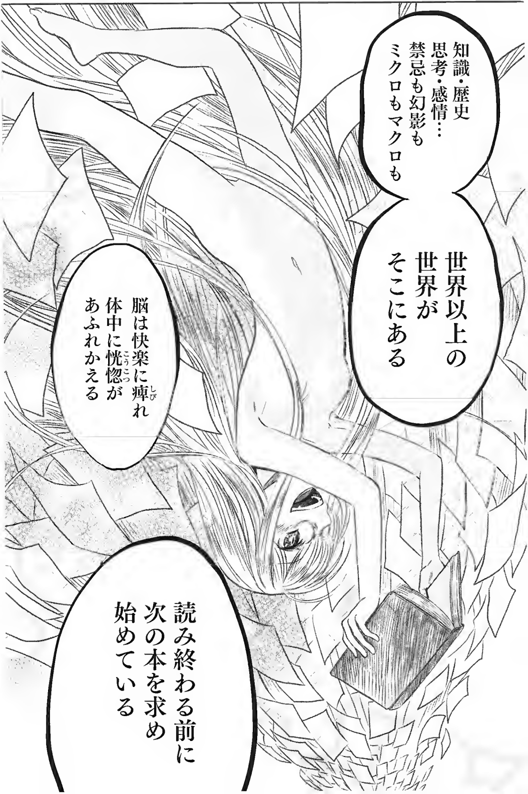

ど…どういうことですか読魅子さん
ん？ジョニィもいるのか
ちょうどいい
紅茶を淹れてくれないか
ひと眠りしたら喉が渇いた

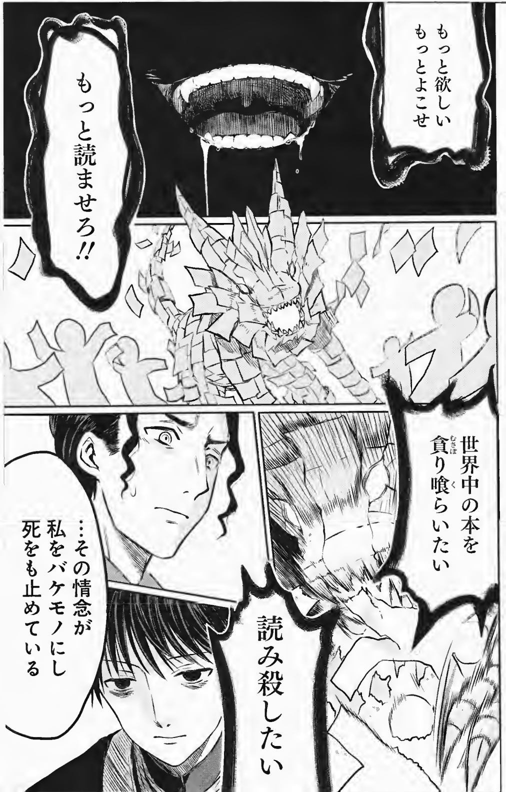

もっと良い葉を用意したかったのですが
カチャ
愛書都市（ここ）ではなかなか難しくて…
かまわん
私は本以外でこだわりは無い
…本当にお変わりない
ずずっ
あの…読魅子さん先ほど言っていたことは…？
言葉通りだ

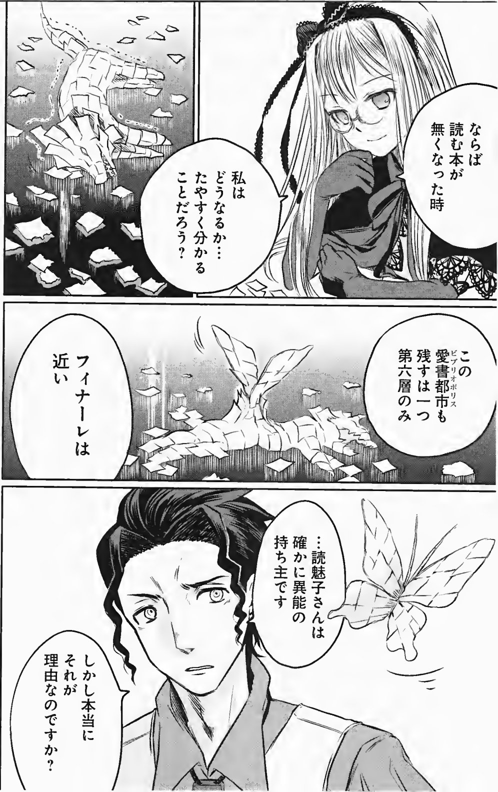

いや…死ぬって…どういう意味です？
ペラ
見ろ
パシュッ
ザァーーーアアアア

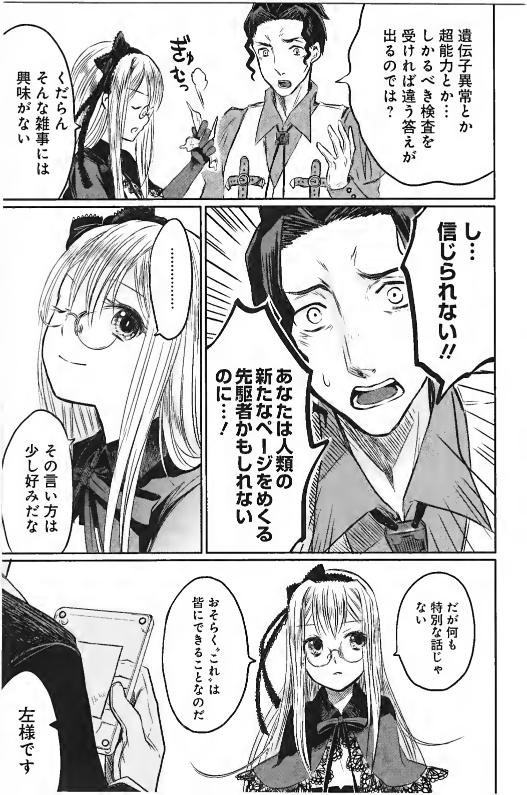

私は紙を操り姿を変え
老いることのないバケモノだ
なぜこんなことができるのか…？
自分が何者かも正直わからない
そんなことを考えるヒマがあったら本を読んできたからな
だがそれでも永い時の中でぼんやりと気づいたことがある
私を〝こうさせて〟いるもの
それは――…

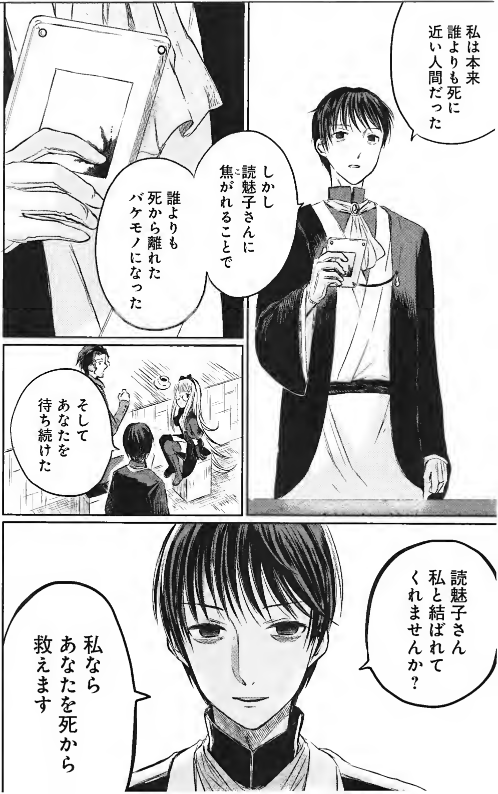

本への
執着だ
生物が食べ物を欲するように
子孫を残すことを欲するように
私は本を欲する
その文字と紙の塊に触れると胸は高鳴り
原始的であり最も完成された形――…
ページを開けばそこには――…

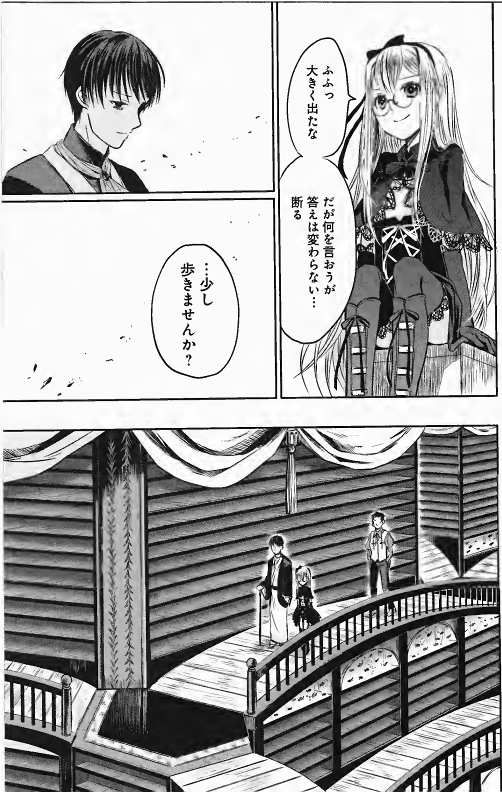

知識・歴史 思考・感情…… 禁忌も幻影も ミクロもマクロも
世界以上の 世界が そこにある
脳は快楽に痺れ 体中に恍惚が あふれかえる
読み終わる前に 次の本を求め 始めている

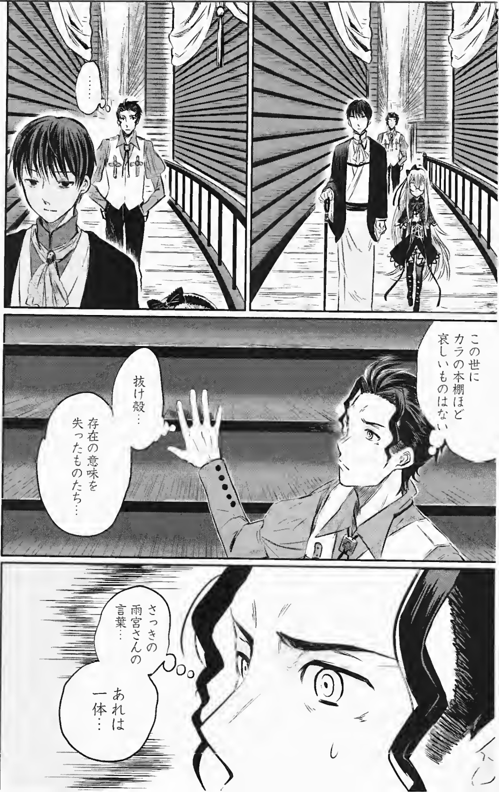

もっと欲しい
もっとよこせ
もっと読ませろ!!
世界中の本を貪（むさぼ）り喰（く）らいたい
読み殺したい
…その情念が私をバケモノにし死をも止めている

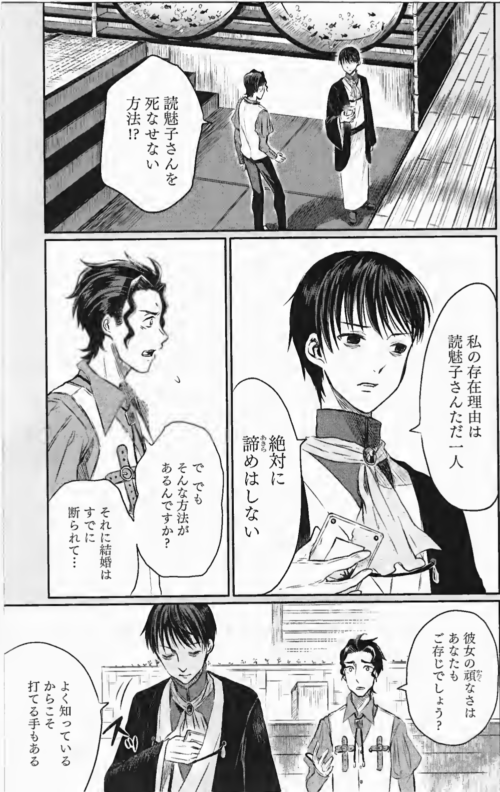

ならば読む本が無くなった時
私はどうなるか…たやすく分かることだろう？
この愛書都市（ビブリオポリス）も残すは一つ第六層のみ
フィナーレは近い
…読魅子さんは確かに異能の持ち主です
しかし本当にそれが理由なのですか？

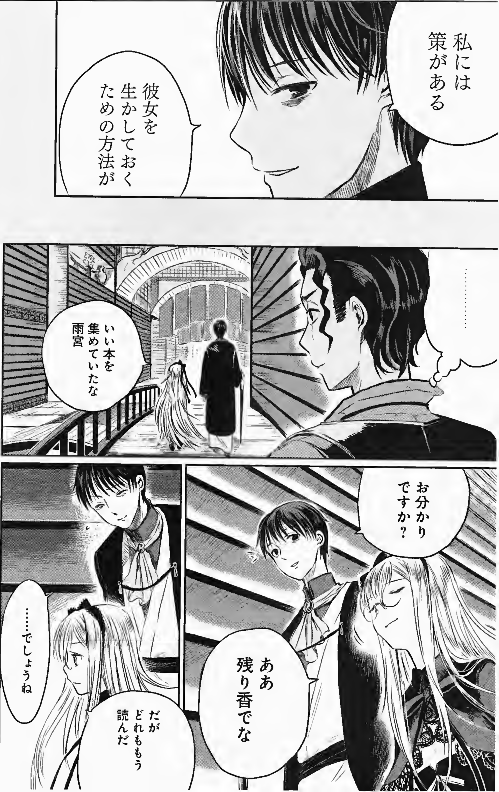

遺伝子異常とか
超能力とか…
しかるべき検査を
受ければ違う答えが
出るのでは？
ぎゅむっ
くだらん
そんな雑事には
興味がない
し…
信じられない!!
あなたは人類の
新たなページをめくる
先駆者かもしれない
のに…！
…………
その言い方は
少し好みだな
だが何も
特別な話じゃ
ない
おそらく〝これ〟は
皆にできることなのだ
左様です

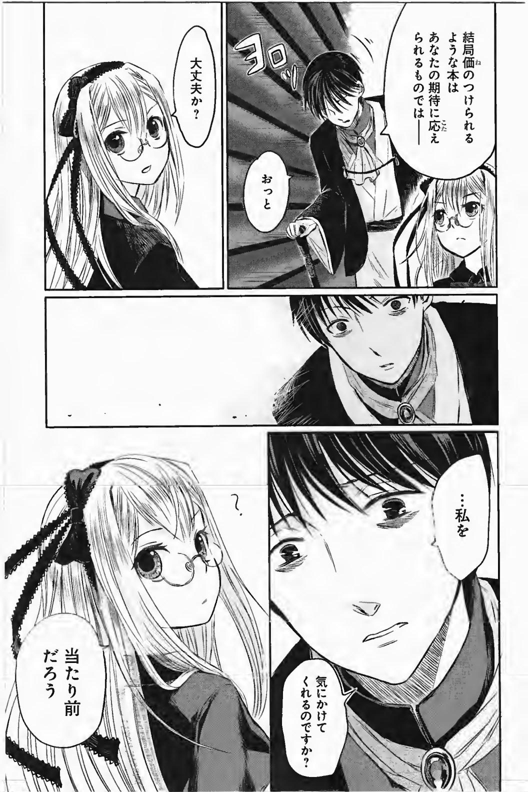

私は本来 誰よりも死に 近い人間だった
しかし 読魅子さんに 焦がれることで
誰よりも 死から離れた バケモノになった
そして あなたを 待ち続けた
読魅子さん 私と結ばれて くれませんか？
私なら あなたを死から 救えます

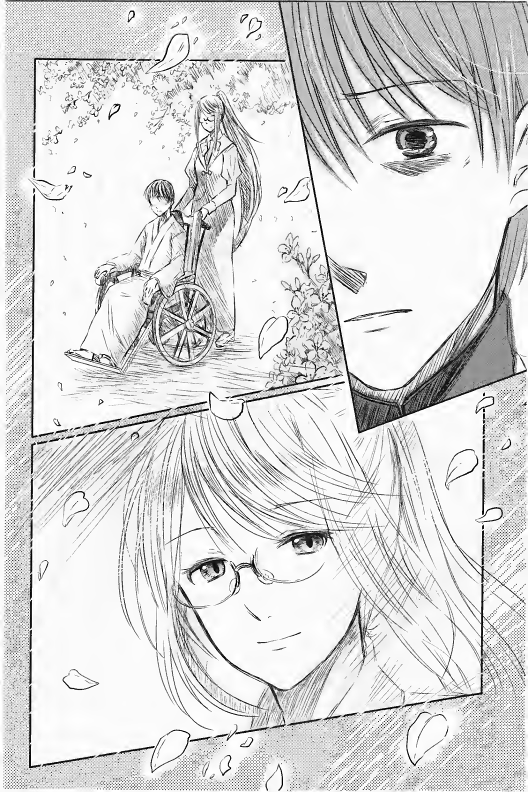

ふふっ
大きく出たな
だが何を言おうが
答えは変わらない…
断る
…少し
歩きませんか？

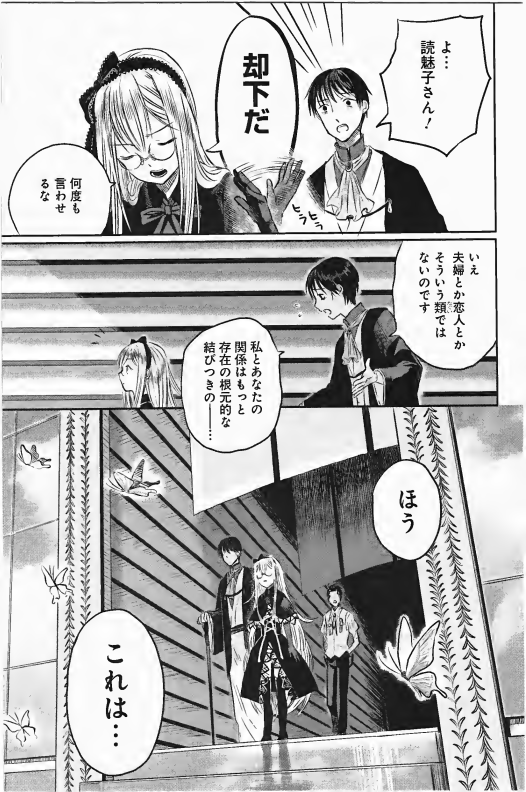

……
この世に
カラの本棚ほど
哀しいものはない
抜け殻…
存在の意味を
失ったものたち…
さっきの
雨宮さんの
言葉…
あれは
一体…

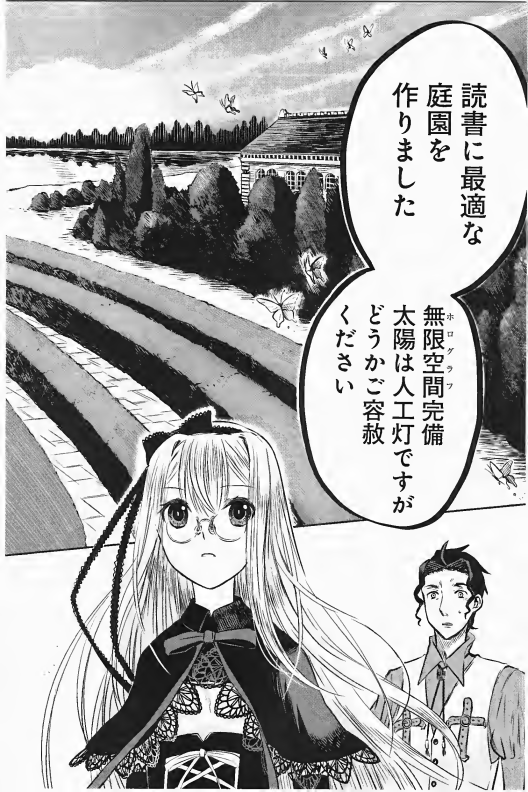

読魅子さんを死なせない方法!?
私の存在理由は読魅子さんただ一人
絶対に諦めはしない
で でもそんな方法があるんですか？
それに結婚はすでに断られて…
彼女の頑なさはあなたもご存じでしょう？
よく知っているからこそ打てる手もある

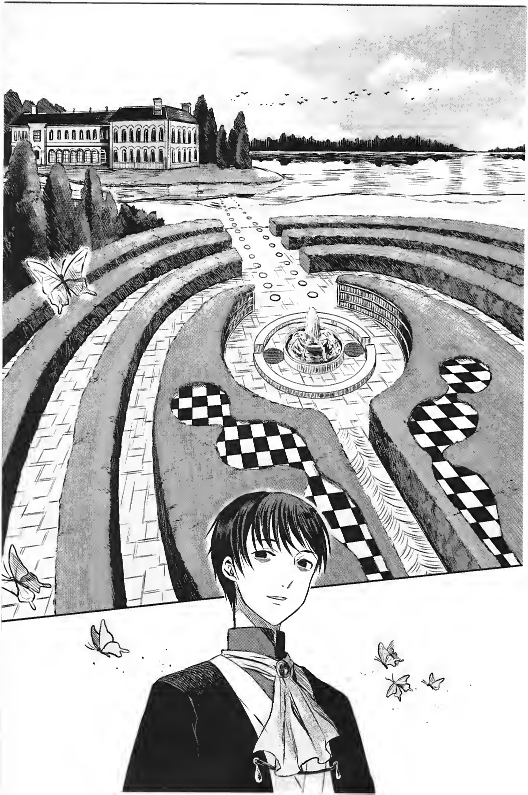

私には
策がある
彼女を
生かしておく
ための方法が
………
いい本を
集めていたな
雨宮
お分かり
ですか？
ああ
残り香でな
……でしょうね
だが
どれももう
読んだ

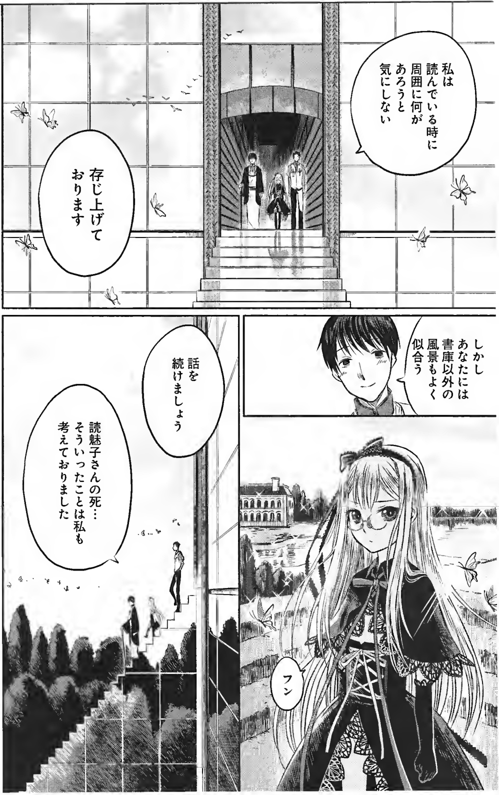

結局価のつけられるような本はあなたの期待に応えられるものでは――
ヨロッ
おっと
大丈夫か？
…私を
気にかけてくれるのですか？
？
当たり前だろう

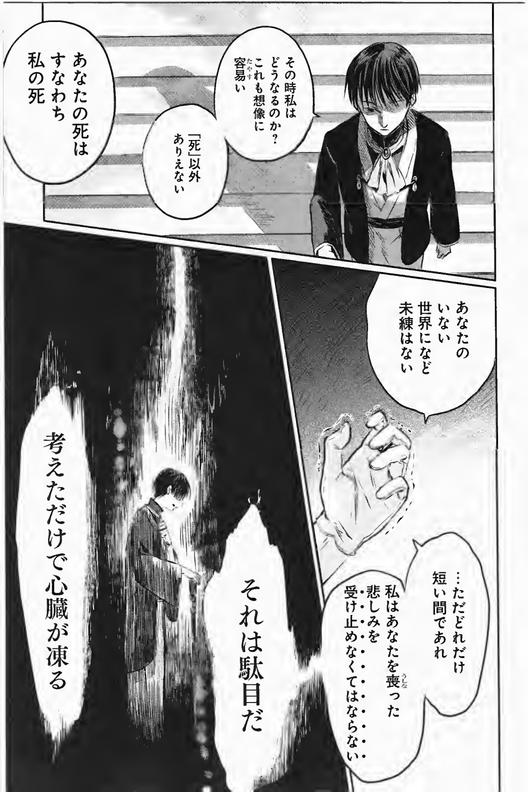


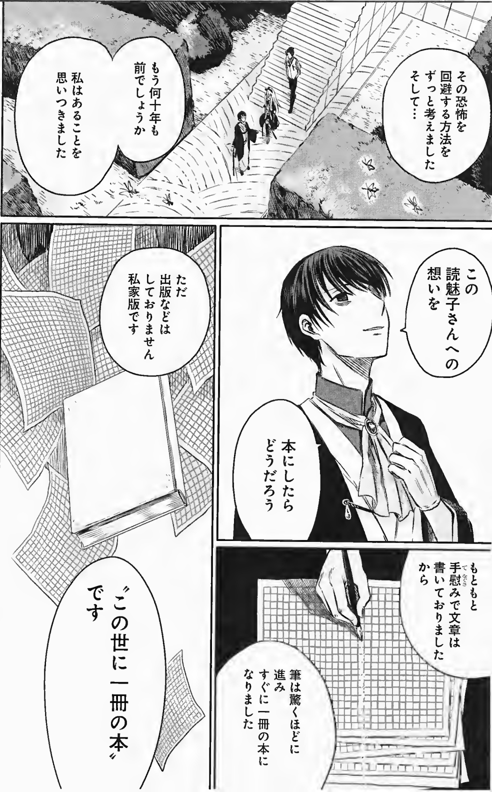

よ…読魅子さん！
却下だ
何度も言わせるな
ヒラヒラ
いえ夫婦とか恋人とかそういう類ではないのです
私とあなたの関係はもっと存在の根元的な結びつきの――……
ほう
これは…

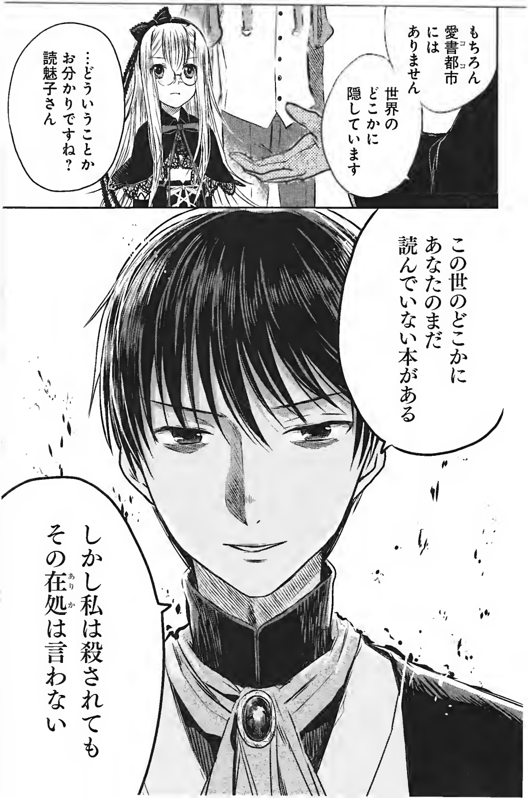

読書に最適な
庭園を
作りました
無限空間完備（ホログラフ）
太陽は人工灯ですが
どうかご容赦
ください

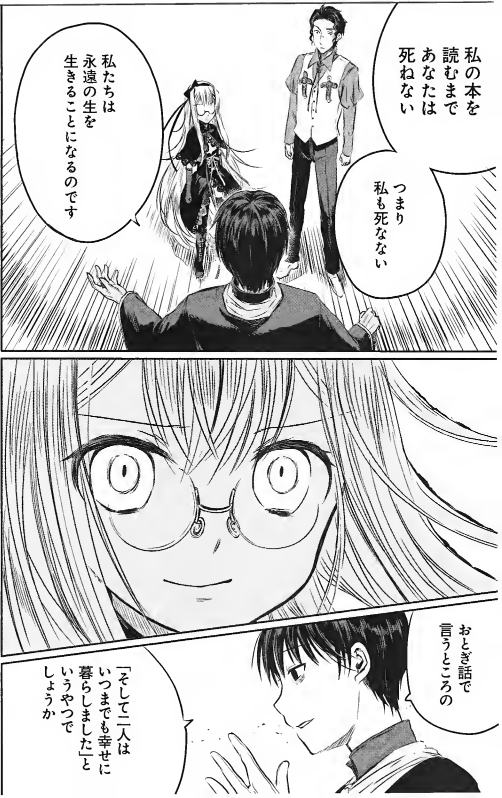


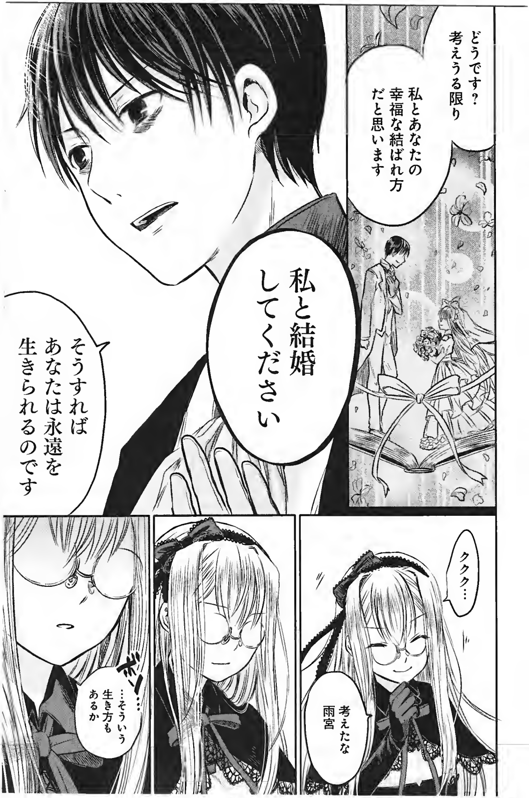

私は読んでいる時に周囲に何があろうと気にしない
存じ上げております
しかしあなたには書庫以外の風景もよく似合う
フン
話を続けましょう
読魅子さんの死…そういったことは私も考えておりました

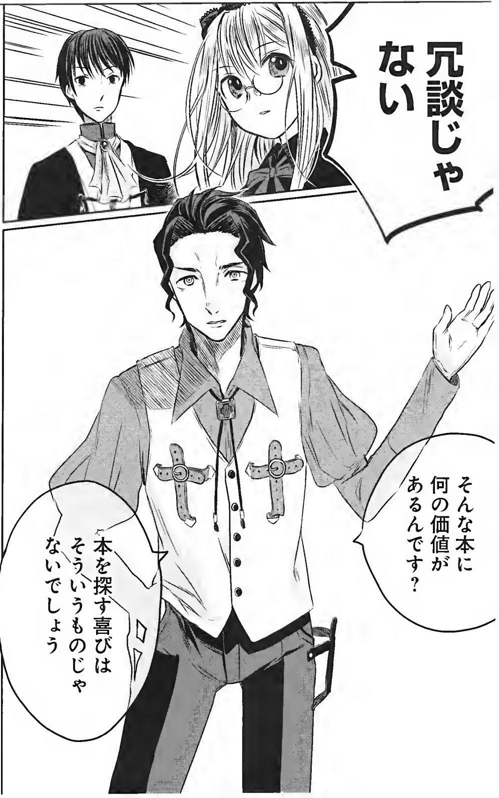

その時私は どうなるのか？ これも想像に 容易い
「死」以外 ありえない
あなたの死は すなわち 私の死
あなたの いない 世界になど 未練はない
…ただどれだけ 短い間であれ 私はあなたを喪った 悲しみを・・・・・・・・ 受け止めなくてはならない
それは駄目だ
考えただけで心臓が凍る

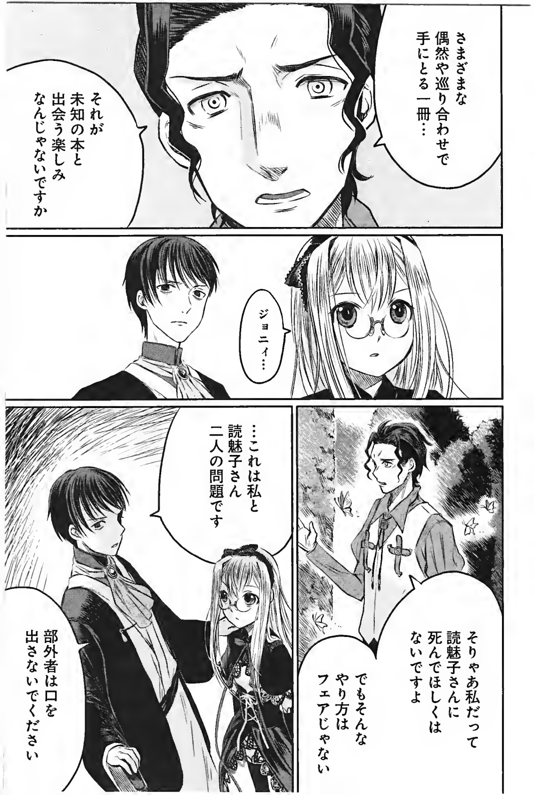

その恐怖を回避する方法をずっと考えましたそして…
もう何十年も前でしょうか
私はあることを思いつきました
この読魅子さんへの想いを
本にしたらどうだろう
もともと手慰みで文章は書いておりましたから
筆は驚くほどに進みすぐに一冊の本になりました
ただ出版などはしておりません私家版です
〝この世に一冊の本〟です

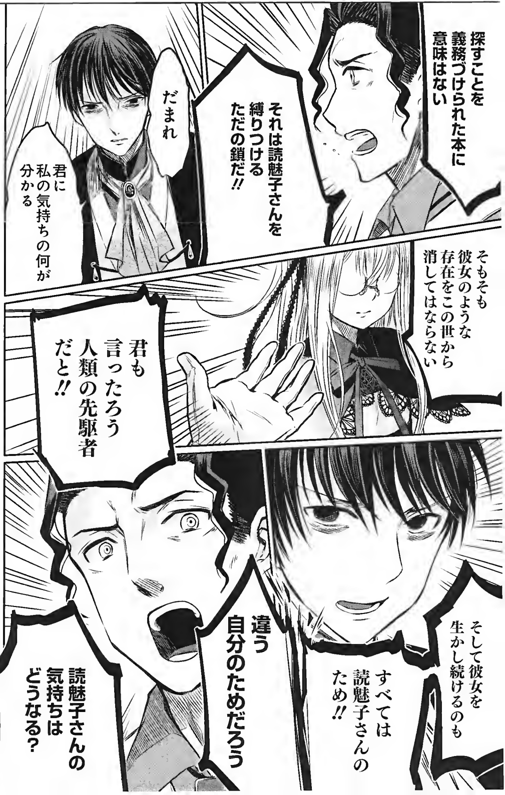

もちろん愛書都市（ココ）にはありません世界のどこかに隠しています
…どういうことかお分かりですね？読魅子さん
この世のどこかにあなたのまだ読んでいない本がある
しかし私は殺されてもその在処（ありか）は言わない

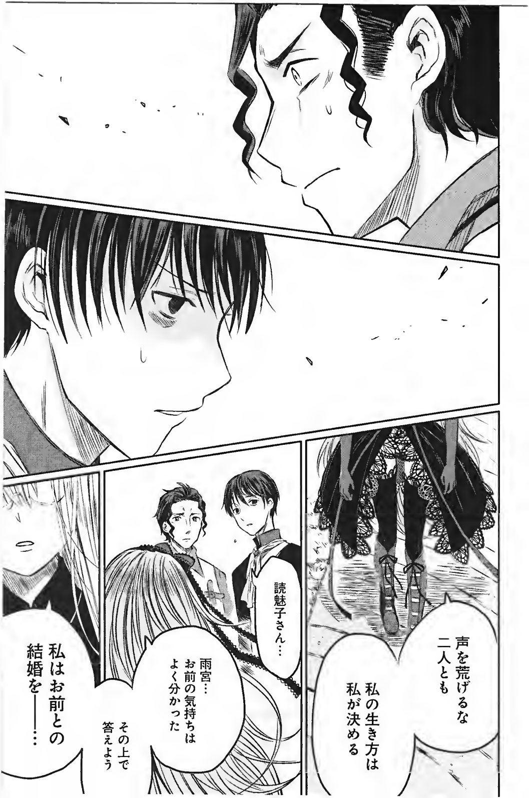

私の本を読むまであなたは死ねない
つまり私も死なない
私たちは永遠の生を生きることになるのです
おとぎ話で言うところの
「そして二人はいつまでも幸せに暮らしました」というやつでしょうか

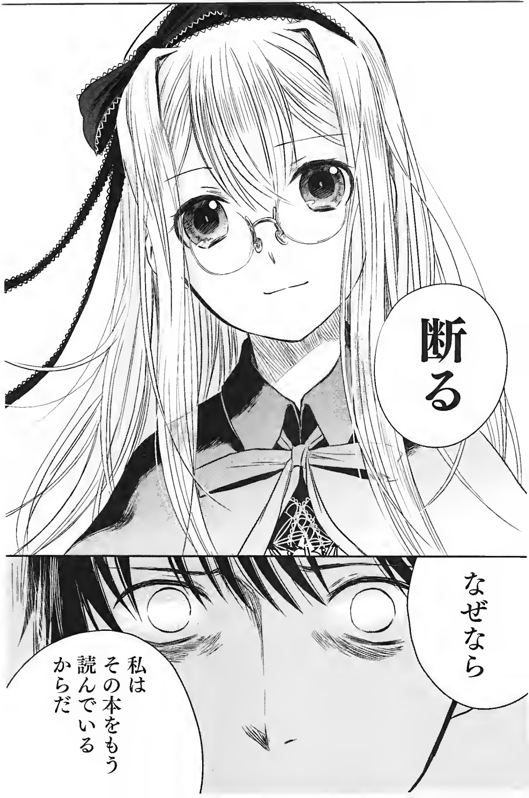

どうです？
考えうる限り
私とあなたの
幸福な結ばれ方
だと思います
私と結婚
してください
そうすれば
あなたは永遠を
生きられるのです
ククク…
考えたな
雨宮
ボン…
…そういう
生き方も
あるか

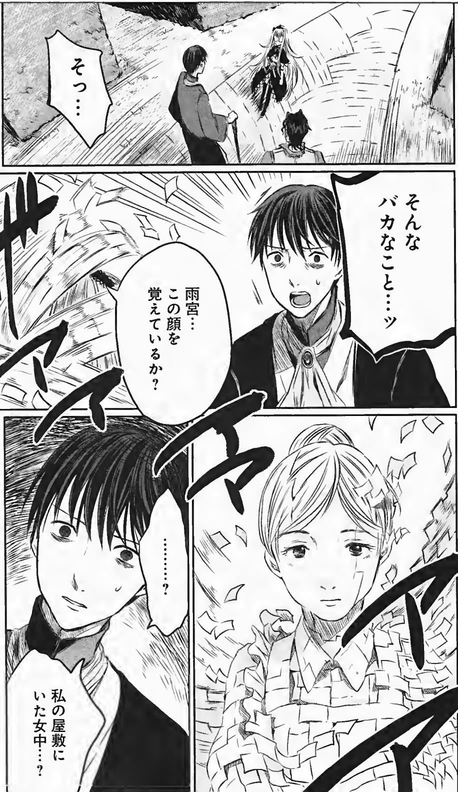

冗談じゃない
そんな本に何の価値があるんです？
本を探す喜びはそういうものじゃないでしょう

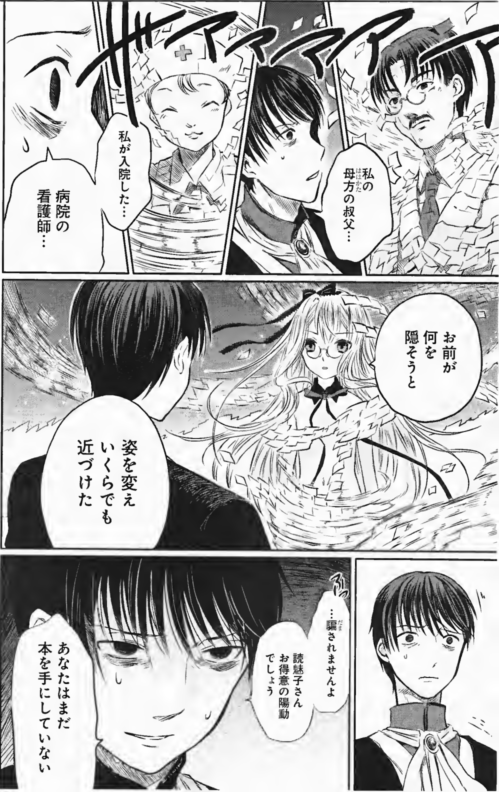

さまざまな偶然や巡り合わせで手にとる一冊…
それが未知の本と出会う楽しみなんじゃないですか
ジョニィ…
そりゃあ私だって読魅子さんに死んでほしくはないですよ
でもそんなやり方はフェアじゃない
…これは私と読魅子さん二人の問題です
部外者は口を出さないでください

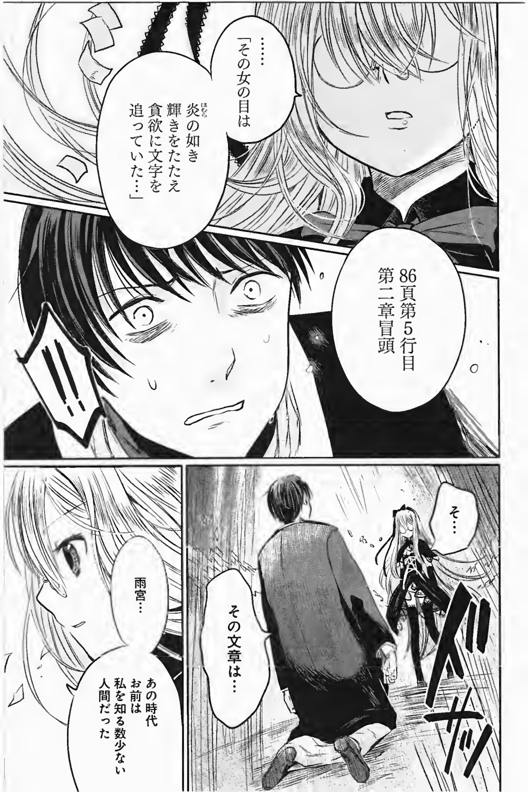

探すことを義務づけられた本に意味はない
それは読魅子さんを縛りつけるただの鎖だ!!
だまれ
君に私の気持ちの何が分かる
そもそも彼女のような存在をこの世から消してはならない
君も言ったろう人類の先駆者だと!!
そして彼女を生かし続けるのも
すべては読魅子さんのため!!
違う自分のためだろう
読魅子さんの気持ちはどうなる?

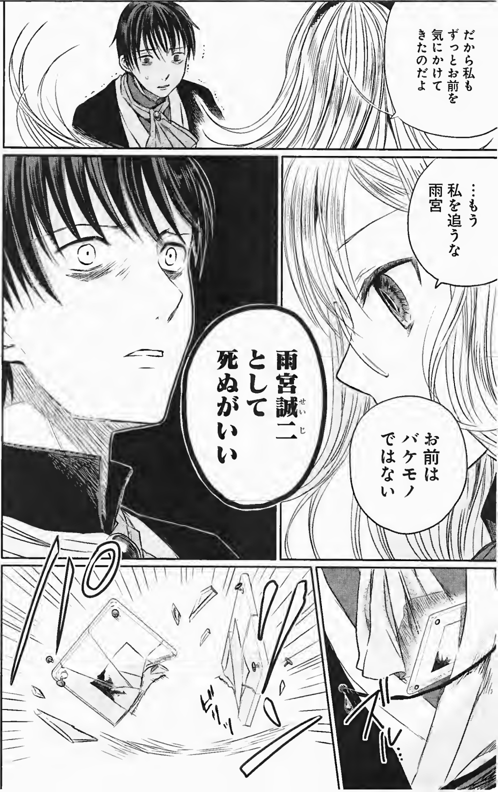

声を荒げるな 二人とも
私の生き方は 私が決める
読魅子さん…
雨宮… お前の気持ちは よく分かった
その上で 答えよう
私はお前との 結婚を──…

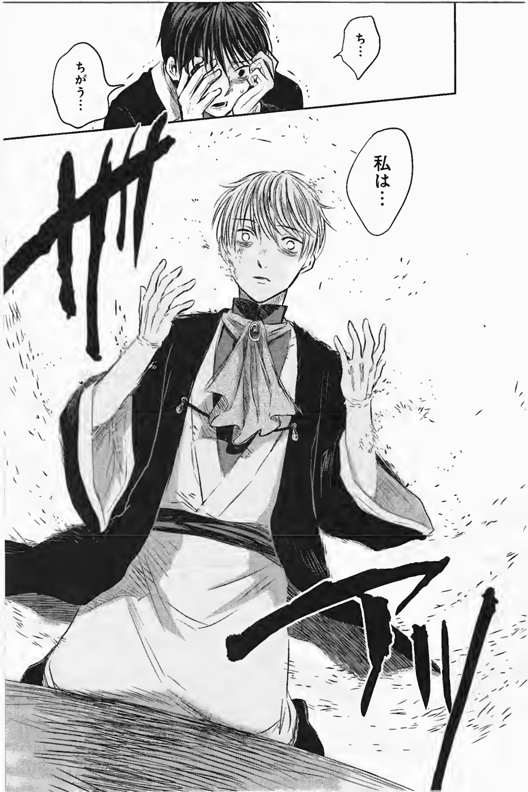

断る
なぜなら
私は
その本をもう
読んでいる
からだ

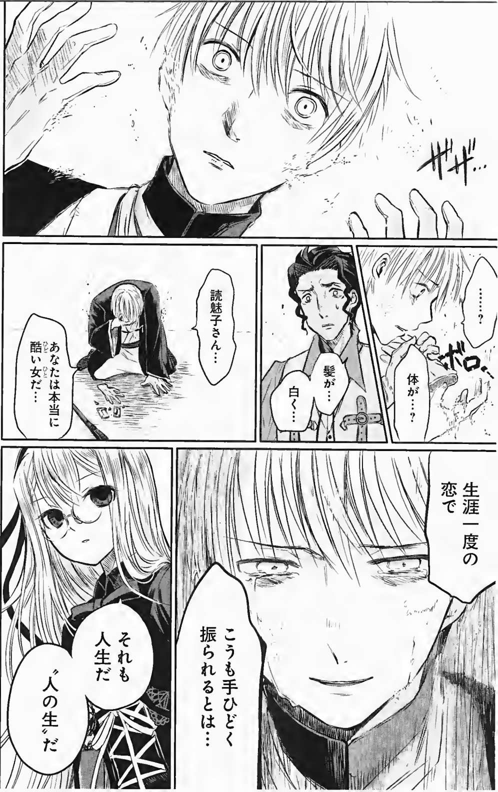

そっ…
そんなバカなこと…ッ
雨宮…この顔を覚えているか？
ザァァァ
……？
私の屋敷にいた女中…？
ァアア

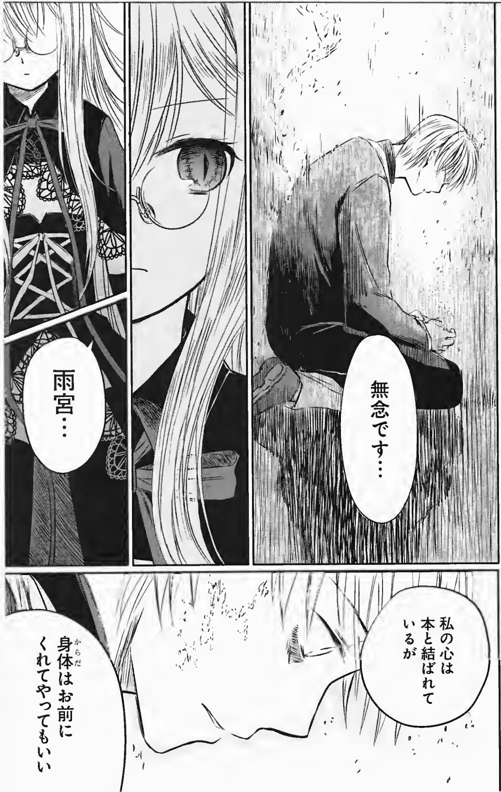

ザァァアアアー
私の母方（ははかた）の叔父…
私が入院した…
病院の看護師…
お前が何を隠そうと
姿を変えいくらでも近づけた
…騙（だま）されませんよ
ふっ
読魅子さんお得意の陽動でしょう
あなたはまだ本を手にしていない

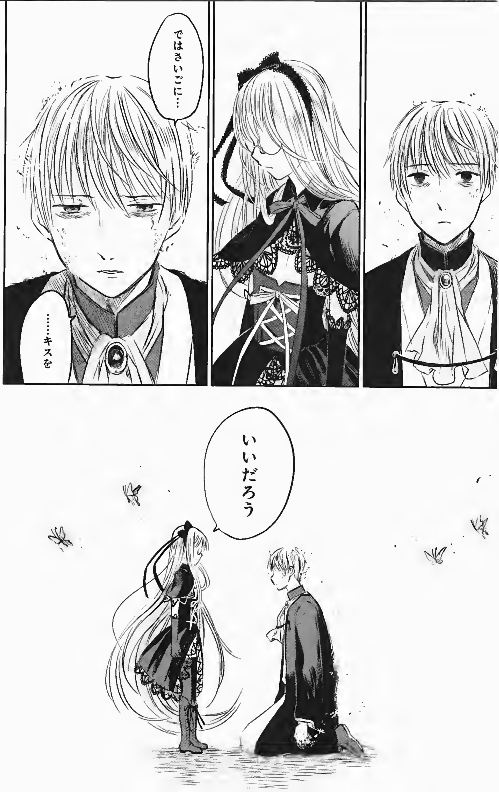

……
「その女の目は炎の如き輝きをたたえ貪欲に文字を追っていた…」
86頁第5行目第二章冒頭
!!
そ…
その文章は…
ズザッ
雨宮…
あの時代お前は私を知る数少ない人間だった

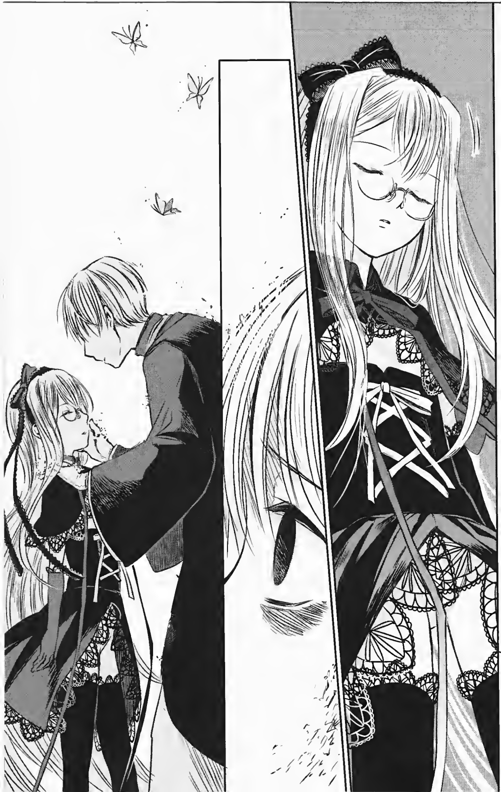
だから私も
ずっとお前を
気にかけて
きたのだよ
…
…もう
私を追うな
雨宮
お前は
バケモノ
ではない
雨宮誠二（せいじ）
として
死ぬがいい
パ
!!
ビリッ
ズル…

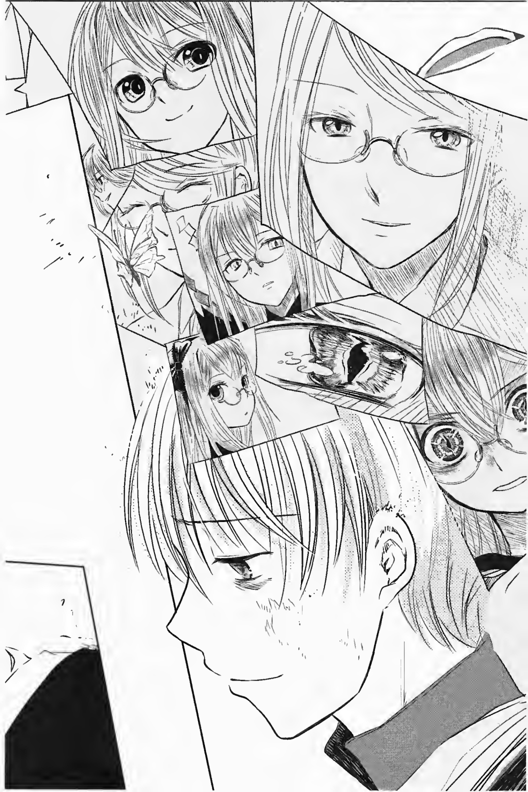

ち…
ちがう…
私は…
ザアッ

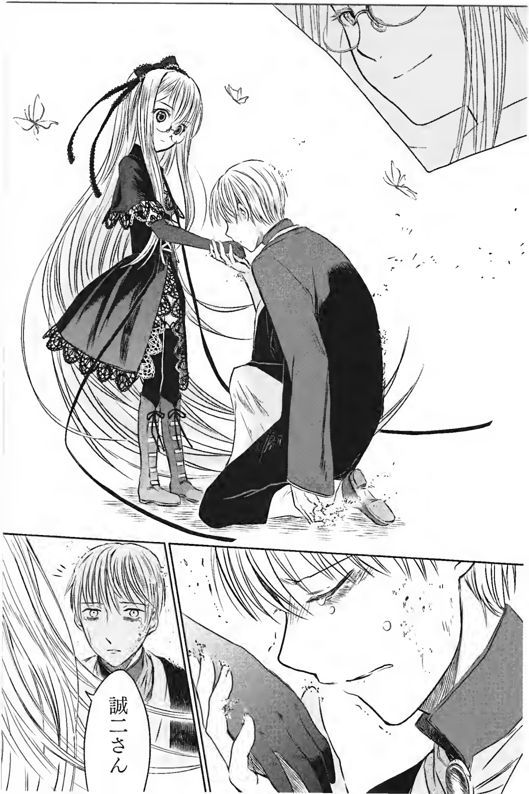

ザザ…
……？
ボロ…
体が…？
髪が…
白く…
読魅子さん…
あなたは本当に酷い女だ…
生涯一度の恋で
こうも手ひどく振られるとは…
それも人生だ
〝人の生〟だ

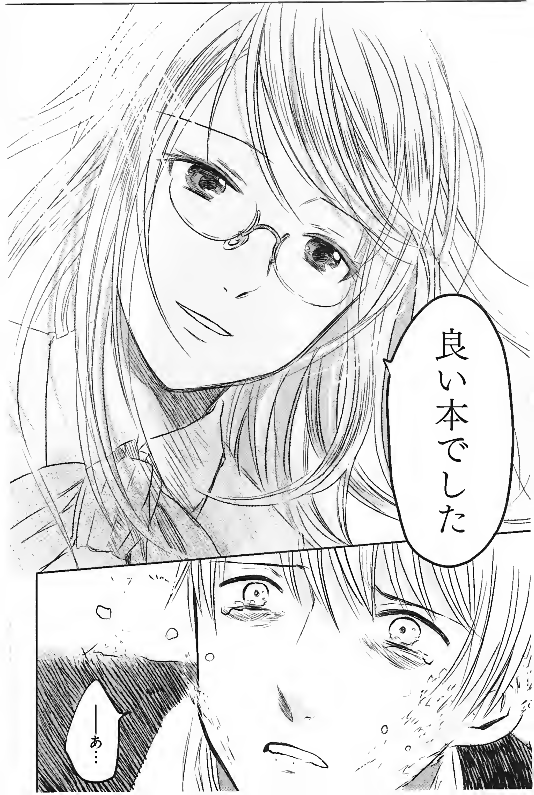

無念です…
雨宮…
私の心は本と結ばれているが
身体（からだ）はお前にくれてやってもいい

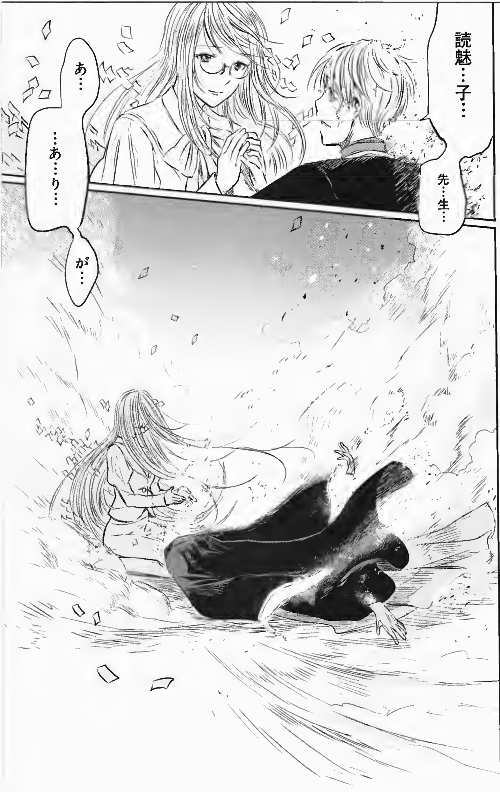

ではさいごに…
……キスを
いいだろう

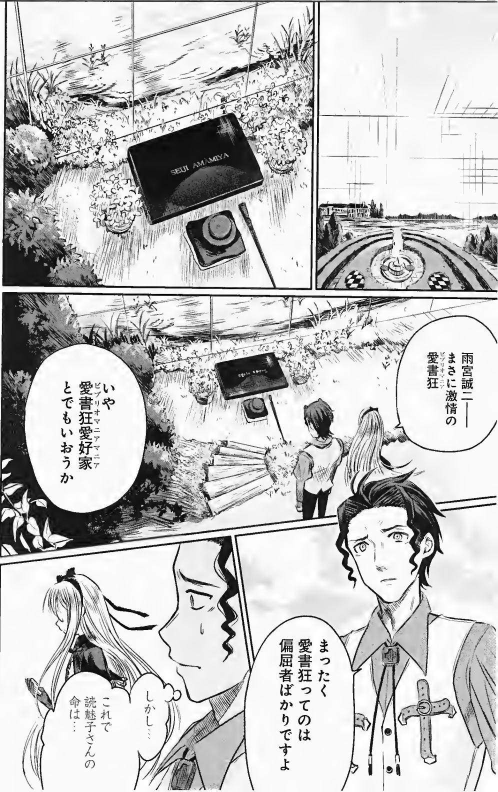


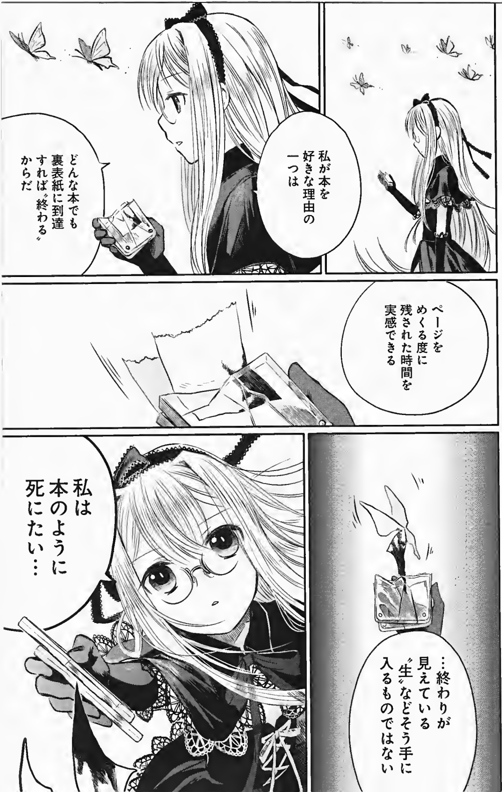


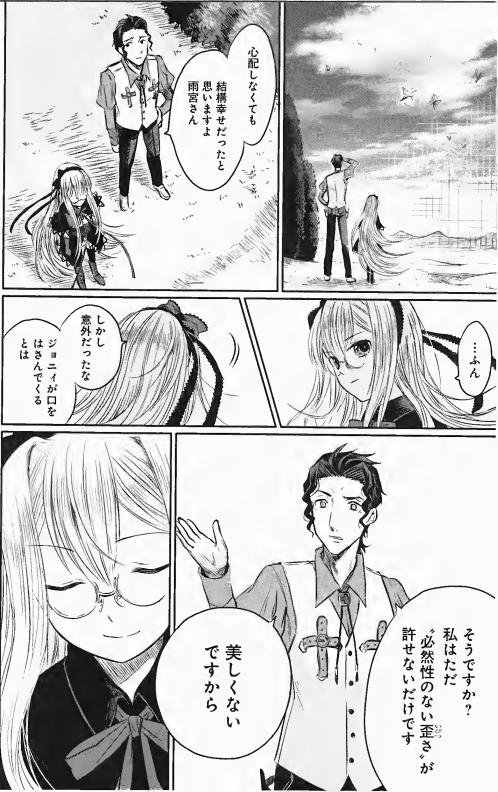

誠二さん

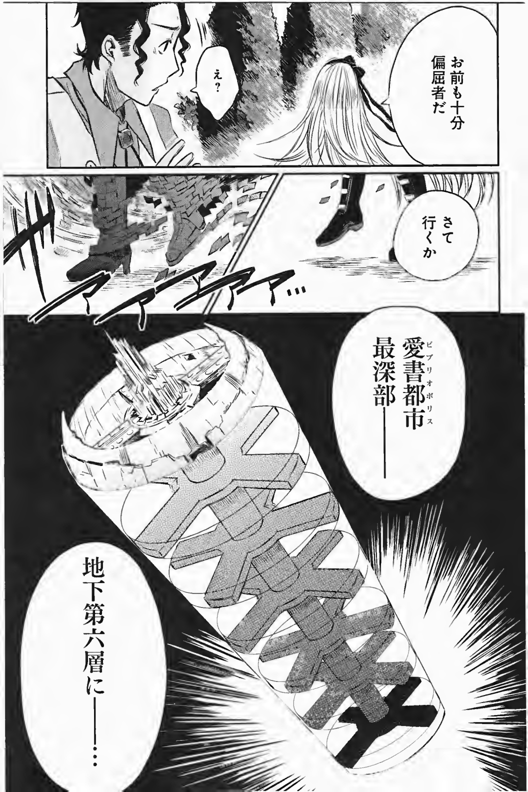

良い本でした
——あ…

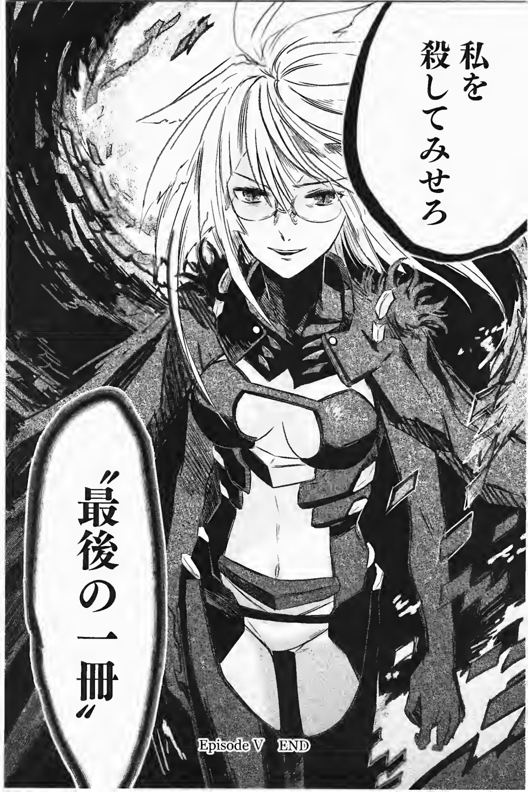

読魅…子…
先…生…
あ…
…あ…り…
が…


SEIJI AMAMIYA
雨宮誠二―― まさに激情の 愛書狂（ビブリオマニア）
いや 愛書狂愛好家（ビブリオマニアマニア） とでもいおうか
まったく 愛書狂ってのは 偏屈者ばかりですよ
しかし…
これで 読魅子さんの 命は…


私が本を好きな理由の一つは
どんな本でも裏表紙に到達すれば〝終わる〟からだ
ページをめくる度に残された時間を実感できる
…終わりが見えている〝生〟などそう手に入るものではない
私は本のように死にたい…

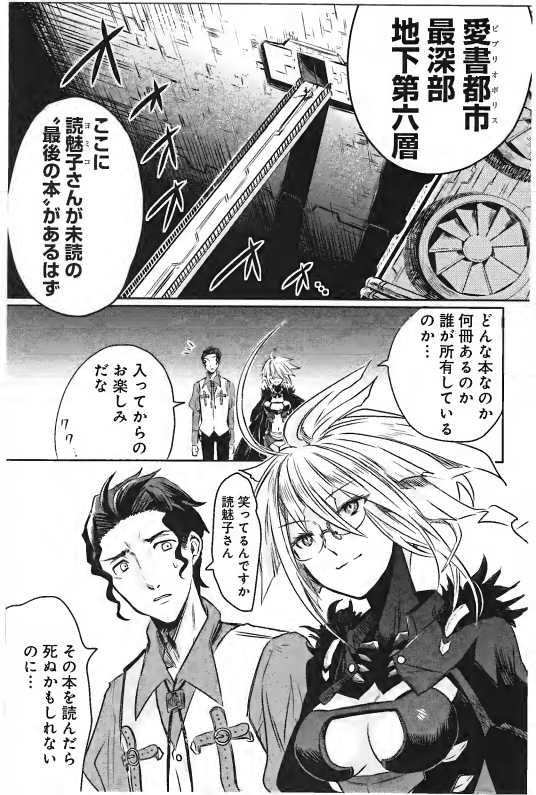

心配しなくても 結構幸せだったと 思いますよ 雨宮さん
…ふん
しかし 意外だったな ジョニィが口を はさんでくる とは
そうですか？ 私はただ 〝必然性のない歪さ〟が 許せないだけです
美しくない ですから


お前も十分偏屈者だ
え？
さて行くか
ザァァザァァ…
愛書都市（ビブリオポリス）最深部——
地下第六層に——…

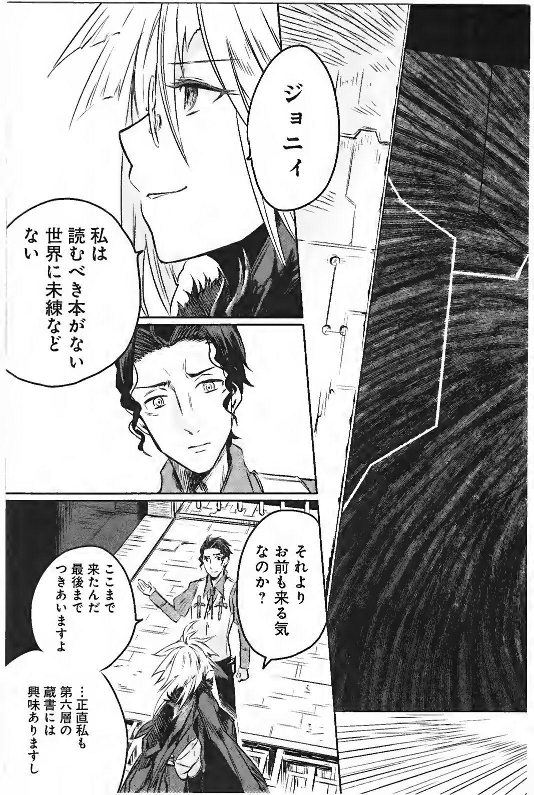

私を
殺してみせろ
〝最後の一冊〟
Episode V　END

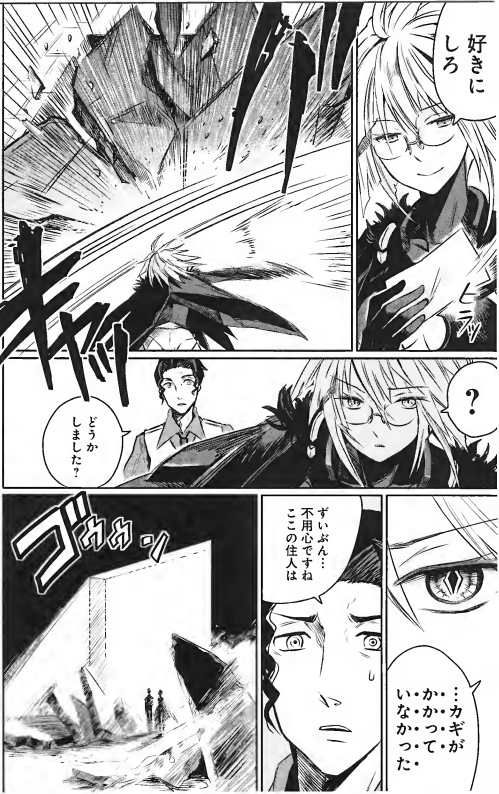
R.O.D

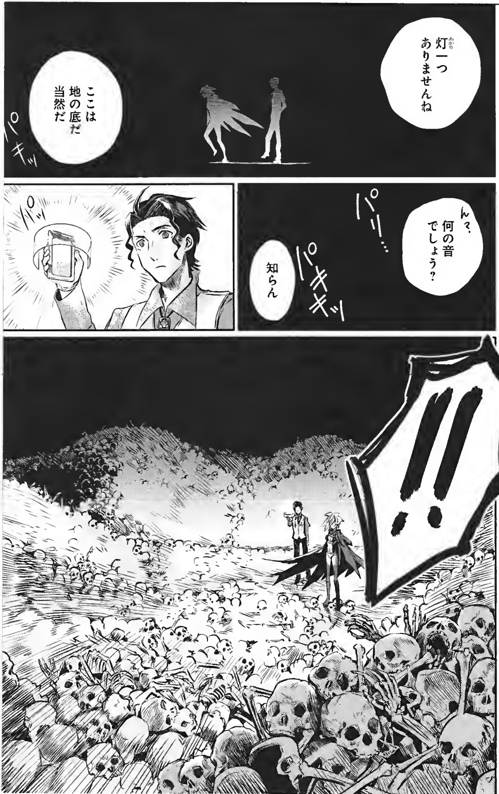
READ OR DIE REHABILITATION

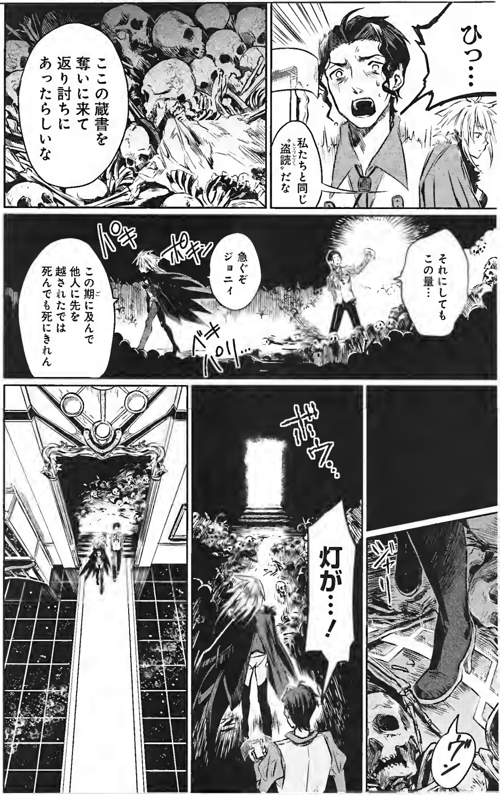

愛書都市（ビブリオポリス）最深部 地下第六層
ここに読魅子（ヨミコ）さんが未読の〝最後の本〟があるはず
オォォォォォォ…
どんな本なのか 何冊あるのか 誰が所有しているのか…
入ってからのお楽しみだな
ワク…
笑ってるんですか読魅子さん
その本を読んだら死ぬかもしれないのに…

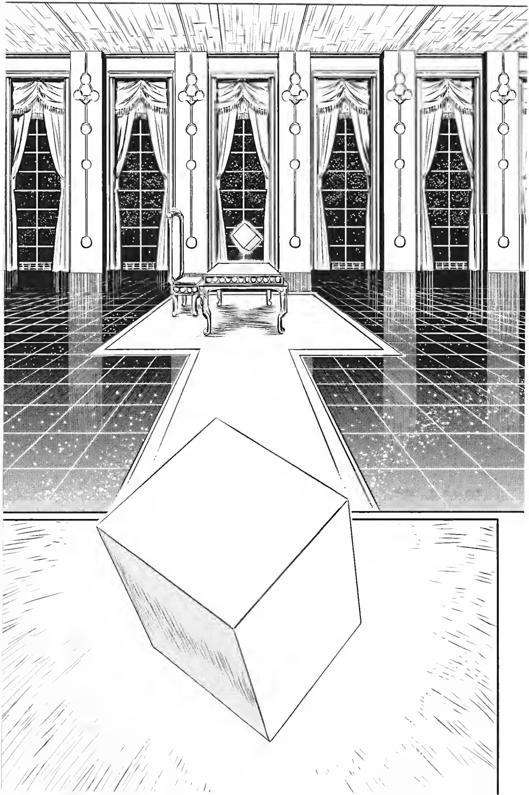
The Final Episode

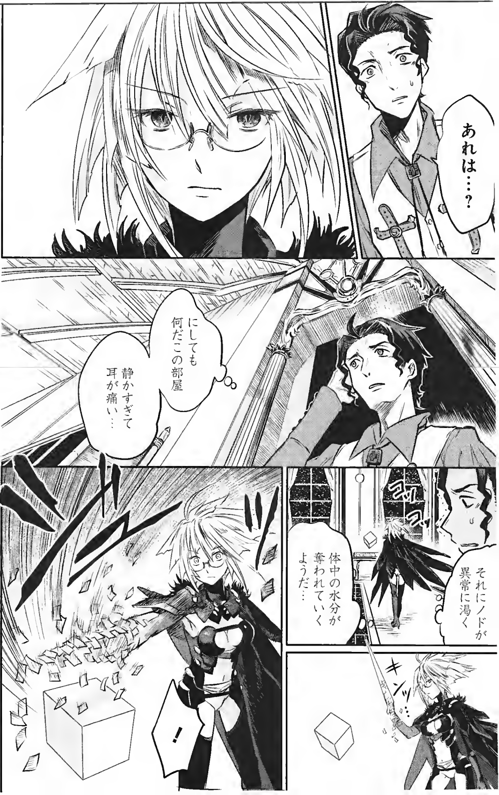

ジョニィ
私は
読むべき本がない
世界に未練など
ない
それより
お前も来る気
なのか？
ここまで
来たんだ
最後まで
つきあいますよ
…正直私も
第六層の
蔵書には
興味ありますし

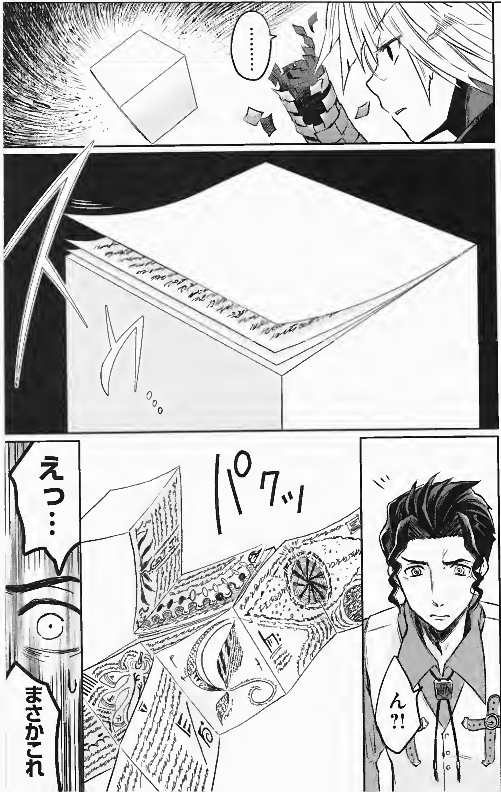

好きにしろ
ヒラッ
ギャッ
?
どうかしました?
…カギがかかっていなかった
ずいぶん…不用心ですねここの住人は
ゴゥゥッ

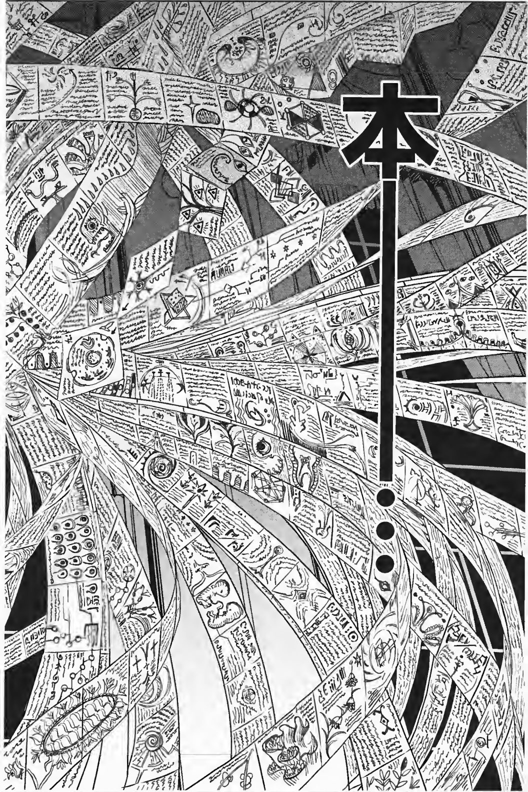

灯（あかり）一つ ありませんね
ここは 地の底だ 当然だ
パキッ
パリ…
ん？ 何の音 でしょう？
パキキッ
知らん
パッ
!!

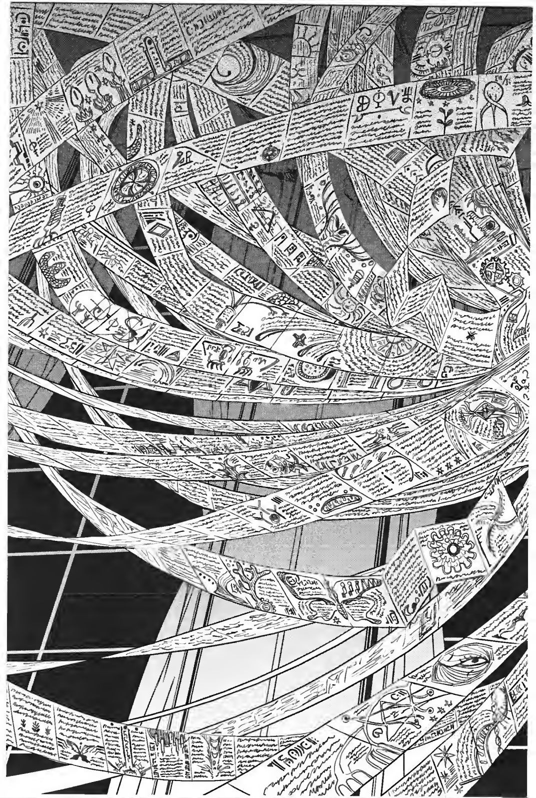

ひっ…
私たちと同じ〝盗読（とうどく）〟だな
ここの蔵書を奪いに来て返り討ちにあったらしいな
それにしてもこの量…
急ぐぞジョニィ
ポキン
パキ
この期（ご）に及んで他人に先を越されたでは死んでも死にきれん
バキ
パリ…
ザリ
ヴン
ボウ…
灯が…！

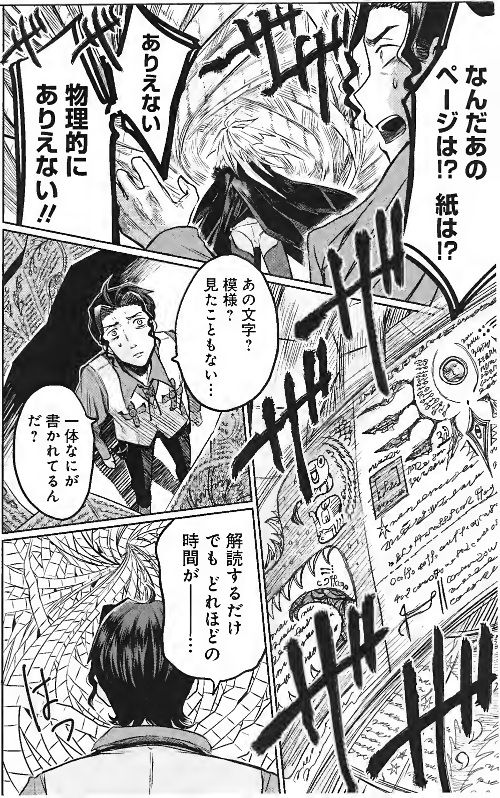


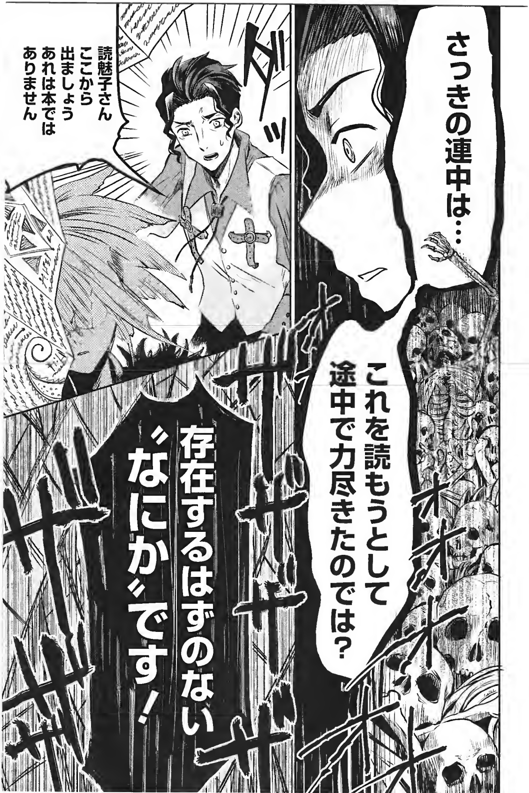

あれは…？
にしても 何だこの部屋 静かすぎて 耳が痛い…
コツ コツ
それにノドが 異常に渇く
体中の水分が 奪われていく ようだ…
キンッ…！
ジュッ
！

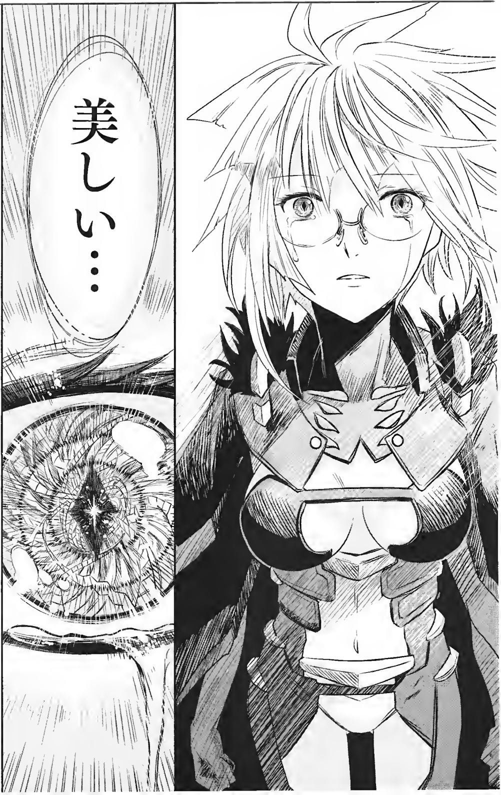

……
スッ
ん?!
パクッ
えっ…
まさかこれ

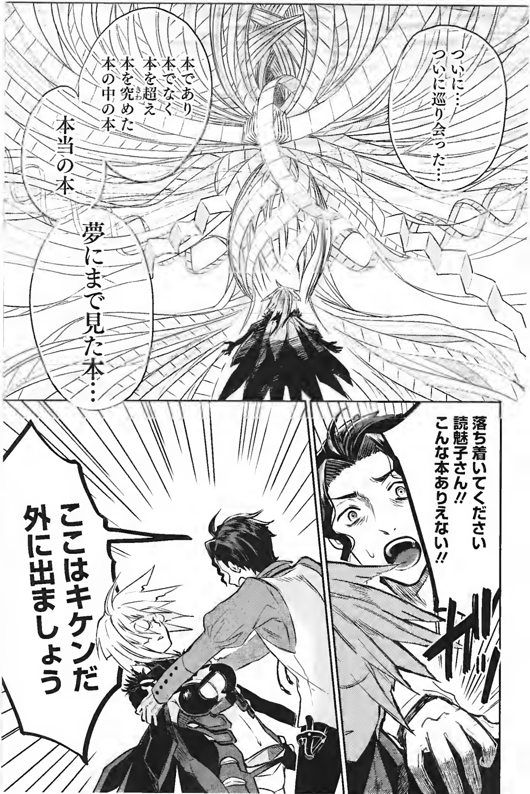

本ー…

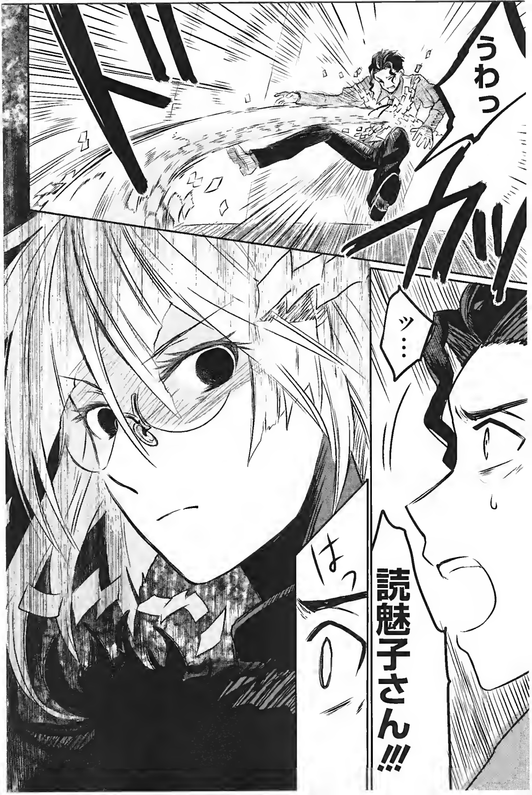


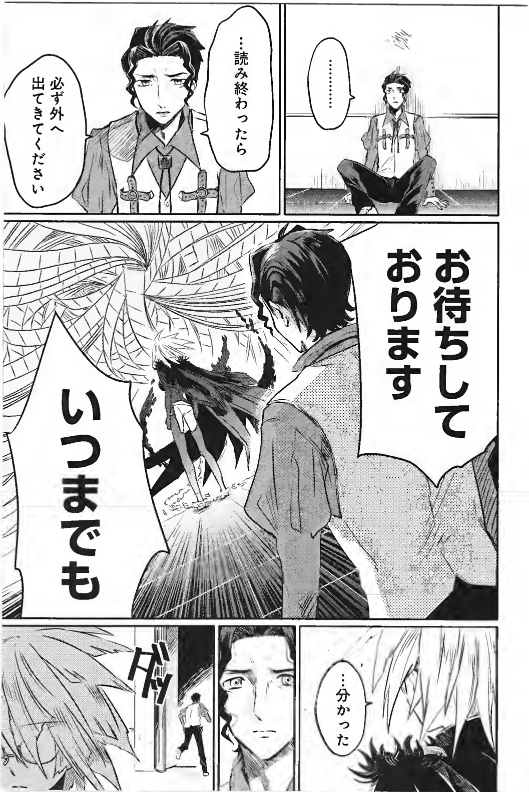

ザザ
ザザ
なんだあの ページは!? 紙は!?
ありえない
物理的に ありえない!!
あの文字？ 模様？ 見たこともない…
一体なにが 書かれてるん だ？
解読するだけ でも どれほどの 時間が――……
はっ

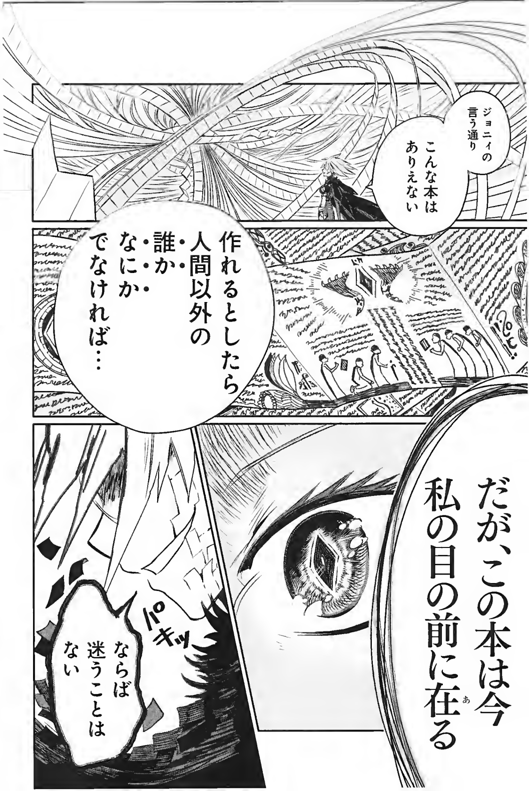

さっきの連中は…
これを読もうとして途中で力尽きたのでは？
オオオ
ドッ
読魅子さん ここから出ましょう あれは本ではありません
ザザザ
存在するはずのない〝なにか〟です！


美しい…

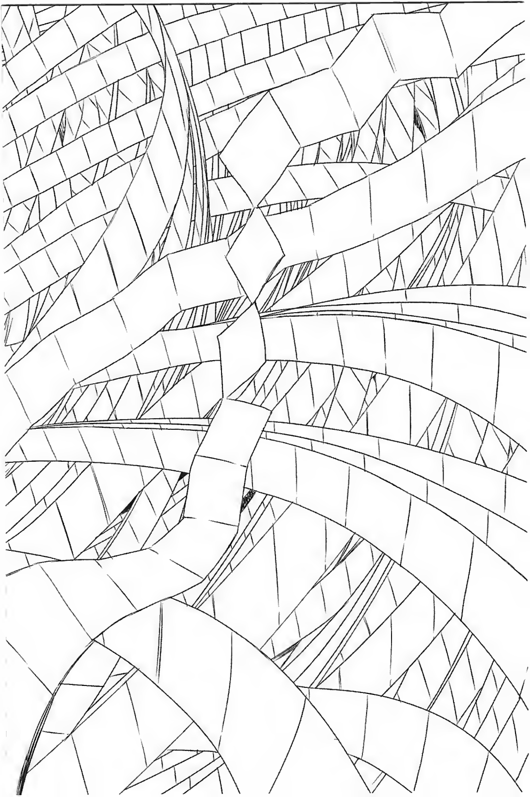

ついに…… ついに巡り会った……
本であり 本でなく 本を超え 本を究めた 本の中の本
本当の本
夢にまで見た本……
落ち着いてください 読魅子さん‼ こんな本ありえない‼
ザッ
ここはキケンだ 外に出ましょう

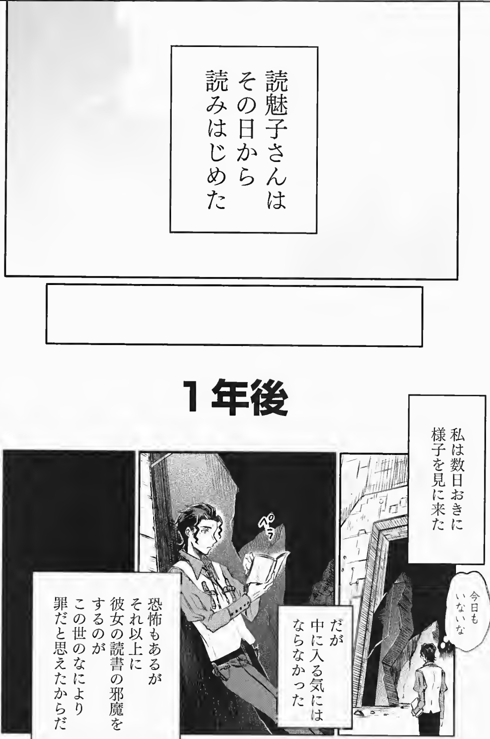

ハ
うわっ
カッ
ド
ッ…
読魅子さん!!!
はっ


…………
…読み終わったら
必ず外へ出てきてください
お待ちしております
いつまでも
…分かった
ダッ

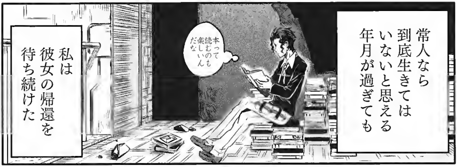

ジョニィの言う通り こんな本はありえない
作れるとしたら 人間以外の 誰か・・・ なにか・・・ でなければ・・・
だが、この本は今 私の目の前に在る
パキッ
ならば 迷うことは ない

読むだけだ

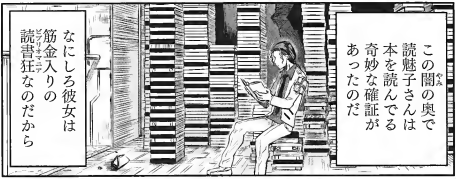


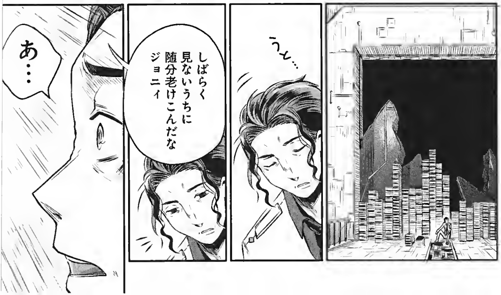

読魅子さんは その日から 読みはじめた
1年後
私は数日おきに 様子を見に来た
今日も いないな
ペラ
だが 中に入る気には ならなかった
恐怖もあるが それ以上に 彼女の読書の邪魔を するのが この世のなにより 罪だと思えたからだ

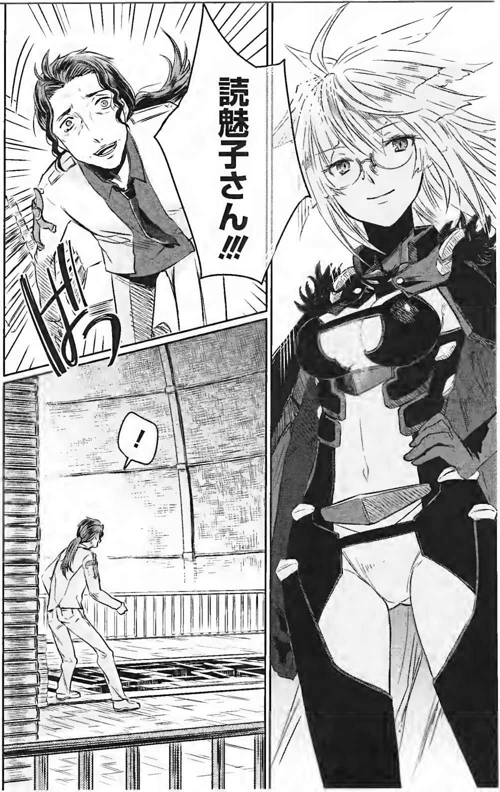
5年後

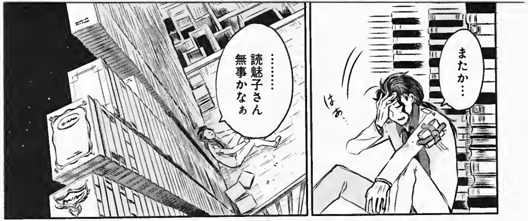

常人なら
到底生きては
いないと思える
年月が過ぎても
本って読むのも楽しいんだな
私は
彼女の帰還を
待ち続けた

10年後

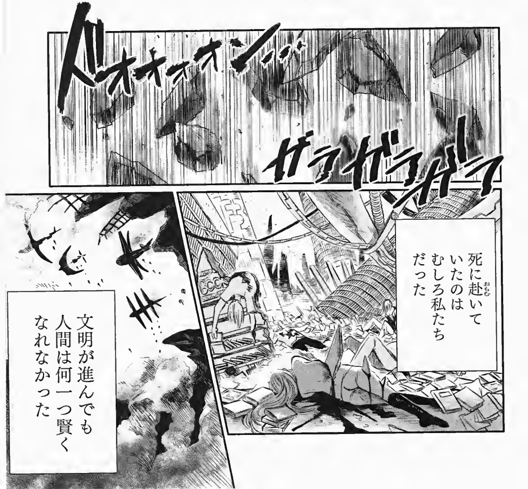

この闇（やみ）の奥で
読魅子さんは
本を読んでる
奇妙な確証が
あったのだ
なにしろ彼女は
筋金入りの
読書狂（ビブリオマニア）なのだから

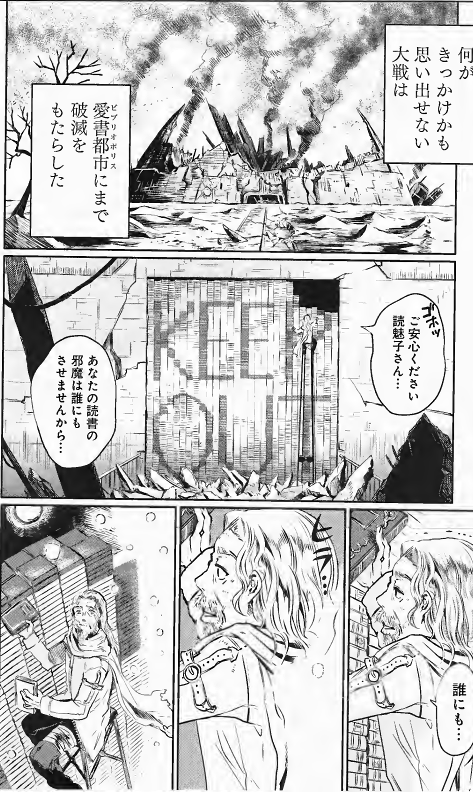

うと…
しばらく
見ないうちに
随分老けこんだな
ジョニィ
あ…

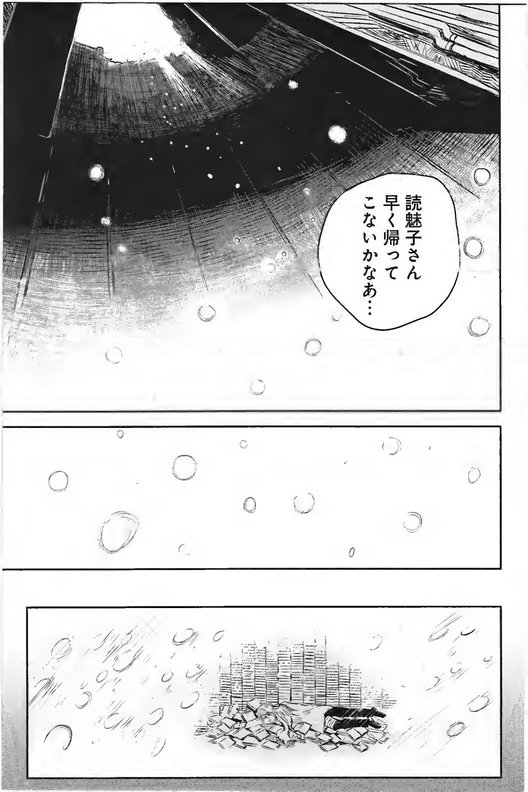

読魅子さん!!!
ばっ
!


またか…
はあ…
………
読魅子さん無事かなぁ

37年後

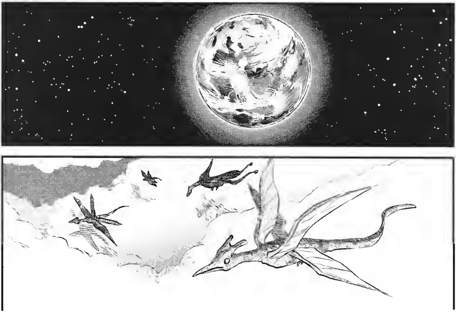

ズオオオオン
ガラガラガラ
死に赴いていたのはむしろ私たちだった
文明が進んでも人間は何一つ賢くなれなかった

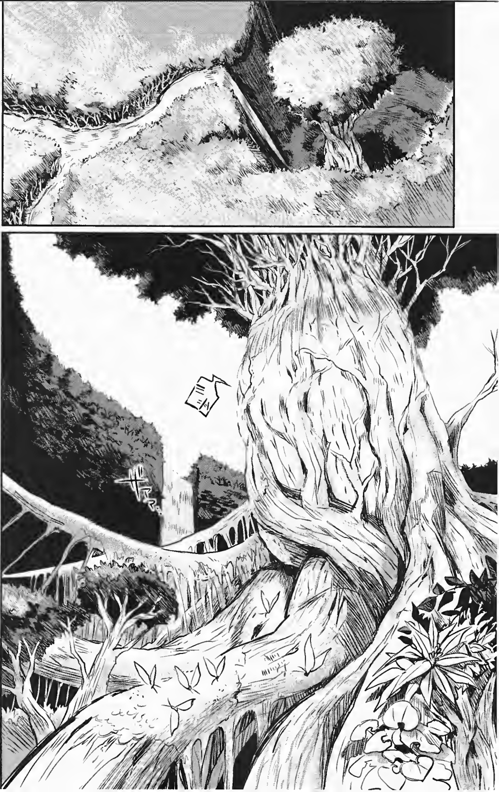

何が きっかけかも 思い出せない 大戦は
愛書都市（ビブリオポリス）にまで 破滅を もたらした
KEEP OUT
ゴホッ
ご安心ください 読魅子さん…
あなたの読書の 邪魔は誰にも させませんから…
誰にも…
ヒラ…

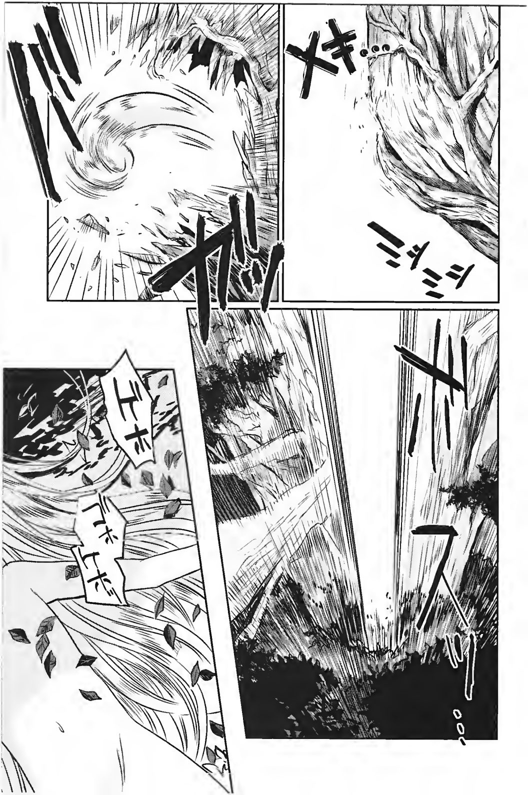

読魅子さん
早く帰って
こないかなあ…

こうして
人類と本は
滅んだ
一人の読書狂（ビブリオマニア）と
一冊の本を
のぞいて

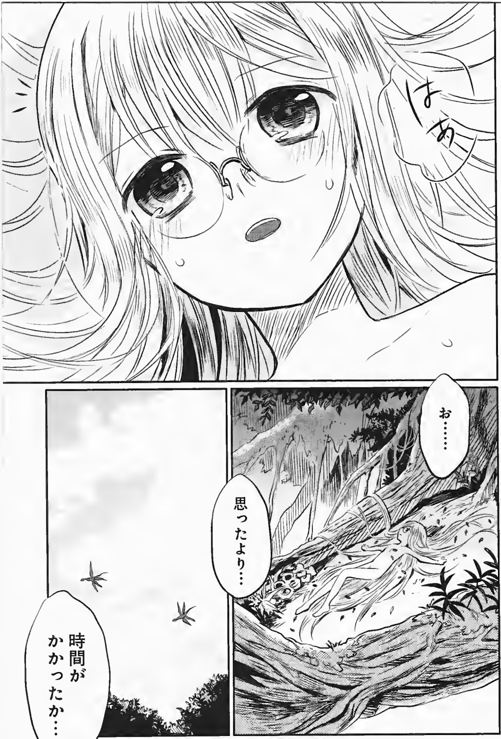
18万年後

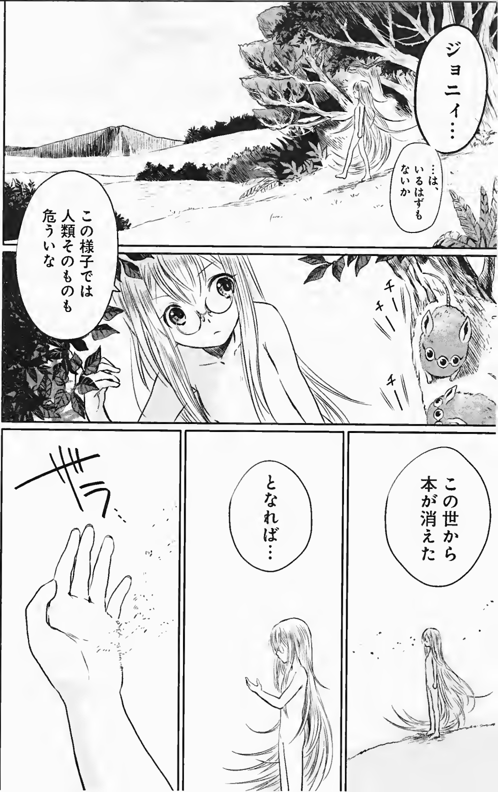


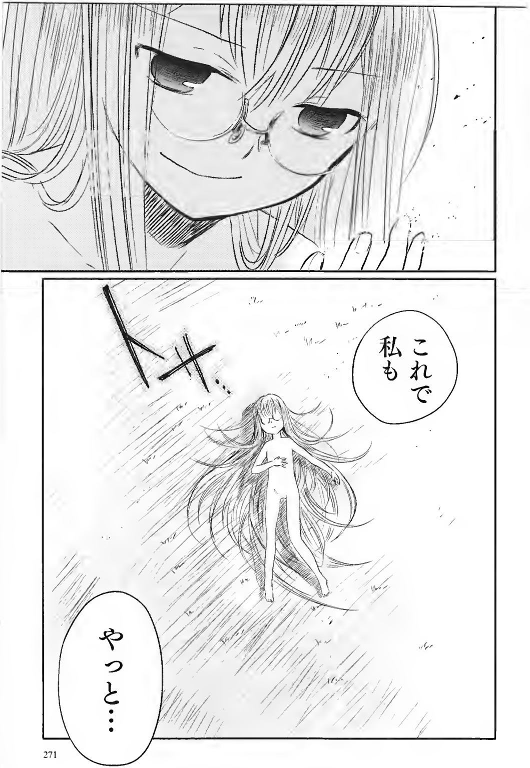

ザァァ‥

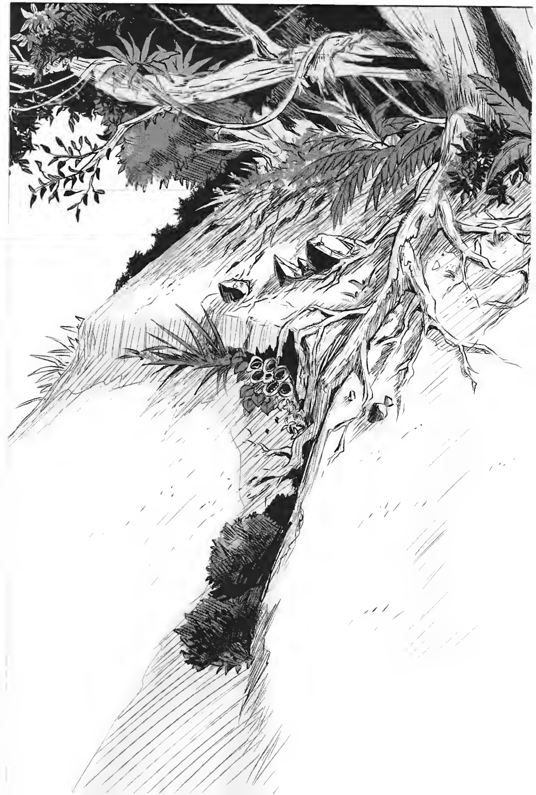
メキ…
ミシミシ
ガッ!!
ザ
ス…
ゲホ
ゴホ ゲホ

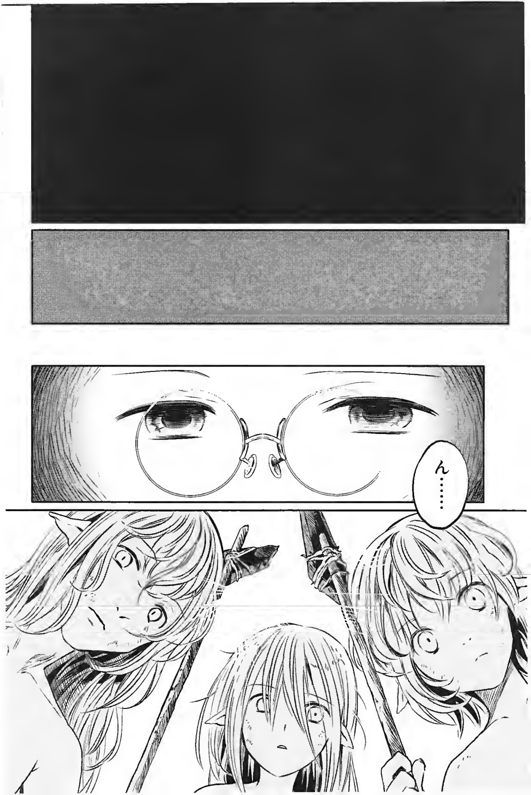
はぁー
はぁ…
はっ

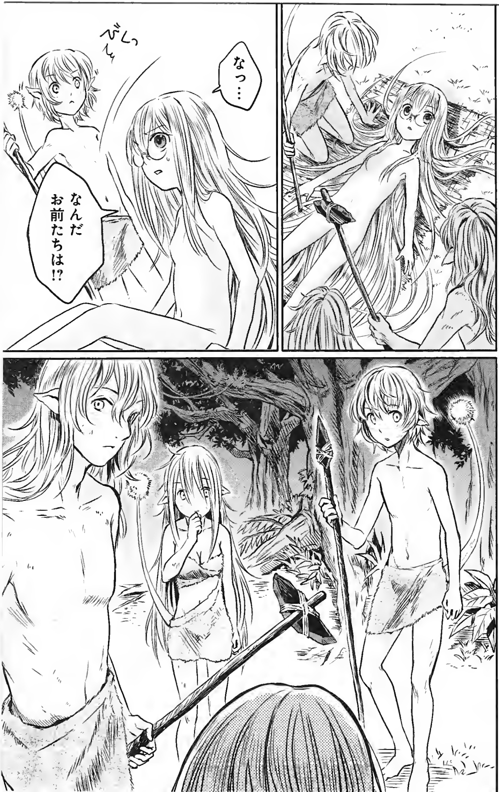

はあ
お……
思ったより…
時間がかかったか…

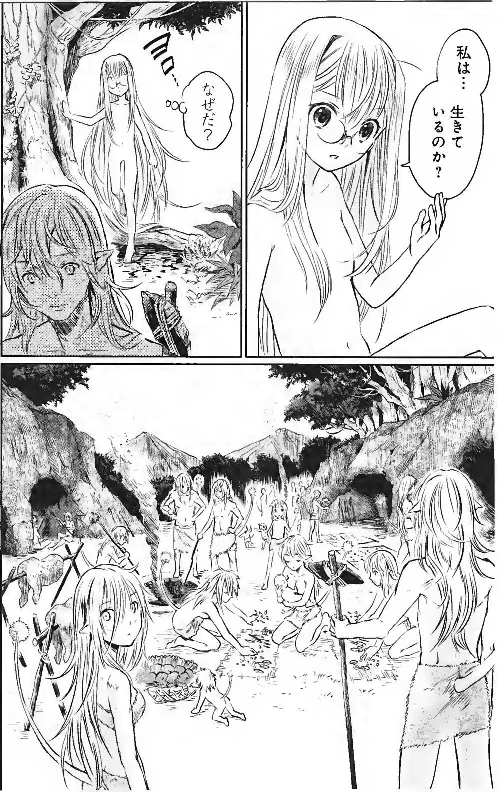

ジョニィ…
…は、いるはずもないか
この様子では人類そのものも危ういな
チーチー
チー
この世から本が消えた
となれば…
ザラ…

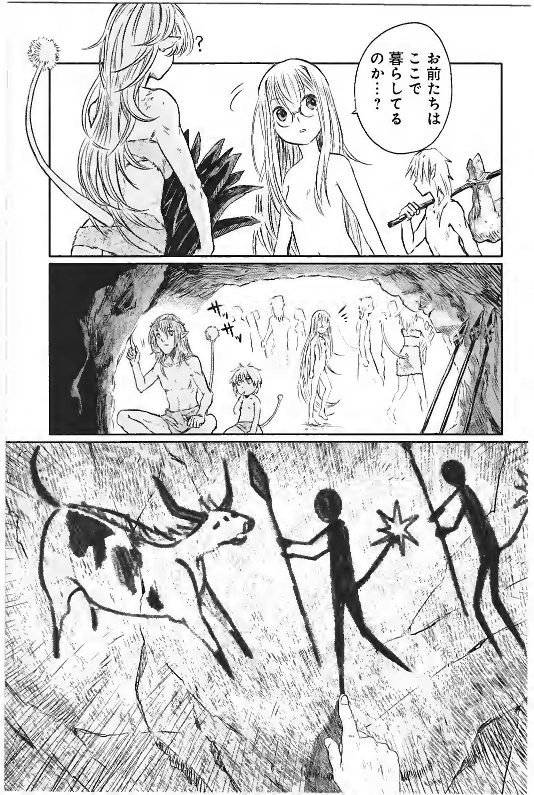

トサ…
これで私も
やっと…

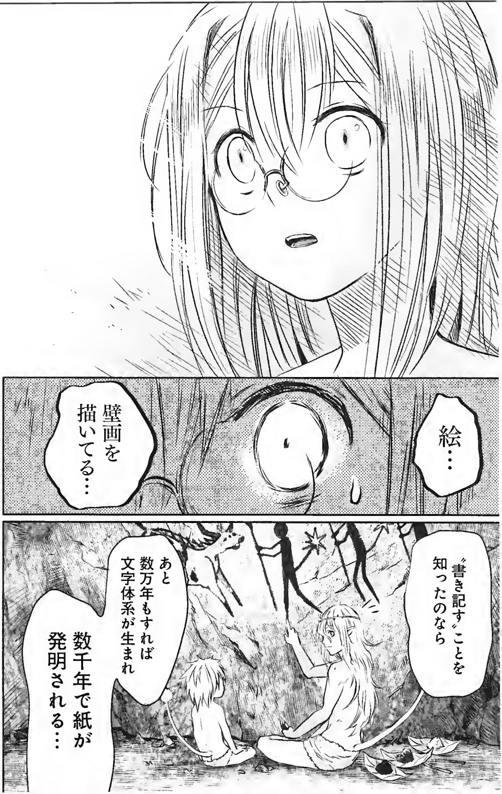


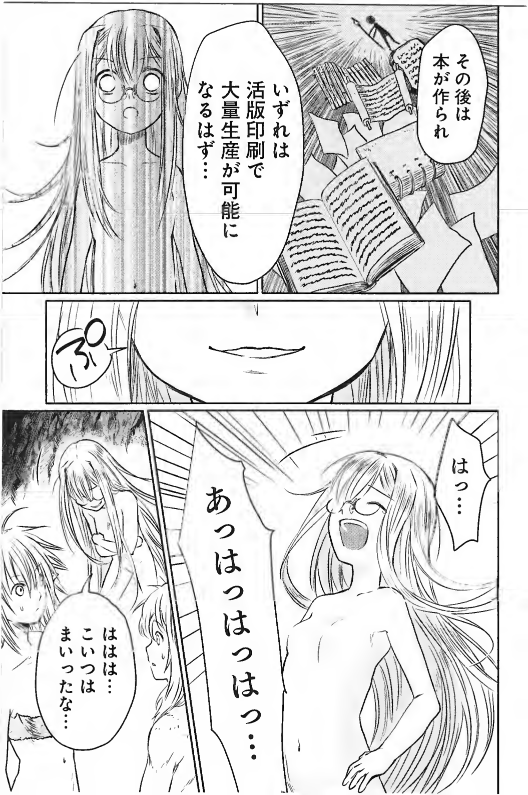

ん……

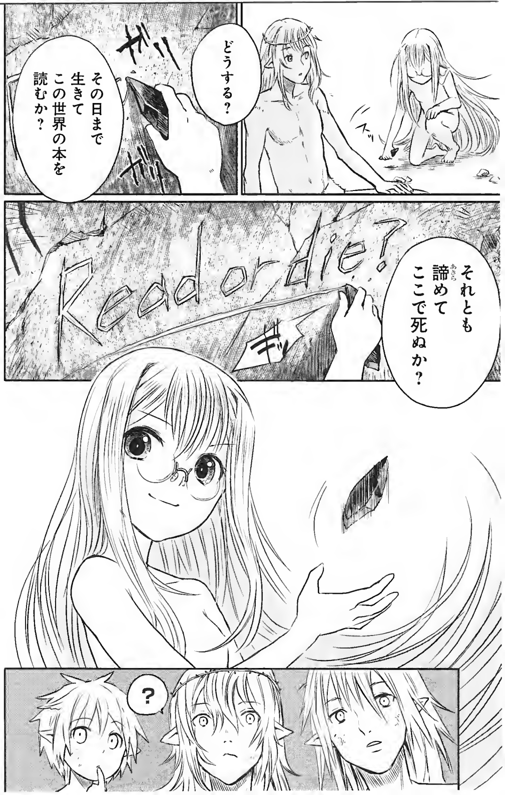

なっ…
なんだお前たちは!?
びくっ

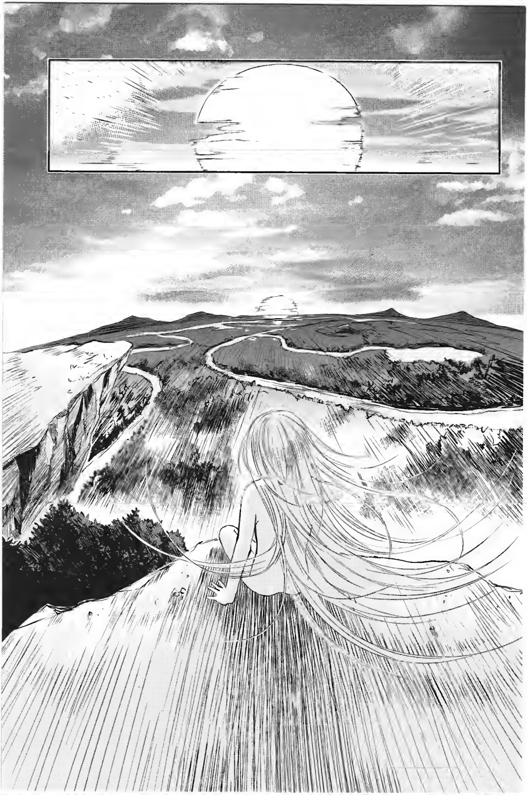

私は…
生きているのか？
ヨロ…
なぜだ？

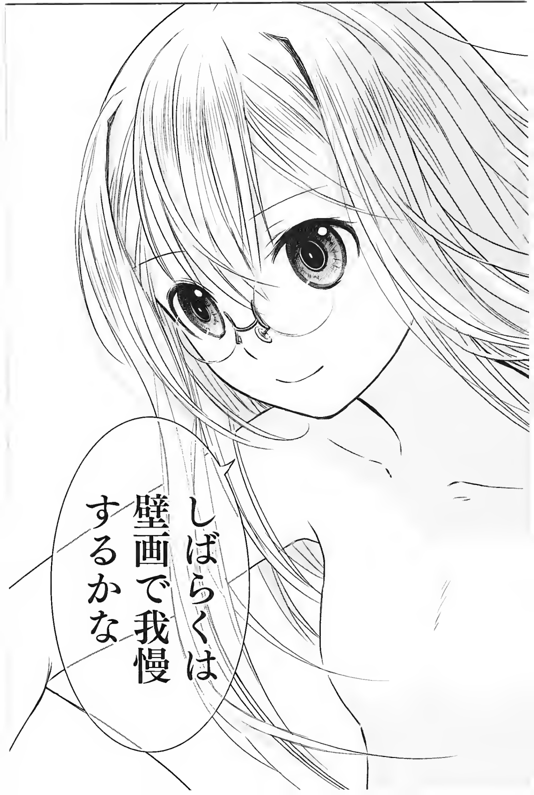

お前たちはここで暮らしてるのか…？
?
サッ
サッ

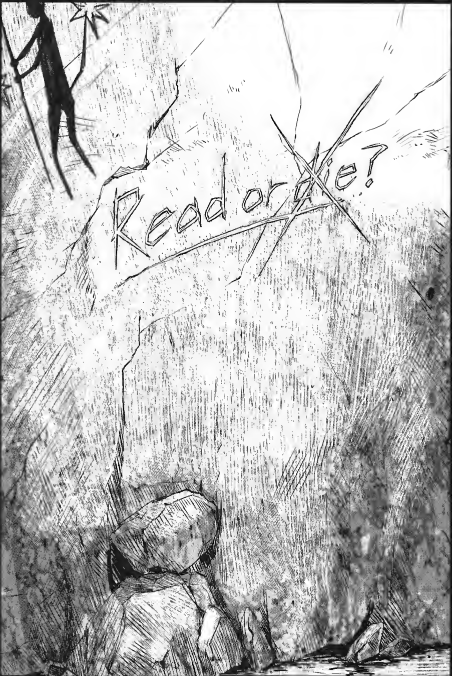

絵…
壁画を描いてる…
〝書き記す〟ことを知ったのなら
あと数万年もすれば文字体系が生まれ
数千年で紙が発明される…


その後は本が作られ
いずれは活版印刷で大量生産が可能になるはず…
ぷ
はっ…
あっはっはっはっ…
ははは…こいつはまいったな…


スッ
どうする？
ガリ
その日まで生きてこの世界の本を読むか？
ガリ
Read or die?
それとも諦めてここで死ぬか？
ギッ
?




しばらくは壁画で我慢するかな



R.O.D REHABILITATION END

全6話というのは初めから聞いていたものの、次の号がどんな話になるのか
プロットが届くまで分からないので、毎回、一読者の気持ちでどきどき、わくわくしながら待っていました。

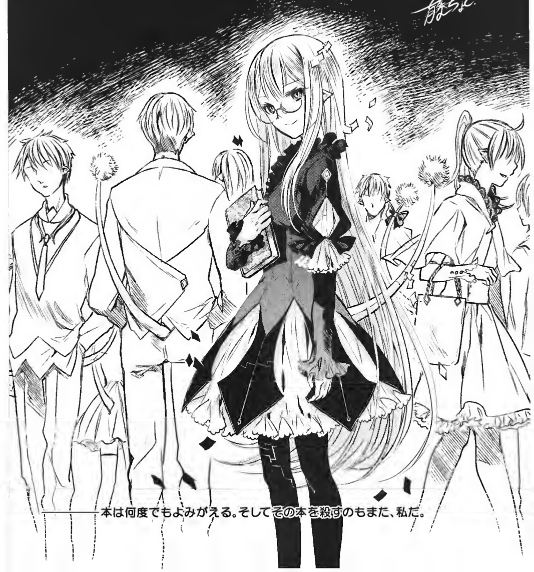
漫画の連載は本作が初めてで、至らぬ点も多いのですが、毎話時間と戦いながらせいいっぱい、描かせて頂きました。
おもに読魅子さんかっこいい！ うつくしい!! 萌え!!! という気持ちが原動力に・・・。
SD＆GO！本誌でも言いましたが、読魅子さんはわたしの理想のヒロイン像にドンピシャなのです。

凶暴で美しく、けれど100%冷血かというと、そうでもない・・・。でも最終的にはやっぱりぜんぶ捨て置いて、
「本」だけを追いかけていく・・・。萌えます。あふれんばかりのカリスマ性に痺れます。
人間捨ててまで追っかけ続けた某Aさんや、命尽きるまで待ち続けた某Jさんの気持ちも分かります。
わたしの貧弱なボキャブラリーではうまく読魅子さんの魅力を表現できないので、このあたりの情熱はすべて絵に込めておきました。

きっと「次の世界」でも、読魅子さんは本を読んでるんだろうなあ・・・。

最後になりましたが、「R.O.D REHABILITATION」およびすべてのR.O.Dシリーズの生みの親である倉田英之さん、
キャラクターデザインの羽音たらくさん、アートデザインと装丁の神宮司訓之さん、
ネーム構成の八坂考訓さん、編集の高橋博さん、
そしてこの本を手に取ってくださった読者さま、本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

藤ちょこ.



――本は何度でもよみがえる。そしてその本を殺すのもまた、私だ。

読 R.O.D REHABILITATION編

文／倉田英之
イラスト／羽音たらく

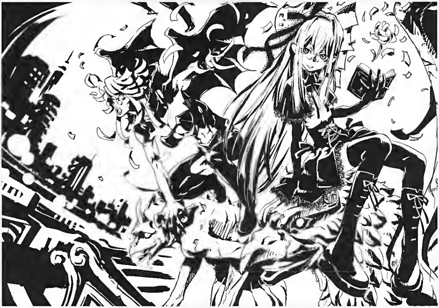
＋

R.O.D Remains Of Designs 設定資料集

キャラクターデザイン
羽音たらく スタジオオルフェ
アートデザイン
神宮司訓之 ZIN STUDIO
文／倉田雅弘

『R.O.D REHABILITATION』の世界観、キャラクターをビジュアル化するために集められたのは、キャラクターデザインの羽音たらく氏、プロダクションデザインの神宮司訓之氏。シリーズのオリジナルスタッフたちによって描き記された画の数々は、これまでのシリーズとはまったく異なる、それでいて『R.O.D』でしかありえない独自の世界を構築していった。

これは“物語以前に記された世界の源泉の記録”。
岩肌の壁画を前にした読魅子が、未来の本に希望を見出したように、貴方はこの“画稿”を見て、何を感じるのだろうか。



イラスト・羽音たらく

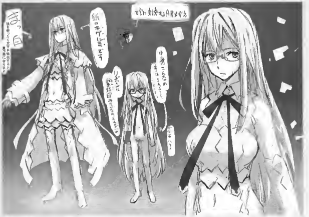
REHABILITATION版

『R. O. D REHABILITATION』版『読王』

倉田英之

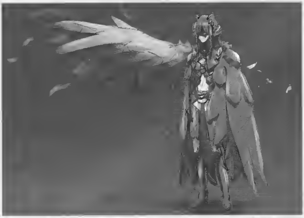
やあみんな。ヤアミンナ！ 前『R.O.D』をご存知の方はオヒサでゴブサ。藤ちょこさんの絵の魅力でこの本を手に取った方はハジメマシテ。私原作を担当しました倉田英之です。つまりはお話とかを考えてプロットに仕立て、〆切をヤブって藤ちょこさんに「アトヨロシク」と渡すのが仕事です。過程で一つ大きな間違いがありますがドコでしょう？ま、それはさておき。この広く青く美しい地球の上でハジメテ会った皆様のために説明させていただきますと、『R.O.D』とは、私が十年チョイ前に立ち上げました小説とかアニメとかマンガとかのコンテンツです。内容は「本が好きなメガネのお姉さんが紙を自由自在に使ってナンダカよくわからない敵と戦う。戦わない時はヒタスラ本を読む」というモノです。マンガ版とアニメ版はオカゲサマで一区切

Remains
Of
Designs


まっ白
紙のキグルミです
文字に変換するARメガネ
中身こんなの
リボンは

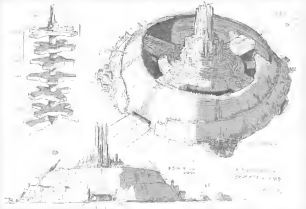
画稿／羽音たらく

［読魅子／白 Ver.］
本作の制作にあたり最初にデザインされた読魅子。紙で外見を変化させるというアイデアは、すでに反映されている。



画稿／羽音たらく

［読魅子／ダークナイト Ver.］
倉田英之氏との打ち合わせを経て、黒のイメージが確立した別名"戦闘スタイルVer."。某黒騎士映画の影響も垣間見える。



画稿／神宮司訓之

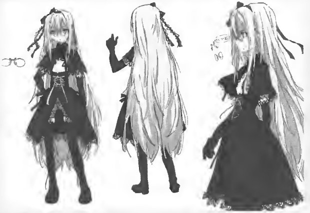
［美術設定／R.O.D1］
"愛書都市"の全体像。左上の構造図で十字状の階層を、わずかにずらして重ねているのがわかる。湿気から本を防止するため、少しでも空気の通りを良くしようという愛書家ならではの情念が感じられる。

イラスト・羽音たらく

REHABILITATION版

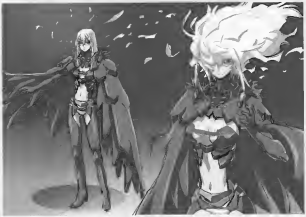
りをつけさせていただいておりますが、小説は二〇〇六年に第十一巻が刊行されて以降、長いこと中断となっております。これはひとえに私の責任でございまして。クライマックスを前にして広げきった風呂敷の畳み方がわかんない、本よりＤＶＤやブルーレイの方に浮気しちゃった、などの理由が挙げられますが、結局は「なんか書けなくなっちゃった」のです。私の中から生まれたはずの、私の側にいたはずの主人公、読子（よみこ）という女がある日、ふらっといなくなってしまったのです。当初は「まあ、そのうち戻ってくるだろう」とか「いなくなったらまた作ればいい」などと呑気に考えていたのですが、事態は思ったより深刻で。あれ以降、有り難いことに色々なトコロで色々な人から「『R.O.D』の続き、どうなってるんですか？」と聞かれたりしたのですが「いやぁ……」と我ながら妙にキモチ悪いウスラスマイルを浮かべてその場をゴマかすしか無かったのでした。こんなコトじゃダメだダメだとアマゾンで本

Remains Of Designs



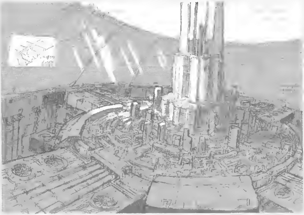
画稿／羽音たらく

[読魅子本体]
「常人と、雰囲気を違えるため下着をつけていません。藤ちょこさんがどー描くのかわくわくしていました…。ごめんなさい…。だれかコスプレしてくれないかな～」(羽音たらく)



画稿／羽音たらく

[読魅子／いんふぇるのVer.]
もっとも年長の外観の戦闘用外装。羽音氏日く「髪は白ということでダークナイトVer.をアレンジしました」。



画稿／神宮司訓之

[美術設定／R.O.D2]
“愛書都市”ドーム内。日光による紙焼けを防ぐため、地上部でも陽に触れる場所はわずかだ。東西にサンシールドが設置されているのは、神保町の古書店に北向きの店が多いという事象へのリスペクトでもある。

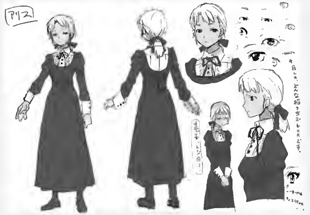
イラスト・羽音たらく

REHABILITATION版

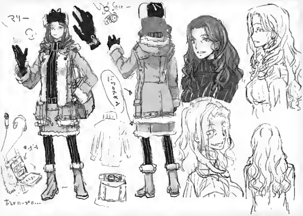
を買い漁ったり酒にオボれてみたりユキズリの枕を抱いてみたりしましたが、一向に読子は帰ってきません。アタリマエか。さすがに「アレひょっとして俺このまま一生読子書けないんじゃね？」などの不安感が心中に満ちてきた頃、集英社から久々のお呼びがかかったのです。「今度スーパーダッシュ文庫のコミカライズをメインにした新雑誌出すからオマエもなんか働け。ていうか『R.O.D』どうするつもりよ？」と訊かれて「どうしましょうねぇ」と答える私。だがしかしその頭の中でムクムクと広がってきたのは数日前に読み返してた『ダークナイト・リターンズ』。一九八六年にフランク・ミラーが発表したアメコミです。つまりは歳くったバットマンが老骨に鞭うってゴッサムの若い連中とファイト＆説教。しかし冷静に考えてみればバットマンのやってるコトも犯罪じゃね？などとソレマデの勧善懲悪ストレートなアメコミロードに突然現れた曲がり角。あれ？アレじゃね？読子はまだ帰ってくる気

Remains Of Designs

［アリス］
「自分を際立たせる容姿で…だけど、醜い者は嫌…そんなテイラーの選びそうなキャラクターにしました」（羽音たらく）とのこと。アレンジは藤ちょこに一任された。



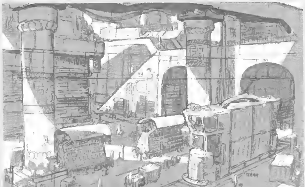
画稿／羽音たらく


マリー
バックスキン
キーボード

画稿／羽音たらく

［マリー］
「こーいう作品では、フツーのキャラがとても胡散臭いものです」（羽音たらく）倉田氏の要望で眼鏡をかけさせたが「胡散臭さ倍増」とのこと。

［美術設定／R.O.D3］
“愛書都市”内部。倉田英之氏から提示されたイメージは「建築物がすべて本棚で構成されている街」。また本棚（建築物）間を移動するため、市場などで使用されている運搬車“ターレットトラック”のようなものも発達しているのではないか、という意見も出た。



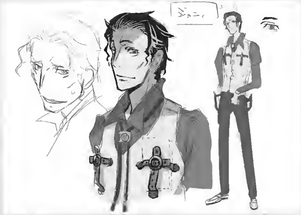
画稿／神宮司訓之

イラスト・羽音たらく

REHABILITATION版

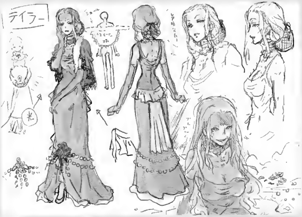
配は無いが、読子が読子である故に描けなかった愛書狂のダークサイド……『ダークナイト・リターンズ』のノリでいけば、描けるんじゃね？と思ってしまったのですよ、これが。そんな経緯で生まれたのが本作の主人公、“読魅子（ヨミコ）”。読子と同じく本に魅せられつつも、自分の読書欲以外は基本どうでもいい女。人の本でも奪って読む。盗んで読む。時には殺してでも読む。コレだ！ コレなら俺の中にまだある！ 残ってる！ というワケでその場で集英社さんに「やりましょう！『R.O.D』！ でも前の『R.O.D』じゃないヤツ！ 主役は読子じゃなくて読魅子で！」と語りだし、「ああ、ついにこの人コワれたか……」と優しげな視線を向けられたりもしました。そう、本に表紙と裏表紙があるように、ビブリオマニアにもいい人と悪い人がいるはずだ！ というかソモソモ俺が悪い人。これならまだ書ける、いやここをキッカケに、読子が戻ってくる新たな地盤をも築けるかもしれない！ ありがとうバットマン、ありがとうフラン

Remains Of Designs



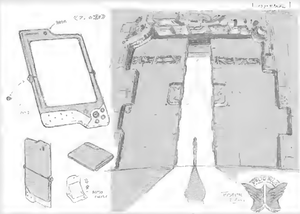
［ジョニィ］
「キャラクターをデザインするとこは、そのキャラクターの+面も、ーの面も、スキルを表現する事が大事だと思っています。で…こんなかんじ〜」(羽音たらく)

画稿／羽音たらく



［テイラー老婆］
「牡丹のように深く散る花もあれば、枯れても尚、美しく、美に執着する花もある…そんな感じです。ドライフラワーの様な女性ですね…」(羽音たらく)

画稿／羽音たらく



［美術設定／R.O.D4］
“愛書都市”入口と“マリーの端末”。本に翼が生えたエンブレムが、読魅子の黒い翼を連想させて面白い。“マリーの端末”の自分撮り用カメラなど、本編では使用されないような細部まで考え抜くことで、作品世界のリアリティが強固なものになっている。

画稿／神宮司訓之

年内
ガンバ!!
カッ!!
カッ!!
カッ
くろた

イラスト・羽音たらく

REHABILITATION版

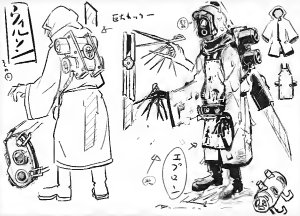
ク・ミラー！ヤケに高揚した私は早速ゴッサムシティーならぬビブリオポリスを建造し、裏の読子こと“読魅子”の創造にあけくれたのでございます。月日はまたも流れて現在。そんなこんなで始まった『R.O.D REHABILITATION』も一冊の本になりました。まさか連載中に骨折して本当に“リハビリテーション”することになるとは思いませんでしたが。この一年以上の長きにわたっておつきあいいただいた藤ちょこさん、羽音さん、神宮司さん、スタッフの皆様には感謝の限りでございます。どうもありがとうございました。

追伸。

次は年内（二〇一三年）刊行の小説版『R．O．D』第十二巻でお会いいたしましょう。

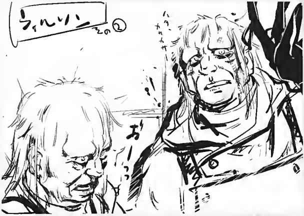
いやマジで。

Remains Of Designs


ウィルソン！
その①
巨大カッター
エプロン
光

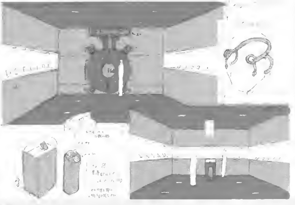
画稿／羽音たらく

[ウィルソンシザーハンズ]
「シザーハンズは、この漫画の表現法として、映えると思いあえて、シルエット的黒ベタにしました」（羽音たらく）


ウィルソン
その②
ハタ、カサカサー
お！ーっっ

画稿／羽音たらく

[ウィルソン末期]
「あまり、こういう事に関して語るのは不謹慎だと思いますが…普通、病人は、痩せ細った老人的な、表現で描かれますが、体格のいいキャラクターの末期的病状の表現も絵として魅力のある面白い表現法だと思いました」（羽音たらく）



画稿／神宮司訓之

[美術設定／R.O.D5]
テイラー邸、書庫。大仰な装飾が施され、膨大な書籍で収納されている邸内の他の部屋と、シンプルな内装でわずかな本が並んでいる書庫は、虚栄心に満ちた女優としてのテイラーと、素顔の彼女の内面を象徴している。

漫画／藤ちょこ（ふじちょこ）
Fuzichoco
1990年9月30日生まれ千葉県出身。
主に書籍の装画や、カードゲームの
イラストなどを制作。
主食はチョコレートです。
公式サイト　http://www.fuzichoco.com/

原作／倉田英之（くらたひでゆき）
Hideyuki Kurata
1968年7月9日岡山県井原市出身。
スタジオオルフェ所属。
漫画原作、アニメ脚本、小説家。
人気アニメのシリーズ構成でも活躍。

キャラクターデザイン／羽音たらく スタジオオルフェ
アートデザイン／神宮司訓之＋ZiN STUDIO
構成／八坂考訓
編集／高橋　博　集英社スーパーダッシュ文庫

R.O.D REHABILITATION

2013年4月30日　第1刷発行

造本には十分注意しておりますが、乱丁・落丁（本のページ順序の間違いや抜け落ち）の場合はお取り替え致します。購入された書店名を明記して、集英社読者係宛にお送り下さい。送料は集英社負担でお取り替え致します。但し、古書店で購入したものについてはお取り替え出来ません。本書の一部または全部を無断で複写、複製することは、法律で認められた場合を除き、著作権の侵害となります。また、業者など、読者本人以外による本書のデジタル化は、いかなる場合でも一切認められませんのでご注意下さい。

著　者　藤ちょこ
©Fuzichoco 2013
倉田英之 スタジオオルフェ
©Hideyuki Kurata 2013

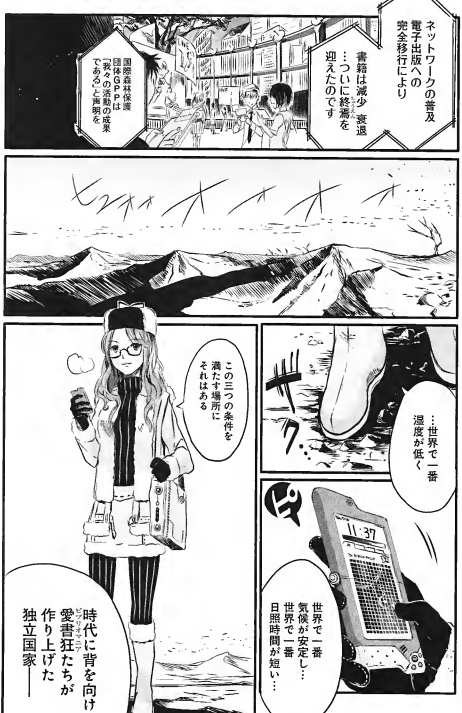
発行者　鈴木晴彦
発行所　株式会社集英社
〒101-8050　東京都千代田区一ツ橋2-5-10
03(3239)5263(編集)
03(3230)6191(販売)
03(3230)6076(読者係)
製版所　株式会社昭和ブライト
印刷所　図書印刷株式会社
Printed in Japan

ISBN978-4-08-782518-3　C0979

初出　スーパーダッシュ＆ゴー！ 2012年4月号、6月号、8月号
10月号、12月号、2013年2月号

この作品はフィクションです。
実在の人物・団体・事件 などには、いっさい関係ありません。

READ OR DIE


ネットワークの普及
電子出版への
完全移行により
書籍は減少 衰退
…ついに終焉（しゅうえん）を
迎えたのです
国際森林保護
団体GPPは
「我々の活動の成果
である」と声明を
LIVE
ヒュオォオォオォオ
ザク…
…世界で一番
湿度が低く
ピ
11:37
世界で一番
気候が安定し…
世界で一番
日照時間が短い…
この三つの条件を
満たす場所に
それはある
時代に背を向けた
愛書狂（ビブリオマニア）たちが
作り上げた
独立国家——